

地方独立行政法人
大阪府立環境農林水産総合研究所
「令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書」
添付資料集

地方独立行政法人 大阪府立環境農林水産総合研究所
令和2事業年度に係る業務の実績に関する報告書 添付資料集

目 次

項 目

1	受託研究利用者の総合評価【数値目標2】	1
2	情報発信ツール【数値目標4】	2
3	セミナー・講習会・体験イベント・展示・視察見学等【数値目標5・8】	4
4	令和2年度における行政依頼事項に係る調査研究に対する大阪府からの総合評価【数値目標6】	9
5	令和3年度に実施する行政依頼事項	10
6	行政支援に係る現地技術指導、モニタリング及び依頼検体の分析	11
7	府が必要とする環境農林水産分野の技術支援(行政依頼事項以外)	12
8	農業大学校運営実績【数値目標7】	13
9	法人が有する資源の有効活用事例【数値目標8】	14
10	役員・委員等派遣実績【数値目標8】	15
11	報道提供【数値目標9】	17
12	新聞掲載記事、テレビ・ラジオ放送、専門紙掲載記事	18
13	所属学会・参加した学会等・公設試験研究機関等ネットワーク・客員研究員	20
14	法人が参加するコンソーシアム	22
15	調査研究課題	23
16	競争的外部研究資金応募実績【数値目標10】	26
17	競争的資金へのチャレンジ支援研究	28
18	競争的外部研究資金により実施する調査研究課題の外部有識者による総合評価【数値目標11】	29
19	学術論文及び学会発表等【数値目標12】	30
20	知的財産保有状況	34
21	法人職員が受講した研修及び取得した資格	36
22	目的積立金使途計画及び実績	38

1 受託研究利用者の総合評価【数値目標2】（実績報告書 6 ページ）

5段階評価 5；満足 4；やや満足 3；標準的である 2；やや不満 1；不満

受託研究利用者アンケート	問1	問2	問3	問4	問5	問6
	職員態度	契約手続	報告書の提出時期	報告書難易度	報告内容水準	総合評価
クライアントA	3	4	3	4	2	4
クライアントB	5	5	5	5	5	5
クライアントC	5	5	3	3	3	5
クライアントD	5	5	5	5	5	5
クライアントE	3	3	3	3	3	3
クライアントF	5	5	5	3	3	4
クライアントG	4	4	4	3	3	3
クライアントH	5	5	4	4	4	5
クライアントI	5	3	5	5	3	5
クライアントJ	5	3	/	/	/	5
クライアントK	4	5	5	5	4	5
クライアントL	5	4	4	5	5	5
クライアントM	5	5	5	5	5	5
クライアントN	5	5	5	4	5	5
クライアントO	5	5	5	5	5	5
クライアントP	5	5	5	5	4	5
クライアントQ	5	5	5	5	5	5
クライアントR	5	5	4	5	5	5
クライアントS	5	5	5	5	5	5
平均値	4.7	4.5	4.4	4.4	4.1	4.7

※斜線部はクライアントが報告書を作成したため、評価は未記入。

2 情報発信ツール【数値目標4】（実績報告書 10, 14, 21 ページ）

（1）危機管理情報（緊急性が高く、府民の健康や業に影響がある情報）

No.	名称と情報発信の方法	内 容	対 象 者 <配信登録者数>	発信時期・頻度
1	大阪湾赤潮情報 (大阪湾赤潮速報・月別赤潮発生状況・有害プランクトン情報) Eメール、ホームページ	プランクトン観測結果 (赤潮・有害)	漁業関係者 行政関係者 一般府民	速報・有害：月2～5回 (年間57回) 月別：月1回
2	大阪湾貝毒原因プランクトン情報 Eメール、ホームページ	プランクトン観測結果 (貝毒)	漁業関係者 行政関係者 一般府民	月2～5回 (年間56回)
3	淀川河口域貝毒原因プランクトン情報 FAX、ホームページ	プランクトン観測結果 (貝毒)	漁業関係者 行政関係者 一般府民	4回(4月)、 6回(3月)

（2）総合情報（研究所本体や各サイトのホームページも含む）

No.	名称と情報発信の方法	内 容	対 象 者 <配信登録者数>	発信時期・頻度
1	大阪府立環境農林水産総合研究所 ホームページ	研究所の概要、研究内容、研究成果、栽培技術情報、各種お知らせ、施設紹介、イベント情報など	農林漁業関係者 事業者 行政関係者 一般府民	常時（随時更新）
2	環農水研メルマガ（旧 大阪府環境農林水産総合研究所メールマガジン） Eメール	研究所が実施する事業に関する最新情報やイベントの案内など	一般府民 行政機関等 <1,348>	月1～2回 (年間13件)
3	環農水研フェイスブック フェイスブック	研究所からの各種お知らせ、研究成果紹介など	農林漁業関係者 事業者 行政関係者 一般府民	随時 (年間74件)
4	環境技術情報メール配信サービス Eメール	環境技術に関する最新情報や講習会の案内など	配信登録企業 <1,465>	随時 (年間22件)
5	農業大学校 ホームページ、報道提供	農業大学校の課程・施設・行事などの概要、募集案内、無料職業紹介事業など	農業関係者 事業者 一般府民	常時（随時更新） ・学生募集：11月 ・短期プロ農家養成 コース募集 集中コース：8、3月 入門コース：6、11月
6	水産技術センター ホームページ	水産技術センターの概要、大阪府の漁業概要、大阪湾の海況、大阪湾の生きものの紹介、イベント情報など	漁業関係者 行政関係者 一般府民	常時（随時更新）
7	生物多様性センター ホームページ	生物多様性センターの概要、イベント情報、府内の生物多様性などに関する情報など	事業者 行政関係者 一般府民	常時（随時更新）
8	おおさか気候変動適応センター ホームページ	大阪府内の気候変動の影響や適応に関する科学的知見やイベントの情報など	事業者 行政関係者 一般府民	常時（随時更新）
9	水産技術センター・メールマガジン Eメール	研究所主催のイベント情報、貝毒発生状況、ホームページ更新情報、水産技術センターのイベント情報など	一般府民等 <367>	随時（年間3件）
10	おおさか生物多様性リンク・メーリングリスト Eメール	「おおさか生物多様性リンク」連携団体に関するイベント情報、生物多様性に関する情報共有、取り組み相談など	「おおさか生物多様性リンク」連携9団体	随時（年間7件）

※ 10の「おおさか生物多様性リンク・メーリングリスト」はR02年12月に開設。

（3）技術普及および技術支援情報（各種公表データ）

No.	名称と情報発信の方法	内 容	対 象 者 <配信登録者数>	発信時期・頻度
1	過去に寄せられたよくある質問 ホームページ	府民から寄せられた代表的な技術相談のQA	一般府民 NPO 行政関係者等	常時（随時更新）
2	環境技術コーディネーター事業 ホームページ	在阪企業の環境分野における技術開発を関係機関との連携体制でサポートする事業	事業者	常時（随時更新）
3	省エネ・省CO ₂ 相談窓口 ホームページ	中小事業者の省エネルギーの取組支援を通じて温暖化対策を推進する相談窓口	事業者	常時（随時更新）
4	環境調査・検査業務に係る技術認定制度 ホームページ、報道提供	環境調査・検査業務の適正な履行を確保するため、これらの業務を受託しようとする事業者の技術的適性の認定制度	事業者	常時（随時更新）

No.	名称と情報発信の方法	内 容	対 象 者 <配信登録者数>	発信時期・頻度
5	微小粒子状物質 (PM _{2.5}) 成分分析 ホームページ	微小粒子状物質 (PM _{2.5}) 成分分析の結果	行政関係者 一般府民	年 1 回
6	防除マニュアルの公開 ホームページ	「赤色LEDによるアザミウマ類防除マニュアル」を公開	農業指導者等	常時 (随時更新)
7	水稲栽培技術情報 ホームページ	新奨励品種情報、水稲栽培の手引き、水稲奨励品種特性表など	農業関係者 行政関係者 教育関係者	常時 (随時更新)
8	研究所露地デラウェアのジベレリン (GA) 処理適期情報 ホームページ	研究所内の露地デラウェアの展葉枚数の調査に基づく、デラウェアのジベレリン処理適期予測	農業関係者	年 8 回 (4 月～5 月)
9	おおさかアグリメール Eメール	大阪府内主要農作物の栽培技術情報、気象情報、市況、各種お知らせ (府の施策等) など	農業関係者 行政関係者など <1,046>	随時 (年間 213 件)
10	食品技術ニュース Eメール	食品関連事業者向けの当研究所の設備利用や技術支援の制度、研究成果発表、イベント・セミナーの案内など	事業者 農林漁業関係者 行政関係者 <209>	月 1～2 回及びイベント案内などの情報提供は随時 (21 回)
11	緑化技術研修会の案内 ホームページ、Eメール、 通送、報道提供	緑化技術研修会の開催案内	行政関係者 教育関係者 一般府民	随時 (年 2 回)
12	漁況通報 ホームページ、郵送、通送	主な魚介類の種別漁獲量	漁業関係者 行政関係者 一般府民 (郵送・通送 37 ヲ所)	月 1 回
13	藻類養殖情報 ホームページ、郵送、FAX	ノリ・ワカメ養殖に関する情報	漁業関係者 行政関係者 (郵送 5 ヲ所、FAX2 ヲ所)	月 1 回 (11～3 月)
14	大阪湾水温速報 ホームページ、FAX	水温定置観測結果	漁業関係者 行政関係者 一般府民 (FAX26 ヲ所)	毎日 (FAX は毎週月曜日)
15	大阪湾全域水温速報 FAX	水温観測結果	漁業関係者 (26 ヲ所)	月 2 回
16	大阪湾貧酸素水塊分布情報 ホームページ	貧酸素水塊の発生状況モニタリング結果	漁業関係者 行政関係者 一般府民	月 2～5 回 (4～10 月)
17	大阪湾カタクチワシ卵稚仔情報 ホームページ、FAX、Eメール	カタクチワシ卵稚仔の採集状況	漁業関係者 行政関係者 一般府民 (FAX、Eメール 41 ヲ所)	月 1 回
18	大阪湾シラス情報 (速報) FAX	シラス全長組成情報	漁業関係者 (13 ヲ所)	月 1～3 回
19	大阪湾シラス・イカナゴ新子 (しんこ) 漁況予報 ホームページ、FAX	シラス漁・イカナゴ漁に関する情報	漁業関係者 行政関係者 一般府民 (FAX: イカナゴ 36 ヲ所、シラス 29 ヲ所)	4・6・9・10・1・2 月
20	生物・植物図鑑 ホームページ	大阪湾や府内の魚類や水草、両生類、甲殻類、外来種などの情報	事業者 行政関係者 一般府民	常時
21	直売切り花技術情報 ホームページ	直売切り花技術マニュアル	農業関係者 一般府民	常時
22	ハートフル農業への支援 ホームページ	農業の福祉分野への活用に関する研究成果、障がい者を雇用する事業者などの情報	農関係者 事業者 一般府民	常時
23	気候変動適応の関連情報 ホームページ	適応関連の研究成果、日常生活の中で役立つ適応、気候リスク管理、適応ビジネスに関する情報	農林漁業関係者 事業者 行政関係者 一般府民	常時
24	昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム メールマガジン Eメール	「昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム」会員への各種情報発信	農林漁業関係者 事業者 行政関係者 研究機関	随時 (年間 4 件)

※ 24 の「昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム メールマガジン」は R02 年 11 月に開設。

3 セミナー・講習会・体験イベント・展示・視察見学等【数値目標5・8】（実績報告書 5～10, 17, 20 ページほか）

※主な対象 「事」事業者、「行」行政、「一」一般、「学」学校等の学生・生徒等、「教」教育関係者、「研」研究機関、「識」有識者

(1) 法人が主催・共催（事務局請負も含む）で開催したもの

No.	主な対象	講師対応	主催者／行事名	内容	対象者	回数	実施日	ウェブ対応
1	事	○	環農水研ほか 「中小事業者のための省エネ・省CO ₂ セミナー」	省エネ・省CO ₂ 方策や先進事例の紹介、国の政策動向など	事業者	2回	10月22日 3月3日	○
2	事	○	環農水研・大阪府 おおさか気候変動適応センター成果発表 「どうなんの？ どうしたらエエの？ 気候変動適応～環農水研シンポジウム～」	農業、水産業、自然生態系への気候変動影響と適応 ・最新の気候変動適応の情報（農業や漁業の現場へのヒアリングや身近な生きもの観察など）の紹介 ・気候変動適応のトークセッション	農業者、農業者団体、漁業者、漁業者団体、事業者、事業者団体、行政、研究機関、教育関係者、一般	1回	2月22日	○
3	事	○	環農水研 「ボンタ」現地見学会	研究所育成ブドウ品種「ボンタ」の栽培ほ場見学及び品種特性の説明	農業者、行政	3回	8月11日 8月18日 8月25日	
4	事	○	水なす加工技術研究会（事務局） 水なす加工技術研究会	第2回 「水なす漬け製造時の果皮色の安定化技術（もみ殻摩擦処理）」 「水なす塩の製法紹介」 第3回 「R3年度事業募集のご案内」 「水なす漬けの糠固化工術・・・特に、関東への出荷に最適！」	事業者団体	2回	11月27日 2月17日	○
5	事	○	大阪府（運営：環農水研） 人材育成研修会・異業種交流会 （商品開発研修） （販路開拓研修） （販売実践研修） （インターンシップ）	・第1回食品加工に取り組む農業者のためのHACCPの考え方を取り入れた衛生管理研修会 ・第2回食品加工に取り組む農業者のためのHACCPの考え方を取り入れた衛生管理研修会 ・スマホで採れる！ SNSで映える写真撮影のコツ ・農業者のためのHACCPの考え方を取り入れた衛生管理について ・めざせ！ わくわくあふれる観光農園経営～おもてなしが得意技！ 3代目が語ります～ ・「うちの自慢の品」ちゃんど伝える講座 ・農業者団体（4H）クラブや府ファームレディネットワーク等の課題解決に向けた研修 ・第2回～2食品加工に取り組む農業者のためのHACCPの考え方を取り入れた衛生管理研修会 ・農林漁業者と食品事業者の交流会 ・インターンシップ研修会「HACCPの考え方を取り入れた乾燥品の加工」	農業者、漁業者、林業者等	10回 （うち2回中止）	8月5日 8月25日 9月8日 10月1日 11月18日 12月8日 12月11日（中止） 2月（中止） 3月17日 10月27日	
6	事	○	環農水研 短期プロ農家養成コース（集中コース：野菜）	果菜類のハウス栽培、軟弱野菜・葉菜類・根菜類の栽培の講習及び実習	農業者	39回	原則、 毎週火曜日	
7	事	○	環農水研 短期プロ農家養成コース（集中コース：果樹）	ぶどう、みかんなどの栽培の講習及び実習	農業者	22回	原則、 隔週木曜日	
8	事	○	環農水研 オンラインセミナー「いざ実践！ 大阪型スマート農業」	農大スマート農業ハウス等の紹介、スマート農業にかかる研究所事例紹介、記念講演	農業者、行政、一般団体（農大生）	1回	3月16日	○
9	事		大阪ヒートアイランド対策技術コンソーシアム 「ヒートアイランド対策技術公開セミナー」	「暑熱環境に適応したまちづくりについて」 「作業現場における暑さ対策の実践事例について」	事業者、行政、教育関係者、一般、一般（大学生）	1回	11月11日	○
10	事		昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム（事務局） 公開シンポジウム「昆虫ビジネスの可能性を探る！」	昆虫利用ビジネスの動向を食および飼料の視点から紹介 「昆虫ビジネスの可能性」「私が選ぶ美味しい昆虫料理」「養殖飼料としての昆虫」	事業者、研究機関、一般	1回	1月18日	○
11	行	○	環農水研 建材中の石綿測定分析研修	建材中の石綿測定分析研修	行政	1回	11月26日	
12	行	○	環農水研（生物多様性センター） 緑化技術研修会	1回「特定外来生物クビアカツヤカミキリの生態と防除」 2回「緑化樹の剪定方法（基礎講座）」 3回「竹の管理と駆除について（基礎講座）」	行政、教育関係者、事業者、一般	2回	1回 7月14日 2回 9月29日 3回 2月中止	
13	行		環農水研・大阪府環境農林水産総務課 行政依頼事項進捗報告会	令和2年度行政依頼課題の進捗状況の報告他	行政	6回	6月22日 9月16日 10月21日 11月18日 12月16日 2月16日	○
14	行		環農水研・大阪府環境農林水産総務課 行政依頼事項中間報告会	令和2年度行政依頼課題の取りまとめ状況の報告	行政	1回	9月1日～ 9月30日	○
15	行		環農水研・大阪府環境農林水産総務課 行政依頼事項年度末報告会	令和2年度行政依頼課題の取りまとめ状況の報告	行政	1回	1月15日～ 1月22日	○
16	行		環農水研・大阪府環境農林水産総務課 試験研究推進会議本会議	行政依頼課題の業務成果の報告	行政	1回	6月23日	○
17	一	○	淀川水系イタセンバラ保全市民ネットワーク（事務局） 定例保全活動	淀川のワンドにおける地曳網による生物調査・外来種駆除等	一般団体	11回	4月～11月	
18	一	○	環農水研（生物多様性センター） 生物多様性センターサポートスタッフ講習会	講演、現地実習	一般団体	2回	6月24日 10月26日	
19	一	○	おおさか気候変動適応センター 「生き物観察を通じて「適応」を学ぼう」	生き物の観察と気候変動適応の説明など	一般	1回	7月25日	
20	一	○	環農水研（水産技術センター） 夏休み子ども体験「海の教室」	（海洋観測体験） 調査船に乗りし開空近隣海域にて水質観測 など （栽培漁業体験） 稚魚放流などの栽培漁業体験や魚の餌になる生き物の顕微鏡観察 など	一般（小中学生）	1回	8月1日	
21	一	○	環農水研（生物多様性センター） 談話会「知ろう、伝えよう生物多様性ホットスポット～世界の中の日本、日本の中の大阪～」	日本、大阪の生物多様性ホットスポットに関する話題提供、ディスカッション	一般	1回	8月22日	○
22	一	○	環農水研（生物多様性センター） 「生きものふれあいイベント」	ブース7種、スタンプラリー、地曳網生物観察など	一般（3歳以上）	1回	10月4日	
23	一	○	環農水研（生物多様性センター） 談話会「気候変動でどう変わる？ 大阪の森・里・川・海の生物多様性」	大阪の森・里・川・海における気候変動の影響についての話題提供、ディスカッション	一般	1回	3月28日	○

No.	主な対象	講師対応	主催者/行事名	内容	対象者	回数	実施日	ウェブ対応
24	—	○	環農水研 短期プロ農家養成コース(入門コース)	農業の基礎知識、果菜類・軟弱野菜の栽培方法の講習と実習	一般	6回	7月・1月の 毎週金曜日 (各3回)	
25	—		環農水研(生物多様性センター) 企画展「行こう! 大阪の魅力あふれる生物多様性ホットスポット」	標本、パネル、動画などの展示、談話会「知ろう、伝えよう生物多様性ホットスポット～世界の中の日本、日本の中の大阪～」の開催	一般	1回	R2年2月3日 ～10月2日 (一時中断)	
26	—		環農水研(生物多様性センター) 企画展「生物多様性の過去・現在・未来～おおさかで今私たちにできること～」	標本、パネル、動画などの展示、ふれあいイベントの開催	一般	1回	10月4日 ～2月12日	
27	—		環農水研(生物多様性センター) 企画展「気候変動でどう変わる? 大阪の生物多様性と私たちの暮らし」	標本、パネル、動画などの展示、談話会「気候変動でどう変わる? 大阪の森里川海の生物多様性」の開催	一般	1回	R3年2月15日 ～5月28日	
28	—		環農水研(生物多様性センター) 出張展示「大阪を生物多様性に取り組むプランナーに! ～『おおさか生物多様性リンク』による多機関連携の取り組み～」	近畿中国森林管理局庁舎1階にて、標本、パネル、動画などの展示を生物多様性リンク団体と連携して開催	一般	1回	3月2日～ 3月26日	
29	—		環農水研 農業大学校創立100周年記念式典	100周年記念式典、記念碑除幕式、卒業生の事例紹介等	一般(卒業生)、農業者団体	1回	11月14日	○
30	学	○	おおさか気候変動適応センター 多奈川ピオトープ自然観察プログラム	生き物の観察と気候変動適応の説明など	一般団体(小学生)	1回	10月14日	
31	教	○	環農水研 ハートフル農業講座	・支援学校教員等への農業の基礎知識、果菜類・葉菜類の栽培方法の講習と実習(全6回) ・障がい者雇用企業の農場見学(1回)	教育関係者	7回	6～12月の 金曜日(6回) 見学会1回	
32	事	(○)	環農水研(水産技術センター) 水産技術センター研究業務成果発表会	令和2年度水産技術センター研究成果についての発表会	漁業者、漁業者団体、行政	1回	中止	
33	—	(○)	ふれあいの水辺利用推進委員会(委員)等 桜ノ宮ビーチフェスティバル2020	地曳網で大川のいきもの調査	一般(小学生以上)	1回	中止	
34	—	(○)	環農水研(水産技術センター) 第15回大阪湾セミナー	大阪湾の環境や生き物に関する情報の紹介	一般(高校生以上)	1回	中止	
35	—	(○)	魚庭の海づくり実行委員会(委員) 第18回魚庭の海づくり大会	タッチングプールの提供	一般	1回	中止	
36	—	(○)	環農水研 2020年度家庭園芸セミナー	野菜、果樹、花き等の栽培に関する講習	一般	5回	中止	

(2)他機関が開催したもの(講師・発表者・説明者として参加・対応した行事)

No.	主な対象	講師対応	主催者/行事名	内容	対象者	回数	実施日	ウェブ対応
1	事	○	大阪府商工会連合会 大阪企業のコスト削減計画支援者研修会	省エネ診断について	事業者、事業者団体	1回	7月10日	
2	事	○	日本規格協会 ダスト濃度自動計測器規格(JIS B 7996及びJIS B 7997シリーズ)説明会	第3部摩擦静電気検出方式規格の説明	事業者、行政、研究機関、一般	1回	3月4日	○
3	事	○	日本粉体工業技術協会 集じん分科会	「ダストモニター性能評価の為に試験ダクト設備の整備」 「試験ダクト設備を用いたダストモニターの性能評価事例」	事業者、研究機関等	1回	3月16日	○
4	事	○	大和リース株式会社 生物多様性センター見学	生物多様性センターの取組紹介、見学について	事業者	1回	9月8日	
5	事	○	IDEC株式会社 生物多様性勉強会	生物多様性についての研修	事業者	1回	12月9日	○
6	事	○	豊能花木研究会 勉強会	「切り枝花木の品質保持について」	農業者	1回	6月12日	
7	事	○	神立ジャンプ 神立種まき講習会	「葉ぼたんのは種について」	農業者	1回	7月3日	
8	事	○	大阪府農政室推進課 「植物防疫協力員研修」	今年問題になっている害虫について	農業者団体	3回	8月13日 8月17日 8月20日	
9	事	○	泉州農と緑の総合事務所農の普及課 桑原若手農業者向け意見交換会	花の土づくりと肥培管理、栽培管理	農業者	1回	8月28日	
10	事	○	大阪府泉州農と緑の総合事務所農の普及課 かんきつ土壌の分析及び講習会	かんきつ圃場の土壌分析および分析結果の見方	農業者	1回	9月1日	
11	事	○	一般社団法人花キューピット(名古屋支部) 講演会	「切り花の日持ち性向上技術について」	事業者、事業者団体	1回	9月8日	○
12	事	○	田尻町農業委員会 吉見早生タマネギの採種・栽培に関する研修	吉見早生タマネギの採種・栽培について	農業者	1回	9月9日	
13	事	○	大阪府泉州農と緑の総合事務所農の普及課 クビアカツヤカミキリの防除勉強会	クビアカツヤカミキリの生態と防除方法	農業者、農業者団体、行政	1回	9月15日	
14	事	○	JA大阪中央会 令和2年度スーパーアグリアドバイザー養成研修会	(病害虫防除)農業、病害虫、防除技術の概論 (水稲)稲作と品種の動向、水稲栽培方法、収量構成要素(土壌)土壌の物理性・化学性・生物性、植物栄養、堆肥・肥料の基礎 (野菜)野菜全般の生育、栽培と環境管理、各野菜品目ごとの特性と栽培	農業者団体	2回	11月16日 11月26日	
15	事	○	羽曳野市ぶどう就農促進協議会 羽曳野市産業振興課	農業機械概論	農業者	1回	11月30日	
16	事	○	大阪府立大学 植物工場研究センター スマートグリーンハウスの指導者育成研修2020	栽培にかかわる知識: 病虫害の防除技術	事業者、事業者団体	1回	12月9日	
17	事	○	柏原市ワイン用デラウェア栽培塾 視察見学	研究所ぶどうほ場の見学及びデラウェアワインの醸造工程及びブドウ収穫期とワイン風味に関する講習	農業者、農業者団体、事業者、行政	1回	2月17日	
18	事	○	南河内いちごの楽園プロジェクト推進会議 第2期及び第3期いちごアカデミー視察研修会	・いちごの中空栽培について ・いちごの高品質栽培技術に関する試験研究について	農業者、行政	1回	2月24日	
19	事	○	花き生産供給力強化協議会 次世代国産花き産業確立推進事業 花シエルジュ認定講座	花きの品質保持技術(オンデマンド方式)	事業者、事業者団体	1回	オンデマンド	○
20	事	○	広島国税庁 果実酒講習会	「収穫時期等がデラウェアワインの香味に与える影響」	事業者、行政、研究機関	1回	12月10日	

No.	主な対象	講師対応	主催者/行事名	内容	対象者	回数	実施日	ウェブ対応
21	事	○	大阪市漁業協同組合 第3回淀川河口域を考える会	「河口域生態系及び淀川河口域水質底質調査中間結果について」	漁業者、漁業者団体、行政、研究機関、一般	1回	11月11日	
22	事	○	田尻漁業協同組合 イムノクロマト法によるカキの麻痺性貝毒分析講習会	イムノクロマト法によるカキの麻痺性貝毒分析講習会	漁業者	1回	12月11日	
23	事	○	大阪海区漁業調整委員会 海区漁業調整委員会	「令和2年の漁況」	漁業者、行政	1回	3月23日	
24	事	○	大阪府資源管理型漁業推進委員会・大阪府漁業協同組合連合会 資源管理合同部会	「令和2年の漁況」	漁業者、行政	1回	3月25日	
25	事	○	INPIT近畿統括本部 知的財産戦略研究会 第2回定例会	大学・公設試との共同研究について	事業者、行政、研究機関	1回	12月11日	○
26	事		大阪環境産業振興センター おおさかATCグリーンエコプラザ常設展示	環農水研の取組の紹介展示	事業者、事業者団体	2回	4月1日 ～9月30日 10月1日 ～3月31日	
27	事		MOBIO常設展示場・企画展 「知的財産等ビジネスマッチング」企画展	研究所の特許、シーズ関連(製品)の展示	事業者	1回	12月2日～ 1月28日	
28	事		大阪府立大学・大阪市立大学 ニューテックフェア2020	研究所の取組紹介	事業者、事業者団体	1回	12月10日	
29	事		大阪信用金庫・堺商工会議所 課題解決型マッチングフェア	研究所の取組紹介	事業者、事業者団体	1回	1月28日	○
30	行	○	大阪府エネルギー政策課 令和2年度転入職員研修	省エネについて	行政	1回	8月6日	
31	行	○	大阪府環境管理室事業所指導課 令和2年度「異常水質対応研修」	「異常水質の現地調査時の採水の仕方について」 「魚類へい死事故発生時の現地調査マニュアルについて」	行政	1回	8月26日	
32	行	○	大阪府環境管理室事業所指導課 令和2年度「解体等工事における石綿飛散防止対策に係る研修会」	「石綿測定(分析)について」	行政	1回	9月9日	
33	行	○	大阪府みどり推進室みどり企画課 特定外来生物連絡協議会 クビアカツヤカミキリ部会 会議	クビアカツヤカミキリの防除について	行政	1回	8月3日	
34	行	○	安威川ダム建設事務所 安威川ダム茨木土木事務所向け研修	安威川の魚、魚道について	行政	1回	12月15日	
35	行	○	八尾市都市整備部 クビアカツヤカミキリ防除連絡会議	クビアカツヤカミキリの生態と防除方法	行政	1回	9月28日	
36	行	○	大阪府みどり企画課 大阪府特定外来生物連絡協議会 フラスの見分け方研修会	クビアカツヤカミキリの生態と防除技術/クビアカツヤカミキリのフラスの見分け方	行政	2回	10月1日 10月2日	
37	行	○	大阪府農政室推進課 普及指導員研修(スマート農業)	普及指導員へのスマート農業に関する研修	行政	1回	11月9日	
38	行	○	大阪府泉州農と緑の総合事務所みどり環境課 泉州地区クビアカツヤカミキリ担当者連絡会議	クビアカツヤカミキリの生態と防除方法	行政	1回	12月17日	
39	行	○	大阪府エネルギー政策課ほか 環境職新規採用職員研修	研究所の取組紹介、施設見学	行政	1回	7月13日	
40	行	○	大阪府動物愛護畜産課 獣医師職新規採用職員研修	研究所の取組紹介、施設見学	行政	1回	8月6日	
41	行	○	大阪府農政室推進課 令和2年度野菜担当普及指導員専門研修	単為結果性水なす品種の育種と取組状況について	行政	1回	3月9日	
42	行		大阪府環境農林水産部(部長等幹部) 研究所視察	研究所の取組紹介、施設見学	行政	1回	7月9日	
43	行		大阪府環境農林水産部(農政室長) 研究所視察	研究所の取組紹介、施設見学	行政	1回	7月15日	
44	行		大阪府立環境農林水産総合研究所評価委員 研究所視察	研究所の取組紹介、施設見学	行政	1回	7月22日	
45	行		大阪府副知事等 研究所視察	研究所の取組紹介、施設見学	行政	1回	10月29日	
46	—	○	認定特定非営利活動法人地球環境市民会議(CASA) 気候危機セミナー	「食卓から見た気候変動」	一般(個人・市民団体等)	1回	11月7日	○
47	—	○	NPO法人テクノメイトコープ 第195回テクノメイトコープ技術研修会	「中小事業者のための省エネ・省CO ₂ 対策について」	一般団体	1回	1月27日	○
48	—	○	水辺に親しむ会 春の例会、夏の例会、秋の例会、冬の例会	水生生物調査、淀川の魚類等に関する講演	一般団体	4回	4月5日 8月22日 11月8日 1月17日	
49	—	○	茨木市教育委員会 第2土曜科学教室	2100年未来の天気予報	一般団体(小学生)	1回	6月13日	
50	—	○	環境事業協会 連続講座 淀川の歴史・生物多様性・暮らしと防災	第2回 淀川の生物多様性～地域の宝イタセンバラ～	一般	1回	8月30日	
51	—	○	みのお山麓保全委員会 生物多様性研究フォーラム	箕面の森のニホンジカの生息状況	一般	1回	10月18日	
52	—	○	第32回日本環境動物昆虫学会年次大会 市民公開シンポジウム	おおさかのケモノに脅かされる私たちの暮らし	一般	1回	11月29日	○
53	—	○	吹田市環境部環境政策室 吹田市まちなか水族館ボランティア講習会	イタセンバラやアユモドキの生態について	一般団体	1回	12月7日	○
54	—	○	高齢者大学校自然文化を深める科 「生物多様性って何!」 —知ろう 伝えよう 大阪の生物多様性—	生物多様性、イタセンバラについて	一般	1回	1月5日	
55	—	○	大阪府高齢者大学校 生物多様性センター見学会	イタセンバラについて	一般団体	1回	2月25日	
56	—	○	大阪自然環境保全協会 第45期ナチュラリスト入門講座・公開講座	最新シカ報告	一般	1回	3月25日	○
57	—	○	日本の伝統の食を考える会 視察見学	研究所の取組紹介、施設見学	一般団体	1回	11月11日	

No.	主な対象	講師対応	主催者/行事名	内容	対象者	回数	実施日	ウェブ対応
58	—	○	仏教婦人会 見学会	研究所の取組紹介、施設見学	一般	1回	11月10日	
59	—	○	大阪府府民文化部 府政学習会(公募型)	研究所の取組紹介、施設見学	一般	1回	12月4日	
60	—	○	奈良県水循環・森林・景観環境部景観・自然環境課 外来生物防除講習会	クビアカツヤカミキリの生態と防除対策	一般、事業者、行政	1回	12月18日	
61	—	○	摂南大学 第9回摂大農学セミナー	「大阪産(もん)を利用した加工食品の開発と販売支援」	一般、研究機関	1回	2月1日	○
62	—	○	岸和田市立きしわだ自然資料館 海の日チリモン	チリメンモンスターの説明、実習	一般	1回	7月23日	
63	—	○	岸和田市立きしわだ自然資料館 自然資料館ミニ実習	チリメンモンスターの説明、実習	一般	2回	10月25日 2月21日	
64	—	○	大阪市立自然史博物館 「石桁網のよしかず」	石桁網による漁くずの種同定	一般	1回	10月25日	
65	—		大阪維新の会府議団 研究所視察	研究所の取組紹介、施設見学	議員	1回	8月27日	
66	—		大阪府議会議員、摂津市議会議員、JA北大阪 研究所視察	研究所の取組紹介、施設見学	議員	1回	10月8日	
67	教	○	高槻市教育センター 環境教育実習	知ろう・伝えようおおさかの生物多様性	教育関係者	1回	10月27日	
68	学	○	大阪府立富田林中学校 富中サイエンス	「雲をつかむような話 ～PM _{2.5} ってどんなもの？ コロナ特別版」	一般団体(中学生)	3回	9月18日 9月25日 10月16日	
69	学	○	大阪府立富田林中学校 3年生ワークショップ「課題提案型探究」	気候変動適応について	一般団体(中学生)	1回	12月11日	
70	学	○	摂南大学 生物多様性センター見学	施設見学	一般団体(大学生)	3回	9月29日 12月1日 1月12日	
71	学	○	箕面こどもの森学園 生物多様性センター見学	生物多様性センター業務紹介・生物多様性とは	一般団体(小学生)	1回	9月29日	
72	学	○	彩都(国際文化公園都市)建設推進協議会 彩都の丘学園特別授業	生物観察等	一般団体(小学生)	1回	10月12日	
73	学	○	茨木市立西河原小学校、茨木市立忍頂寺小学校、亀岡市立東別院小学校 安威川に関する交流授業	安威川の生きものたち	一般団体(小学生)	2回	10月15日 11月16日	○
74	学	○	同志社大学 環境基礎科学A	節足動物多様性の記録法	一般団体(大学生)	6回	10月26日～ 12月7日	
75	学	○	大阪産業大学 生態学特別演習	天然記念物「和泉葛城山ブナ林」の概要と保全	一般団体(大学生)	1回	10月31日	
76	学	○	大阪府立大学 生物多様性センター見学	淀川のイタセンバラ	一般団体(大学生)	1回	11月11日	
77	学	○	大阪産業大学 生物多様性センター見学	生物多様性に関する講演、施設見学	一般団体(大学生)	1回	11月25日	
78	学	○	大阪府立大手前高等学校 生物多様性センター見学	生物多様性に関する講演、施設見学	一般団体(高校生)	1回	12月9日	
79	学	○	大阪府立大学地域保健学域作業療法専攻 2年次「作業科学実習Ⅱ」	「医療福祉分野における園芸の活用について」 (オンデマンド講義2コマ+実習)	一般団体(大学生)	4回	オンデマンド、 メール指導、 11月11日	○
80	学	○	近畿大学 視察見学	水ナスやスマート農業の取組紹介、施設見学	一般団体(大学生)、行政	1回	8月7日	
81	学	○	JFTD学園日本フラワーカレッジ 講義	「切り花の水揚げ技術について」	一般団体(学生)	1回	8月24日	
82	学	○	大阪府立西浦支援学校 高等部キャリアアロンティアコース実習	ハートフルアグリ農業実習指導	一般団体(支援学校生)	6回	9月16日 10月9日 11月6日 12月18日 2月24日 3月3日	
83	学	○	京都大学大学院農学研究科 牛肉の理化学特性の測定	温浴器、内部温度の計測装置、インストロンによる肉質測定の実習指導	一般団体(大学生)	1回	11月9日	
84	学	○	大阪府立富田林中学校 1年生ワークショップ「南河内探究」	大阪の農業等について	一般団体(中学生)	1回	12月18日	
85	学	○	大阪府立農芸高等学校 スーパー・プロフェッショナル・ハイスクール(SPH)事業 (畜産物の品質測定実習)	合鴨・豚肉の肉質測定の実習指導	一般団体(高校生)	1回	3月2日～ 3月4日	
86	学	○	広島大学特別研究員オンライン座談会 ポストドクターのキャリア選択	アカデミックポスト以外のキャリアデザイン:研究に携われる仕事とは	一般団体(大学生)	1回	8月28日	○
87	学	○	大阪府立富田林高等学校 スーパーサイエンスハイスクール(SSH) とんだばやし地域フォーラム2021 パネルディスカッション	研究所の取組紹介	一般団体(中高生)、教育関係者、事業者、一般	1回	3月5日	
88	学	○	大阪府立富田林高等学校 スーパーサイエンスハイスクール(SSH) とんだばやし地域フォーラム2021 地域交流イベント	顕微鏡による動植物の観察(ブース出展)	一般団体(中高生)、教育関係者、事業者、一般	1回	3月6日	
89	研	○	京都大学生存圏研究所 第439回生存圏シンポジウム「土壌・植物・大気を跨ぐ物質の循環と機能に関するワークショップ」	「温暖化が植生のBVOC放出に及ぼす影響」	研究機関	1回	12月8日	○
90	研	○	日本生態学会キャリア支援相談室 NORNAC加盟機関業務内容等説明会	生物多様性センター業務紹介	研究機関、一般	1回	3月18日	○
91	研	○	レーザー学会 ロボットフォトニクス専門委員会研修会	侵入害虫クビアカツヤカミキリの生態と防除技術	研究機関	1回	10月9日	
92	研	○	養液栽培研究会 養液栽培・植物工場最先端研究事情2021	赤色LED照射装置による大阪府における施設ナスおよびキュウリのミナミキイロアザミウマ防除	研究機関、事業者、事業者団体等	1回	3月13日	○

No.	主な対象	講師対応	主催者/行事名	内容	対象者	回数	実施日	ウェブ対応
93	識	○	環境省環境安全課 化学物質アドバイザーの講習と意見交換会	「大阪府における化学物質対策について～大阪府化学物質管理制度と大規模災害時への備え～」	化学物質アドバイザー (環境省からの認定者)	1回	3月21日	○
94	事	(○)	JA大阪南(藤井寺市イチジク研究会) イチジク栽培講習会	コンテナイチジク栽培について講習	農業者、農業者団体	1回	中止	
95	事	(○)	JA宮崎 視察見学	研究所の取組紹介、施設見学	農業者、農業者団体	1回	9月24日 (中止)	
96	事	(○)	中部農と緑の総合事務所農の普及課 新規就農者同士の交流会	土壌肥料の基本について	農業者	1回	2月2日 (中止)	
97	事	(○)	大阪府農政室推進課 令和2年度水稲採種事業研修会	・令和2年度産種子の需給状況について ・水稲新品種優良系統調査報告について ・生育障害・ウンカ対策について ほか	農業者、農業者団体、 行政	1回	2月16日 (中止)	
98	事		大阪信用保証協会 OSAKAビジネスフェア ものづくり展2020	研究所PR(チャレンジ支援事業の成果品・制度等の展示)	事業者、事業者団体	1回	中止	
99	事		大阪府内信金合同 ビジネスマッチングフェア2020	・省エネ相談・支援制度紹介 ・気候変動適応情報紹介	事業者、事業者団体	1回	中止	
100	行	(○)	大阪府水産課 令和2年度水産課転入職員研修	水産技術センターの業務について	行政	1回	中止	
101	行	(○)	環境省環境調査研修所 令和2年度環境モニタリング技術研修	研究所が実施する精度管理業務	行政	1回	9月2日 (中止)	
102	一	(○)	ホンダSF友の会関西 生物多様性センター見学	生物多様性に関する講演、施設見学	一般団体	1回	6月17日 (中止)	
103	一	(○)	ひょうご環境体験館 生物多様性センター見学	生物多様性に関する講演、施設見学	一般団体	1回	9月7日 (中止)	
104	一	(○)	NPO法人大阪シニア自然カレッジ 生物多様性センター見学	「生物多様性とは」「淀川の生物多様性」 施設見学	一般団体	4回	中止	
105	一	(○)	かわちながの消費者協会 視察見学	研究所の取組紹介、施設見学	一般団体	1回	10月12日 (中止)	
106	一	(○)	大阪市立自然史博物館 やさしい自然かんさつ会	海岸生物の観察	一般	1回	5月9、10日 (中止)	
107	一	(○)	大阪府鯉巾着網漁業協同組合 第6回大漁！親子まつり	タッチングプールの提供	一般	1回	中止	
108	一		羽曳野市 はびきの「軽トラ市」七夕祭	・農産物販売 ・研究所の取組紹介	一般	1回	中止	
109	一		羽曳野市 はびきの「軽トラ市」はびきののタベ	・農産物販売 ・研究所の取組紹介	一般	1回	中止	
110	学	(○)	大阪府立高津高等学校 スーパーサイエンスハイスクール(SSH) 東アジア高校生環境フォーラム	生物多様性に関する講演、施設見学	一般団体(高校生)	1回	8月3日 (中止)	
111	学	(○)	寝屋川市立点野小学校 生物多様性センター見学	施設見学、生きもの観察、押し葉	一般団体(小学生)	1回	中止	
112	学	(○)	茨木市立安威小学校 4年生校外学習	「水辺の楽校in安威川」における生物採集と観察会	一般団体(小学生)	1回	中止	
113	学	(○)	学校法人奈良学園高等学校 生物多様性センター見学	生物多様性に関する講演、施設見学	一般団体(高校生)	1回	中止	
114	学	(○)	大阪国際滝井高等学校 生物研究選択者特別講習	生物観察実習、講演「大阪の生物多様性」、 施設見学「生物多様性センターとその展示」	一般団体(高校生)	1回	中止	
115	学	(○)	羽曳野市立峰塚中学校 職業体験学習(農業関係)	植物の栽培管理、調査方法	一般団体(中学生)	1回	中止	
116	学	(○)	羽曳野市立高鷲中学校 職業体験学習(農業関係)	植物の栽培管理、調査方法	一般団体(中学生)	1回	中止	
117	学	(○)	岬町立深日小学校 社会科見学	ヒラメ放流体験指導	一般団体(小学生)	1回	中止	
118	学	(○)	大阪府港湾局阪南港湾事務所 岬町立淡輪小学校 磯浜見学会	大阪湾の魚のはなし	一般団体(小学生)	1回	中止	
119	学	(○)	阪南市立鳥取東中学校 職業体験学習(水産関係)	水産技術センター業務の職業体験	一般団体(中学生)	1回	中止	
120	学	(○)	泉南市立信達中学校 職業体験学習(水産関係)	水産技術センター業務の職業体験	一般団体(中学生)	1回	中止	
121	学	(○)	学校法人奈良学園高等学校 スーパーサイエンスハイスクール(SSH) 科学専攻クラス研修	水産技術センターの試験研究業務について講習	一般団体(高校生)	1回	12月17日 (中止)	
122	学	(○)	和歌山大学教育学部古賀ゼミ ゼミ研修	水産技術センターの業務、研究紹介	一般団体(大学生)	1回	中止	

4 令和2年度における行政依頼事項に係る調査研究に対する大阪府からの総合評価【数値目標6】
 (実績報告書 15 ページ)

4段階評価 4;大変よい 3;標準的 2;やや不十分 1;不十分

部会名	分野	課題名	評価項目	
			到達水準	
みどり部会・森林部会	みどり	府内における生物多様性の普及啓発、保全活動支援	3	
		公園や街路樹のサクラ等におけるクビアカツヤカミキリの効果的な防除方法について	3	
	森林	間伐によるスギ・ヒノキの根張り抵抗力の向上検証試験及び森林の防災機能等に与える効果検証	4	
		流木対策事業施行地における表面侵食の防止に関する調査	3	
		大阪府森林整備指針に基づく植生モニタリング調査(竹林における竹駆除と駆除跡再生量の測定、及びナラ枯れ被害跡地の整備手法調査)	3	
環境部会	環境	PM _{2.5} など反応性大気汚染に関する研究	3	
		異常水質事故の原因究明及びデータの集積	3	
		河川における水生生物生息状況等調査データの集積	3	
		大気中超微小粒子(ナノ粒子)の実態把握に関する調査研究	3	
		地球温暖化による気候変動の影響予測	4	
		産業廃棄物最終処分場等からのPOPs浸出実態の把握	3	
		大阪湾における窪地埋戻しに関する研究	3	
		魚介類に影響を及ぼす大阪湾における栄養塩の適正管理に関する研究 ①	3	
		魚介類に影響を及ぼす大阪湾における栄養塩の適正管理に関する研究 ②	4	
		農政・食品部会	野菜	水なすのつや無し果対策
なにわの伝統野菜の優良系統の選抜、収穫期拡大・収量増加の技術開発及び原種の維持・配布並びに新規品目認証に係る基礎調査	3			
えだまめの収量増加に寄与する栽培技術等の開発	3			
南河内いちごのブランド化戦略に係る生産技術の調査、研究	3			
スマート農業技術の現場導入に向けての技術確立	3			
地域特産農産物(みつば)の農業登録適用拡大	3			
果樹	研究所育成品種ぶどうの栽培方法の確立		4	
	くり立ち枯れ症状の原因究明について		3	
	大阪府特産生食用及び醸造用ぶどう品種の選抜・育成		4	
	ももにおけるクビアカツヤカミキリの効果的な防除方法の確立		4	
花き	地域特産農産物(いちじく)の農業登録適用拡大		4	
	切り枝花木類の鮮度保持法の開発		3	
農産加工	花壇苗の小容器生産に関する栽培管理技術の確立		4	
	ぶどう・いちじくの鮮度保持技術の開発		4	
水稲	大阪産(もん)農林水産物における機能性関与成分に関する研究		4	
	水稲の高温障害対策について		3	
水産部会	水産		府民の健康や生命、財産を守るための緊急対応(有毒プランクトン)に関する調査・研究	4
			府民の健康や生命、財産を守るための緊急対応(KHV病等の特定疾病)に関する調査・研究	4
			漁業生産力向上策の検討に資する漁場環境モニタリング及び情報発信	3
		瀬戸内海における広域的な資源回復の推進に関する調査・研究	3	
		大阪府域における持続可能な資源管理型漁業の推進に関する調査研究	4	
		水産資源の回復・維持と漁業生産の向上をめざした栽培漁業技術開発に関する調査研究	4	
		安威川・余野川における漁業権河川調査	4	
		気候変動等に対応した新たな養殖ワカメ種系生産技術の開発について	4	
		毒化した貝の出荷について、安全性の検証とその手法の確立	4	
		大阪産(もん)水産物のブランド化推進	4	
野生動物部会	畜産	乳牛のストレスに関する研究(乳牛のストレス指標の確立とその活用)	4	
		畜産環境保全対策の技術支援	4	
	野生動物	野生鳥獣のモニタリング調査	3	
		アライグマのモニタリング調査	4	
		農作物を害するヌートリアの生息状況把握とモニタリング	3	
平均		3.5		

5 令和3年度に実施する行政依頼事項（実績報告書 15 ページ）

みどり・森林部会

課題番号	課題名
みどりー1	公園や街路樹のサクラ等におけるクビアカツヤカミキリの効果的な防除方法について
みどりー2	大阪府生物多様性地域戦略の策定支援及びその普及啓発
森林ー1	流木対策事業施行地における表面侵食の防止に関する調査
森林ー2	大阪府森林整備指針に基づく植生モニタリング調査(広葉樹林地の管理手法について)

環境部会

課題番号	課題名
環境ー1	PM _{2.5} など反応性大気汚染に関する研究
環境ー2	異常水質事故の原因究明及びデータの集積
環境ー3	河川における水生生物生息状況等調査データの集積
環境ー4	産業廃棄物最終処分場等からのPOPs浸出実態の把握
環境ー5	大阪湾における窪地埋戻しに関する研究
環境ー6①②	魚介類に影響を及ぼす大阪湾における栄養塩の適正管理に関する研究
環境ー7	暑さをしのぐ一時避難所「クールオアシス」の利用による熱ストレス改善に係る調査
環境ー8	涼しく快適な屋外空間「クールスポット」の利用促進のための総合的評価手法に係る調査研究
環境ー9	産業廃棄物最終処分場浸出水のpH挙動について
環境ー10	排ガス中の有害大気汚染物質の測定方法の検討について

農政・食品部会

課題番号	課題名
野菜ー1	水なすのつや無し果対策
野菜ー2	なにわの伝統野菜の優良系統の選抜、収穫期拡大・収量増加の技術開発及び原種の維持・配布
野菜ー3	南河内いちごのブランド化戦略に係る生産技術の調査、研究
野菜ー4	スマート農業技術の現場導入に向けての技術確立
野菜ー5	しゅんぎくの農薬登録拡大
果樹ー1	研究所育成品種ぶどうの栽培方法の確立
果樹ー2	くり立ち枯れ症状の原因究明について
果樹ー3	大阪府特産生食用及び醸造用ぶどう品種の選抜・育成
果樹ー4	ももにおけるクビアカツヤカミキリの効果的な防除方法について
果樹ー5	温暖化シナリオによるデラウエアの発育の変動予測と予測結果に基づく適応策の提案
花きー1	切り枝花木類の鮮度保持法の開発
花きー2	花壇苗の小容器生産に関する栽培管理技術の確立
花きー3	大阪・関西万博に向けた花壇苗有望品目・品種の選定及び生産技術の確立
農産加工ー1	大阪産(もん)農林水産物における機能性関与成分に関する研究
水稲ー1	水稲の高温障害対策について

水産部会

課題番号	課題名
水産ー1①②	府民の健康や生命、財産を守るための緊急対応(有毒プランクトン、KHV病等の特定疾病)に関する調査・研究
水産ー2	漁業生産力向上策の検討に資する漁場環境モニタリング及び情報発信
水産ー3	大阪府域における持続可能な資源管理型漁業の推進に関する調査・研究
水産ー4	水産資源の回復・維持と漁業生産の向上をめざした栽培漁業技術開発に関する調査研究
水産ー5	安威川・余野川における漁業権河川調査
水産ー6	毒化した貝の出荷について、安全性の検証とその手法の確立
水産ー7	大阪産(もん)水産物のブランド化推進
水産ー8	気候変動等に対応した養殖ワカメ生産技術の開発について

畜産・野生動物部会

課題番号	課題名
畜産ー1	乳牛のストレスに関する研究(乳牛のストレス指標の確立とその活用)
畜産ー2	畜産環境保全対策の技術支援
野生動物ー1	野生鳥獣のモニタリング調査
野生動物ー2	農作物を加害するヌートリアの生息状況把握とモニタリング
野生動物ー3	アライグマのモニタリング調査

6 行政支援に係る現地技術指導、モニタリング及び依頼検体の分析（実績報告書 14, 16 ページ）

（1）現地指導

No.	内 容	場 所（回 数）等
1	ため池養殖業者への魚病・外来種対策巡回指導と魚病検査用個体の採取	貝塚市（1回）、岸和田市（1回）、八尾市（1回）、東大阪市（1回）
2	釣り堀事業者への巡回魚病指導	千早赤阪村（1回）
3	ヒノキ枯損現地調査	千早赤阪村（2回）
4	農作物病害虫の診断・対策についての指導	研究所内及び府内現地ほ場（55回）
5	泉州黄タマネギ（吉見早生）の栽培指導	研究所内（1回）
6	ケイトウ栽培指導	岸和田市（3回）、八尾市（2回）
7	コスモス現地指導	箕面市（1回）
8	アイリス切り花の品質保持技術指導	和泉市（2回）
9	小ギク現地指導	八尾市（2回）
10	鷹の爪の現地調査	堺市（1回）
11	難波ネギの栽培指導	松原市（1回）
12	メイタガレイ巡回指導	岬町（1回）、阪南市（1回）、泉佐野市（1回）、岸和田市（1回）
13	魚類養殖指導	岬町（5回）、泉南市（1回）、泉佐野（5回）、忠岡町（2回）、所内検査（2回）
14	ワカメ採苗指導	岬町（2回）
15	藻類養殖指導	岬町（5回）、阪南市（15回）、泉南市（5回）、田尻町（5回）
16	カキ養殖のためのイムノクロマトキット使用法現地指導	田尻町（1回）
17	有害有毒プランクトン発生時および魚類死発生時の現地確認およびプランクトン検鏡	所内検査（8件）

（2）モニタリング調査

No.	名 称	内 容
1	微小粒子状物質（PM _{2.5} ）成分分析	2地点、年4季×16日、54項目
2	有害大気汚染物質モニタリング調査	7地点、月1回、最大22項目
3	野生鳥獣のモニタリング調査	出猟カレンダーほか計6項目
4	アライグマのモニタリング調査	捕獲個体データ解析ほか計3項目
5	ヌートリアのモニタリング調査	農業被害アンケート解析ほか計3項目
6	漁業権河川（安威川・余野川）の環境及び生物モニタリング調査	2河川において春・秋の年2回
7	農作物病害虫の発生モニタリング調査	38回
8	土壌のモニタリング調査	49地点
9	漁業資源モニタリング調査	124回
10	大阪湾・淀川河口域の貝毒原因プランクトンモニタリング調査	貝毒原因プランクトン調査（大阪湾56回）（淀川河口域10回）
11	井戸水の農業調査	貝塚市（1回、2地点）

（3）依頼検体の分析

No.	事 例	検 体 数
1	建築物解体工事等に伴うアスベスト分析	大気：22件 80検体、建材：7件 9検体
2	廃棄物焼却炉等の排ガス及び排水中のダイオキシン類分析	排ガス：12検体、排水：4検体
3	ごみ焼却施設等からの燃えがら・ばいじん中のダイオキシン類分析	15検体
4	ダイオキシン類の環境基準超過河川における原因特定及び汚染範囲確定の調査・分析	27検体
5	工場等からの排ガス中の水銀等分析	VOC：24検体、水銀：5検体、重金属等有害物質：22検体
6	千里川におけるヒ素の継続監視分析	4検体
7	自然海浜保全地区の水質検査（窒素、リン等）	10検体
8	ゴルフ場排水の農業検査	20検体
9	農空間整備事業に係るため池・農業用水路の水質分析	11検体
10	エコ農産物および直売所農産物の残留農薬分析	72検体
11	異常水質に伴う原因究明調査	水質：1件 3検体
12	公共用水域（河川）の水質日変動の把握調査	36検体
13	クロスチェック（公共用水域調査ほか）	大気：2検体、水質：15検体
14	異常水質等、魚類へい死事故発生時の魚病検査	魚病の所内検査：6件
15	コイヘルペスウイルス病の検査	1件 1検体
16	肥料の登録申請に係る肥料見本の分析	3検体
17	農作物の生育障害診断のための無機成分分析	21件
18	中部農と緑の総合事務所管内ブドウほ場の果実及び土壌分析	土壌：20検体、ブドウ果房：14地点×10検体
19	泉州タマネギの品質優位性調査	21検体
20	泉州キャベツ（松波）の品質優位性調査	25検体
21	ドライイチゴの粉末化可能性調査	1検体
22	畜産農協排水の分析	5検体
23	令和2年度イムノクロマト貝毒調査体制整備業務	アカガイ：1検体、トリガイ：1検体

7 府が必要とする環境農林水産分野の技術支援(行政依頼事項以外) (実績報告書 17 ページ)

No.	内 容
1	おおさかスマートエネルギーセンター(大阪府・大阪市)からの依頼により、電力契約の種類や省エネ診断のポイントなど、技術的な指導を実施した。
2	エネルギー政策課と月に1回、情報交換の場を設け、(国研)国立環境研究所や大阪管区気象台、他県の気候変動適応センターから入手した気候変動に関する予測や適応関連の技術について情報提供した。
3	商工労働部産業創造課からの依頼により、室内の二酸化炭素濃度測定方法に関する技術情報を提供した。
4	事業所指導課からの依頼により、大気中石綿濃度の分析方法について実習形式で研修を行った。
5	南河内農と緑の総合事務所、泉州農と緑の総合事務所で開催したクビアカツヤカミキリの市町村担当者会議に出席して専門的見地からの意見を述べた。
6	動物愛護畜産課からの依頼により、第4期大阪府アライグマ防除実施計画への図表の提供や目標設定等の考え方について助言を行った。
7	農政室推進課からの依頼により、10市町の鳥獣被害防止総合対策事業評価報告への第三者意見を提供した。
8	水産課からの依頼により、府内の内水面漁業者対象の内水面漁場連絡協議会および内水面検討会において魚病まん延防止や水産用医薬品の適正使用について助言等を行った。
9	安威川ダム建設事務所と茨木土木事務所からの依頼により、魚道の設置について魚類生態や魚道機能から助言を行った。また茨木土木事務所の依頼により河川改修区間の魚類救出について助言を行った。
10	府職員に随行して、農産物の病虫害発生状況の診断同定を実施し(38回)、府が発信する病虫害情報(発生予察情報6回、特殊報3回、注意報1回、防除情報10回)の情報提供を支援した。
11	農と緑の総合事務所からの依頼により、水稻、野菜、花き、果樹の生理障害について、現地調査や作物体・土壌の分析によって、原因究明と対策に関する技術支援を実施した。
12	農と緑の総合事務所からの依頼により、府内農地土壌の健全性を維持するために、現地調査や各種資材・土壌の分析、情報提供によって、管理の方向性に関する技術支援を実施した。
13	農政室推進課からの依頼により、「次世代国産花き産業確立推進事業」にかかる大阪府花き振興協議会と大阪府花き園芸連合会との意見交換会に出席し、専門的見地からの意見を述べた。
14	農政室推進課からの依頼により、「なにわの伝統野菜」認証会議に出席し、専門的見地からの意見を述べた。
15	府が実施主体となっている農林水産省補助金事業「グローバル産地づくり推進事業」に実施事業者として参画し、大阪ワイナリー協会や農業コンサルタントとともに大阪ワインの輸出拡大のため、「海外輸出計画」に基づき、大阪ワインの酒類地理的表示(GI)の指定準備や大阪ワインのオリジナル商品開発のための醸造ブドウ新品種「大阪R N-1」等の栽培・醸造試験に取り組んだ。
16	財務部・公民戦略連携デスクからの依頼により、「ものことラボ」の参画機関として、泉州キクナの加工品開発に取り組む岸和田市立産業高等学校及びデスクに対して技術指導及びOEM先候補企業を紹介した。
17	水産課からの依頼により、大阪府漁業協同組合連合会が開催する資源管理部会(船びき網部会、底びき網部会、刺し網部会など)で資源調査データを提示し、資源管理に関する技術的助言・指導を実施した(12回)。
18	エネルギー政策課ほかからの依頼により、「温暖化適応策の検討WG(水環境)」に参加し、影響の予測と考えられる対応策の検討を行った。
19	大阪海区漁業調整委員会事務局からの依頼により、大阪海区漁業調整委員会および委員協議会に出席し、専門的見地から助言等を行った(8回)。
20	水産課からの依頼により、大阪府漁業協同組合連合会にて、毒化した貝の部位別出荷について専門的見地から助言を行った。

8 農業大学校運営実績【数値目標7】（実績報告書 18 ページ）

（1）養成科コース

① 新入生の志願者・入学者状況

入学年度	志願者数	入学者数 ^{※1}	うち女子	充足率(%)	平均年齢
H29	31	23 (5)	2	92	23.5
H30	29	25 (4)	7	100	22.3
R01	28	23 (1)	5	92	21.5
R02	30	24 (1)	9	100 ^{※2}	20.3

※1 入学定員 25 名。括弧内は短大、大学、大学院の卒業者数。

※2 原級留置 1 名を含む。

② 履修時間

1 学年 学科 385 時間、実習 585 時間、課外学習・研修 90 時間で合計 1,060 時間

2 学年 学科 400 時間、実習 535 時間、課外学習・研修 70 時間で合計 1,005 時間

③ 履修科目

1 学年 作物・果樹・野菜・花きなど 12 科目

2 学年 農業経営、マーケティング論、農産加工など 16 科目

④ 実習

1 学年 農場実習：農大教育ほ場及び各研究部門での技術実習と販売実習

農家実習：先進的な農家である大阪府「農の匠」宅等での農作業

2 学年 専攻実習：農大教育ほ場及び当研究所の研究部での卒業論文

⑤ 卒業生の就農・農分野での就職意向

卒業年度	入学者数	卒業者数	就農・農分野での就職を希望した者	うち就農・農分野で就職した者	就職率(%)
H29	25	23	18	18	100
H30	23	22	20	20	100
R01	25	21	19	18	95
R02	23	21	19	18	95

⑥ 卒業生の進路(就農就職者のみ)

卒業年度	自営就農	新規就農	雇用就農	就職(JA)	関連企業等
H29	1	2	6	3	6
H30	4	1	6	2	7
R01	1	4	7	3	3
R02	0	1	14	1	2

（2）短期プロ農家養成コース

コース別の応募・受講状況

年 度	H30			R01			R02		
	集中		入門	集中		入門	集中		入門
	野菜	果樹		野菜	果樹		野菜	果樹	
応募者数	52	29	52	29	21	41	42	15	66
受講者数	20	17	47	20	16	39	19	15	57

【備考】募集定員は野菜 20 名、果樹 15 名、入門 50 名(年 2 回、各 25 名募集)

（3）無料職業紹介

厚生労働大臣の許可制である無料職業紹介所を開設（H24 年 9 月 1 日許可）し、養成科コースの学生を対象に、農業生産法人や JA 等農業関連企業への就職を斡旋

農業大学校への募集件数の推移

H29 年度：23 件 → H30 年度：30 件 → R01 年度：40 件 → R02 年度：52 件

9 法人が有する資源の有効活用事例【数値目標8】（実績報告書 17, 21 ページ）

No.	内 容	No.	内 容
施設・設備の提供、各種資材等の貸出し		技術研修生・各種研修・実習・活動の受入れ等	
1	食品関連実験室の試験機器・施設の提供 （農林漁業者および食品事業者 12件）	31	技術研修生受入れ （近畿大学農学部 4名）
2	食品関連実験室の栄養成分の簡易分析器の提供 （農林漁業者及び食品事業者 30件）	32	技術研修生受入れ （大阪工業大学工学部 2名）
3	食品関連実験室の提供 （大阪府農の普及課研修 1回）	33	技術研修生受入れ （神戸大学大学院 人間発達環境学研究所 1名）
4	食品関連実験室の提供 （京都大学大学院農学研究科 3名）	34	畜産物の肉質測定実験受入れ （京都大学大学院農学研究科 3名）
5	食品関連実験室の提供 （大阪府立農芸高等学校 のべ23名）	35	スーパーサイエンスハイスクールに関わる研修受入れ （奈良学園）（中止）
6	栽培ほ場の提供 （大阪府立西浦支援学校 のべ54名）	36	畜産物の肉質測定実習受入れ （大阪府立農芸高等学校 のべ23名）
7	土壌分析室の貸出し （大阪府農の普及課等 27回）	37	学校生徒の園芸実習受入れ （大阪府立西浦支援学校 のべ54名）
8	引張等荷重測定装置の貸出し （大阪府南河内農と緑の総合事務所 1回）	38	職業体験学習受入れ （泉南市立信達中学校）（中止）
9	調査機材（さで網、たも網）の貸出し （茨木土木事務所 1回）	39	職業体験学習受入れ （羽曳野市立高鷲中学校）（中止）
10	電流値計測用データロガー等の貸出し （大阪市 1回）	40	職業体験学習受入れ （羽曳野市立峰塚中学校）（中止）
11	調査船「おおさか」への乗船 （研究所主催 夏休み子ども体験「海の教室」1回 34名）	41	職業体験学習受入れ （阪南市立鳥取東中学校）（中止）
12	ボート1式の貸出し （淀川水系イタセンパラ保全市民ネットワーク 11回 のべ339名）	42	職業体験受入れ （大阪ECO動物海洋専門学校 1名）
13	機材貸出し （水辺に親しむ会 1回）	43	学生実習受入れ （大阪府立大学地域保健学域作業療法学専攻）
14	海水濾過施設の提供（飼育用海水の提供） （きしわだ自然資料館）	44	福祉農園を活用した園芸活動受入れ （農産園芸福祉ボランティアおよび地域社会福祉施設）
15	タッチングブル資材貸出し （魚庭の海づくり大会）（中止）	45	企画展の内容監修および解説文寄稿 （貝塚市立自然遊学館 プラスチックごみ企画展）
16	タッチングブル資材貸出し （深日漁港ふれあいフェスタ）（中止）		
17	タッチングブル資材貸出し （大漁！親子祭り）（中止）		
18	魚介類展示水槽・テント貸出し （多奈川ピオトーブハイク）（中止）		
測定データ等やサンプルの提供			
19	研修機関の広報用冊子の提供 （堺市）		
20	マイクロプラスチック調査サンプルの貸出し （大阪府環境管理室環境保全課）		
21	シカ・イノシシ出猟カレンダーデータの提供 （国立環境研究所）		
22	クビアカツヤカミキリの標本の配布 （市町村）		
23	魚類（外来生物）の液浸標本の貸出し （大阪市立自然史博物館 1回）		
24	トラフグ稚魚の提供 （大阪府立岬高校）		
25	ヨドゼゼラ分譲 （琵琶湖博物館）		
26	淀川の魚類採捕データの提供 （環境省生物多様性センター）		
27	大川の魚類採捕データの提供 （大阪府西大阪治水事務所）		
28	所内水田、現地施設畑の有機物連用試験土壌の提供 （摂南大学）		
29	大阪湾の水質測定結果の提供 （大阪府環境管理室環境保全課）		
30	大阪湾の水質測定結果の提供 （国土交通省近畿地方整備局）		

10 役員・委員等派遣実績【数値目標8】（実績報告書 17, 21 ページ）

所属	No.	依 頼 元	役 職 名	期 間
役員・ 総務部・ 企画部	1	復建調査設計株式会社(環境省事業)	閉鎖性海域水環境改善対策調査検討業務有識者検討会委員	平成30年度～
	2	西日本農業研究センター 近畿中国四国農業研究推進会議	評議員	平成21年度～
	3	国立研究開発法人 科学技術振興機構	研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラム(A-STEP)トライアウト専門委員	令和2年度
	4	大阪府 環境農林水産部エネルギー政策課	大阪府環境審議会幹事	平成24年度～
	5	大阪府 環境農林水産部水産課	豊かな海づくりプラン推進懇話会委員	平成25年度～
	6	大阪府 健康医療部食の安全推進課	大阪府食の安全安心推進協議会オブザーバー	平成24年度～
	7	一般財団法人 大阪府みどり公社	大阪府地球温暖化防止活動推進センター運営委員会委員	平成24年度～
	8	大阪市食肉市場株式会社	第16回全日本牛枝肉コンクール審査委員	令和2年度
	9	岸和田市立きしわだ自然資料館	専門員	平成24年度～
	10	公益財団法人 日本水産学会	近畿支部幹事	平成11年度～
	11	一般社団法人 水産海洋学会	評議員	平成27年度～
環境 研究部	12	国立研究開発法人 国立環境研究所	客員研究員	平成21年度～
	13	国立研究開発法人 国立環境研究所	共同研究員	令和元年度～
	14	国土交通省 淀川河川事務所	淀川イタセンパラ検討会委員	平成20年度～
	15	国土交通省 淀川河川事務所	淀川環境委員会委員	平成21年度～
	16	国土交通省 淀川河川事務所	淀川管内河川レンジャー運営委員	平成25年度～
	17	環境省 近畿地方環境事務所野生生物課	淀川水系アユモドキ生息域外保全検討委員会専門委員	平成25年度～
	18	環境省 中部地方環境事務所	木曾川水系イタセンパラ保護協議会委員	平成21年度～
	19	瀬戸内海水環境研会議	構成機関	平成24年度～
	20	琵琶湖・淀川流域圏再生協議会	水辺の生態系保全再生・ネットワークWGメンバー	平成21年度～
	21	株式会社エックス都市研究所(環境省事業)	化学物質アドバイザー制度改善有識者会議委員	令和2年度
	22	株式会社エックス都市研究所(環境省事業)	災害事故時化学物質漏洩・流出対応検討会委員	令和2年度
	23	大阪府 商工労働部中小企業支援室	大阪府経営革新計画承認等審査会委員	平成30年度～
	24	吹田市 環境部環境政策室	大学と研究機関による省エネルギーワーキンググループ会議オブザーバー	平成26年度～
	25	泉大津市 都市政策部環境課	泉大津市環境基本計画策定協議会 委員	令和2年度～
	26	大阪府 教育委員会	府立富田林高等学校スーパーサイエンスハイスクール運営指導委員会委員	令和元年度～
	27	大阪府 都市整備部河川室河川環境課	「私の水辺」大発表会実行委員	平成15年度～
	28	堺市	堺市レッドリスト・外来種ブラックリスト改訂懇話会委員	平成31年度～
	29	枚方市	環境審議委員	平成30年度～
	30	寝屋川市	寝屋川市環境保全審議会委員	平成25年度～
	31	大阪府 都市整備部河川室	大阪府河川周辺地域の環境保全等審議会委員	令和2年度
	32	和泉葛城山ブナ林保護増殖検討委員会	WGメンバー	平成27年度～
	33	一般社団法人 産業環境管理協会	環境技術実証事業運営委員会委員	令和元年度～
	34	一般財団法人 日本規格協会	「3方式のダスト濃度自動計測器に関する標準化」JIS原案作成委員会委員	令和元年度～
	35	一般社団法人 埼玉県環境検査研究協会	環境省環境技術実証事業における技術実証検討員	平成29年度～
	36	認定NPO法人 大阪生物多様性保全ネットワーク	専門委員	平成24年度～
	37	明治の森箕面自然休養林管理運営協議会	委員	平成27年度～
	38	神於山保全活動推進協議会	協議会会員	平成25年度～
	39	日本農業気象学会	編集委員	平成29年度～
	40	一般財団法人 日本環境化学会	第29回環境化学討論会実行委員	令和2年度
	41	公益財団法人 大気環境学会	近畿支部運営幹事	平成29年度～
	42	公益財団法人 大気環境学会	環境大気モニタリング分科会幹事	平成28年度～

所属	No.	依 頼 元	役 職 名	期 間	
環境 研究部	43	公益社団法人 日本水環境学会	関西支部理事兼幹事	平成26年度～	
	44	公益社団法人 日本水環境学会	特集企画編集部会委員	平成30年度～	
	45	日本農業学会	常任編集委員	平成29年度～	
	46	公益社団法人 日本水環境学会	セミナー一部会委員	平成24年度～	
	47	日本陸水学会	企画委員	令和2年度～	
	48	一般社団法人 日本生態学会	大会企画委員	平成28年度～	
	49	一般社団法人 日本生態学会	外来種問題検討作業部会	平成30年度～	
	50	関西自然保護機構	運営委員	平成24年度～	
	51	関西自然保護機構	編集委員	平成27年度～	
	52	同志社大学	嘱託講師	令和3年度～	
	食と農の 研究部	53	大阪府果樹振興会	大阪府果樹品評会審査委員長	平成21年度～
		54	大阪府 環境農林水産部農政室推進課	大阪府なにわの伝統野菜認証委員	平成24年度～
55		大阪市 経済戦略局産業振興部産業振興課	農業専門委員	平成28年度～	
56		大阪府花き園芸連合会	大阪府花き園芸品評会審査委員長	平成22年度～	
57		大阪府養液栽培研究会	大阪府養液栽培品評会審査委員長	平成23年度～	
58		大阪府養鶏協会	大阪府卵質向上共励会審査委員長	平成24年度～	
59		大阪府養ほう農業協同組合	大阪府はちみつ品評会審査委員長	平成24年度～	
60		大阪府農業共済組合	損害評価会委員	令和2年度	
61		大阪府農業協同組合中央会	スーパーアグリアドバイザー認証試験委員	令和2年度	
62		大阪府花き園芸連合会	大阪府花き園芸品評会審査員	平成18年度～	
63		花き生産供給力強化協議会	花シェルジュ認定にかかる検討会検討委員(座長)	令和元年～	
64		大阪府養鶏協会	大阪府卵質向上共励会審査員	平成元年度～	
65		一般社団法人 日本応用動物昆虫学会	代議員	平成29年度～	
66		一般社団法人 日本応用動物昆虫学会	編集委員	平成27年度～	
67		一般社団法人 日本応用動物昆虫学会	和文誌編集責任者	令和元年度～	
68		関西病虫害研究会	編集委員	平成28年度～	
69		日本防菌防黴学会	評議員	平成29年度～	
70		関西病虫害研究会	評議員	平成28年度～	
71		大阪府養液栽培研究会	大阪府養液栽培品評会審査委員	平成23年度～	
72		近畿作物・育種研究会	評議員	令和2年度～	
73		近畿土壌肥料研究協議会	事務局	平成30年度～	
74		園芸学会近畿支部会	会計監事	令和2年度	
75		一般社団法人 園芸学会	編集委員	令和元年度～	
76		一般社団法人 日本食品保蔵科学会	代議員	平成21年度～	
水産 研究部		77	国土交通省	大阪湾環境再生連絡会委員	平成18年度～
		78	大阪府 環境農林水産部環境管理室環境保全課	大阪湾圏域広域処理場整備事業に係る大阪府域環境保全協議会委員	平成23年度～
		79	大阪府 環境農林水産部水産課	大阪府海域藻場ビジョン策定協議会委員	令和2年度～
		80	大阪府 環境農林水産部環境管理室環境保全課	大阪府環境影響評価審査会委員	平成18年度～
		81	大阪府資源管理協議会	副会長	平成23年度～
		82	関西国際空港環境監視機構	環境部会員	平成18年度～
	83	大阪府漁業協同組合連合会	魚庭の海づくり大会実行委員	平成24年度～	
	84	大阪府漁業協同組合連合会	大阪府水産業成長産業化審査会委員	令和元年度～	
	85	大阪府漁業協同組合連合会	大阪府豊かな海づくり協議会副会長	平成25年度～	
	86	いであ株式会社	大阪湾における底層溶存酸素量類型指定検討会委員	平成30年度～	
	87	三洋テクノマリ株式会社	大阪府海域藻場ビジョン策定基礎調査業務委託 機種選定委員会委員	令和2年度～	
	88	公益財団法人 大阪府漁業振興基金	理事	平成25年度～	
	89	公益財団法人 日本財団	海と日本プロジェクトin大阪実行委員	平成30年度～	
	90	一般財団法人 みなと総合研究財団	海底地形修復技術に関する検討委員	平成20年度～	
大学校 農業	91	大阪府農業共済組合連合会	損害評価委員	平成21年度～	
	92	大阪府学校農業クラブ連盟	大阪府学校農業クラブ連盟研究発表会審査員	平成24年度～	
	93	大阪府立農芸高等学校	農芸高等学校学校協議会委員	平成24年度～	

11 報道提供【数値目標9】(実績報告書 22 ページ)

No.	タイトル	報道提供日
1	大阪府立環農水研とJAバンク大阪信連が研究支援基本協定を締結 ～農業者に役立つ研究開発を加速させます～	4月7日
2	千里金蘭大学と大阪府立環農水研が包括連携協定を締結！ ～大阪の食材の更なる魅力アップや環境学習の実践に向けて協働～	5月27日
3	短期プロ農家養成コース入門コース(第1回)の受講者を募集します	6月5日
4	ヒラメの稚魚を栽培漁業センターへ受け入れ！ 全長 8cm まで育てて大阪湾へ放流	6月11日
5	緑化技術研修会『特定外来生物クビアカツヤカミキリの生態と防除』を開催します	6月16日
6	農業大学校で「ハートフル農業講座」を開催します	6月24日
7	8月1日に夏休みこども体験「海の教室」を開催します!	7月1日
8	大阪湾にトラフグ稚魚を放流します ～トラフグを卵から育て、放流し、追跡調査を行います～	7月9日
9	おおさかのサクラがピンチ!! 特定外来生物『クビアカツヤカミキリ』が、府域で分布拡大中 生物多様性センターで生体展示します!	7月14日
10	生き物観察を通じて「適応」を学ぼう おおさか気候変動適応センター、活動スタート!	7月15日
11	温暖化の影響?「在来種VS外来種 どっちが多い?」府内のいきものデータ収集にご協力ください	7月22日
12	令和3年度生「農業大学校学生募集案内」(パンフレット)ができました	7月28日
13	生物多様性センター第4回談話会 知ろう、伝えよう生物多様性ホットスポット～世界の中の日本、日本の中の大阪～を開催します!	7月30日
14	大阪湾でアカガイを放流! ～生き残りや成長を調査中～	8月5日
15	大阪城公園を生物多様性豊かな魅力あふれる都市公園に! 大和ハウス工業株式会社と「おおさか生物多様性リンク」の連携協定を締結	8月17日
16	短プロ集中コース2回目募集	8月19日
17	新しい大阪ブドウが続々誕生! ～歴史ある大阪ブドウの未来を担う～	8月20日
18	第2回緑化技術研修会「緑化樹の剪定(基礎講座)」を開催します	9月2日
19	昆虫ビジネス研究開発プラットフォームを設立! ～次世代タンパク質で持続可能な飼料・食料生産に挑戦します～	9月14日
20	生物多様性センターで「生きものふれあいイベント」を開催します!	9月14日
21	生物多様性センター企画展「生物多様性の過去・現在・未来～おおさかで今私たちにできること～」を開催します	9月17日
22	中小事業者のための「省エネ・省CO ₂ セミナー」を開催します	9月18日
23	環境調査・検査業務を受託しようとする分析事業者に対して技術認定を実施します	9月23日
24	岬町立多奈川小学校の児童が「ちびっこ自然観察隊」として、気候変動のデータ収集に協力します!	10月2日
25	国の天然記念物「イタセンパラ」今年も稚魚を確認しました。ー淀川での野生復帰の取り組みー	10月6日
26	研究所の設備で衛生管理と加工の体験学習! 6次産業化人材育成研修会を開催します	10月21日
27	府民から寄せられるいきもの情報で、生物多様性保全を加速! 株式会社バイオームと「おおさか生物多様性リンク」による連携を開始	11月9日
28	(地独)大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校 創立百周年記念式典を開催します	11月10日
29	短期プロ農家養成コース入門コース(第2回)の受講者を募集します	11月27日
30	支援学校等と農場がつながるハートフル農業講座(実践農場編)を開催します	12月14日
31	環農水研はアメリカミズアブのタンパク質利用に向けて次のステップに踏み出します ～複数の研究開発に着手～	12月17日
32	私たちの研究が農林水産技術会議『2020年農業技術10大ニュース』に選定されました ～赤色LEDでアザミウマ防除施設栽培の化学農薬削減に貢献～	12月23日
33	Webシンポジウム「昆虫ビジネスの可能性を探る!」を開催します。～昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム～	1月5日
34	農業大学校養成科に「修学支援制度」を創設 ～農業大学校での学びをサポート～	1月15日
35	おおさか気候変動適応センター成果発表 どうなの?どうしたらエエの?気候変動適応～環農水研シンポジウム～を開催します	1月15日
36	ビニールハウス側窓への自動開閉装置導入でなすの「焼け果」を3割削減 ～対策マニュアルを作成しました～	1月21日
37	令和2年度第2回「中小事業者のための省エネ・省CO ₂ セミナー」を開催します! ～カーボンニュートラルな社会をめざして～	1月27日
38	令和3年度生 二次募集 大阪府立環境農林水産総合研究所農業大学校	1月28日
39	生物多様性センター企画展「気候変動でどう変わる?大阪の生物多様性と私たちの暮らし」 おおさか気候変動適応センターと共同で開催します!	2月3日
40	環農水研オンラインセミナー 農業大学校100周年記念オープンスクール「いざ実践!大阪型スマート農業」開催	2月9日
41	環境調査・検査業務に係る分析事業者の技術認定を実施しました。	2月9日
42	平年に比べかなり少なく、過去最低の漁獲量だった昨年並みかやや上回る程度と予測 ～イカナゴしんこ漁況予報を発表～	2月17日
43	環農水研・農業大学校養成科2年生の発表が最優秀賞(農林水産大臣賞)を受賞しました ～令和2年度全国農業大学校等プロジェクト発表会・意見発表会～	2月25日
44	生物多様性センター出張展示 「大阪を生物多様性に取り組むトップランナーに! ～『おおさか生物多様性リンク』による多機関連携の取り組み～」を 林野庁近畿中国森林管理局にて開催します!	2月26日
45	生物多様性センター第5回談話会 気候変動でどう変わる?大阪の森・里・川・海の生物多様性を開催します!	3月12日
46	短期プロ農家養成コース(集中コース)受講生を募集します	3月16日
47	大阪のサクラとモモをみんなで外来生物から守ろう! 「クビアカツヤカミキリ被害対策の手引書」を改訂しました	3月29日

12 新聞掲載記事、テレビ・ラジオ放送、専門紙掲載記事（実績報告書 22 ページ）

(1)新聞掲載記事

No.	掲載日	掲載紙	掲載内容
1	7月21日	朝日新聞デジタル	特定外来生物「クビアカ」、年に2キロ分布拡大と判明
2	7月22日	朝日新聞	戻れ大阪産トラフグ 放流6年目で1キロ個体
3	7月22日	朝日新聞デジタル	戻れ大阪産トラフグ 放流6年目で1キロ個体
4	7月22日	JJJI.COM	【大阪環水研×Biome】アプリを通じて生物多様性と気候変動を視覚化！市民参加型コンテンツ『在来種 VS 外来種 おおさかはどっちが多い？』を配信開始
5	7月31日	産経WEST	深刻食害の外来カミキリ、駆除に懸賞金が出る嫌われモノ
6	8月1日	産経新聞	赤い首回りに注意 深刻食害の外来カミキリ、駆除に懸賞金が出る嫌われモノ
7	8月25日	産経新聞	「門外不出」ブドウで大阪産ワインをブランド化へ
8	8月25日	産経WEST	「門外不出」ブドウで大阪産ワインをブランド化へ
9	8月27日	朝日新聞	「泉州名物がっちょ」名前にギョッ 意外な可愛さ
10	8月27日	朝日新聞デジタル	名前にギョッ 意外な可愛さ 泉州の地魚がっちょ
11	9月24日	朝日新聞	「学ぶ」生きものふれあいイベント
12	9月25日	産経新聞	「イベント」生きものふれあいイベント
13	10月4日	日本経済新聞電子版	大阪産ブドウ、スマート化で再興へ 大粒品種に転換
14	10月7日	朝日新聞	大阪湾で赤潮発生 注意呼びかけ
15	10月7日	朝日新聞デジタル	大阪湾で赤潮発生 注意呼びかけ
16	11月7日	毎日新聞	「晴レルデ」大阪メルロー23・生まれも育ちも大阪産で
17	11月9日	ニュースサイト「毎日新聞」	「晴レルデ」大阪メルロー23・生まれも育ちも大阪産で
18	11月15日	読売新聞	「ニュースの門@大阪」澄むほど減る漁獲量
19	11月15日	読売新聞オンライン	「New門@大阪」澄むほど減る漁獲量
20	12月11日	産経WEST	魯山人もうなった 大阪名物、アナゴ復活にける取り組み続々
21	12月12日	産経新聞	関西知探報「あな美味し 魯山人も愛した大阪名物」(泉州あなご)
22	12月16日	読売新聞	「理科子先生と学ぼう」バツ大発生 対策探る
23	12月16日	読売新聞オンライン	「理科子先生と学ぼう」バツ大発生 対策探る
24	2月24日	読売新聞	シンコ今年も不漁予測
25	3月30日	毎日新聞	くらしナビ・環境 地球のミライ 飼料として昆虫活用 研究進む
26	3月30日	ニュースサイト「毎日新聞」	くらしナビ・環境 地球のミライ 飼料として昆虫活用 研究進む

(2)テレビ・ラジオ放送

No.	放送日	放送局	番組	放送内容
1	7月14日	テレビ大阪	やさしいニュース	緑化技術研修・クビアカ
2	7月15日	テレビ朝日	木下容子ワイド！スクランブル	トラフグ放流
3	7月15日	フジテレビ	FNN Live News days	トラフグ放流
4	7月15日	関西テレビ	報道ランナー	トラフグ放流
5	7月15日	ABCテレビ	ABCニュース	トラフグ放流
6	8月7日	NHK	関西人認定バラエティ ちゃうんちゃう？	がっちょについて
7	8月10日	NHK	うまいッ！ 「大きい！トロける！マイワシ～大阪・岸和田市～」	関東と大阪湾のイワシの回遊の違いについて
8	9月20日	テレビ大阪	そこ掘る？大阪5教科TV	理科『淀川の絶滅危惧種イタセンバラ学』
9	9月28日	RNC西日本放送	さわやかラジオおはようハイタッチ 「知識の神様Z」	昆虫ビジネス研究開発プラットフォーム
10	10月9日	NHK	おはよう関西	持続可能な漁業目指す データ活用する漁師
11	10月19日	J:COM	ジモト応援！つながるNews ～りんくう・和歌山～	おおさか気候変動適応センター 国民参加による気候変動情報収集・分析委託事業 多奈川ピオトープ自然観察プログラム(岬町立多奈川小学校生物調査)
12	11月18日	J:COM	ジモト応援！つながるNews ～東大阪・かわち～	農業大学校 創立百周年記念式典&農業祭
13	3月4日	NHK	関西 NEWS WEB	脱炭素取り組み促すセミナー
14	3月10日	テレビ大阪	やさしいニュース	大阪湾に異変？豊かな海を取り戻せ！
15	3月15日	ABC	キャスト	大阪湾からアナゴが消える！激減の謎に迫る！

(3) 専門紙掲載記事

No.	掲載日	掲載紙	掲載内容
1	4月1日	大阪農業時報	生物多様性で協定調印式
2	4月10日	日本農業新聞	食・農・環 研究開発加速へ 支援基本協定を締結
3	4月23日	農業ビジネスベジ	新品種続々誕生！【大阪R N-1】果肉まで赤色に着色するワイン用ブドウ
4	5月9日	みなと新聞	春シラス漁期待薄 前年並みか下回る 大阪府水技センター見通し
5	5月15日	全国農業新聞	【新品種】アントシアニン含量が高いワイン用ブドウ
6	6月1日	大阪農業時報	農業新技術の実用化に向け研究支援基本協定締結 JAバンク大阪と環農水研
7	6月16日	みなと新聞	ヒラメ今年も中間育成 大阪府農林水産総研ら 種苗10万尾7月放流
8	6月16日	みなと新聞電子版	ヒラメ今年も中間育成 大阪府農林水産総研ら 種苗10万尾7月放流
9	7月1日	花卉園芸新聞	生花売り場のロス削減「切り花ポット」
10	7月28日	みなと新聞	トラフグ稚魚大阪湾に放流 2日で1万1100尾 標識付け効果調査
11	7月28日	みなと新聞電子版	トラフグ稚魚大阪湾に放流 2日で1万1100尾 標識付け効果調査
12	8月11日	みなと新聞電子版	大阪府 アカガイ種苗を放流 資源管理、効果的な技術目指す
13	8月12日	みなと新聞	大阪府 アカガイ種苗を放流 資源管理、効果的な技術目指す
14	9月13日	日本農業新聞	ブドウ産地にスマート農業 高収益品種拡大へ
15	9月15日	日本農業新聞	昆虫飼料化で研究組織 利点・魅力を発信 大阪府環農水研
16	9月19日	日本食糧新聞	堺共同漬物 競争力強化、健康訴求も
17	10月1日	大阪農業時報	ハウス開閉に強い味方 温度センサーで動作管理 見回りの省力化に貢献
18	10月23日	日本食糧新聞	堺共同漬物 水ナス漬け 用途拡大・健康訴求
19	11月5日	日本農業新聞	相性確かめ雇用促進 大阪府立農大校 学生と農家マッチング
20	11月13日	水産経済新聞	第3回淀川河口域を考える会で議論/JF大阪市漁協
21	11月24日	日刊工業新聞	研究成果の社会還元目指して ウイルス付着微粒子 静電気で吸着
22	12月1日	大阪農業時報	農大生と農業者をマッチング
23	12月1日	大阪農業時報	農大百周年記念式典 世界に誇れる大阪農業めざし
24	12月15日	maffchannel(農林水産省)	大阪府のワイン産地(グローバル産地)を訪問しました
25	12月24日	JAcorn	2020農業技術10大ニュース発表 AIで病害診断、スマホで土壌分析など【TOPIC3】赤色LEDでアザミウマ防除
26	12月29日	日本農業新聞	2020農業技術10大ニュース(「3位」として「赤色LEDでアザミウマ防除」が掲載)
27	1月3日	日本農業新聞	フードテック「食×技術」広がる未来 (昆虫飼料、「植物肉」…普及に理解不可欠)としてミズアブ記事掲載)
28	1月8日	全国農業新聞	2020農業技術10大ニュース(「赤色光でアザミウマ防除」が掲載)
29	2月1日	大阪農業時報	農大「ハートフル農業講座」農福連携企業を見学
30	2月10日	日本農業新聞	農大校養成料を減免
31	2月17日	みなと新聞	イカナゴ漁今期も不漁 地元予想 大阪湾と播磨湾、紀伊水道
32	2月17日	みなと新聞電子版	イカナゴ漁今期も不漁 地元予想 大阪湾と播磨湾、紀伊水道
33	2月25日	日本農業新聞	20年度全国農大校プロジェクト 大臣賞に田中さん(大阪)
34	2月25日	日本農業新聞(Web)	20年度全国農大校プロジェクト 大臣賞に田中さん(大阪)
35	3月17日	日本農業新聞	小規模もスマート導入を 大阪農大校セミナー 高品質、単価向上を確認

13 所属学会・参加した学会等・公設試験研究機関等ネットワーク・客員研究員（実績報告書 24, 36 ページ）

（注）下線があるものは新型コロナウイルス感染拡大防止のために中止となった（学会大会等は演題登録し、発表実績として承認されている）。

(1) 所属学会

No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称
1	日本環境化学会	17	日本生態学会	33	日本植物病理学会	49	日本食品科学工学会
2	日本分析化学会	18	日本森林学会	34	日本応用動物昆虫学会	50	日本防菌防黴学会
3	日本リスク学会	19	応用森林学会	35	日本環境動物昆虫学会	51	日本醸造学会
4	廃棄物資源循環学会	20	農業農村工学会	36	土壌物理学会	52	日本ブドウ・ワイン学会
5	化学工学会	21	日本哺乳類学会	37	日本砂丘学会	53	環境DNA学会
6	環境科学会	22	日本陸水学会	38	日本土壌肥料学会	54	水産海洋学会
7	日本エアロゾル学会	23	日本貝類学会	39	農業生産技術管理学会	55	日本海洋学会
8	大気環境学会	24	日本魚類学会	40	日本生物環境工学会	56	日本水産学会
9	日本水処理生物学会	25	日本昆虫学会	41	園芸学会	57	日本水産学会近畿支部
10	日本水環境学会	26	日本畜産学会	42	園芸学会近畿支部	58	土木学会
11	日本農業学会	27	日本土壌動物学会	43	養液栽培研究会	59	日本水産増殖学会
12	日本農業気象学会	28	日本蜘蛛学会	44	日本農業教育学会	60	日本プランクトン学会
13	日本環境学会	29	日本地球惑星科学連合	45	農業食料工学会	61	日本ベントス学会
14	応用生態工学会	30	日本生物地理学会	46	農業食料工学会関西支部		
15	関西環境教育学会	31	近畿作物・育種研究会	47	日本農作業学会		
16	関西自然保護機構	32	日本育種学会	48	日本食品保蔵科学会		

(2) 学会(大会等)・研究会・シンポジウム・フォーラム・セミナー・講演会・ワークショップ

●学会(大会等)

No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称
1	第61回大気環境学会年会(誌上およびオンライン開催)	15	第32回日本環境動物昆虫学会年次大会(オンライン開催)
2	第37回エアロゾル科学・技術研究討論会(オンライン開催)	16	第65回日本応用動物昆虫学会大会(オンライン開催)
3	Water and Environment Technology Conference (WET) 2020(オンライン開催)	17	令和2年度日本植物病理学会関西支部(オンライン開催)
4	第55回日本水環境学会年会(オンライン開催)	18	2020年度日本土壌肥料学会 関西支部講演会・関西土壌肥料協議会講演会(オンライン開催)
5	日本農業学会第46回大会(オンライン開催)	19	日本土壌肥料学会2020年度岡山大会(オンライン開催)
6	第68回日本生態学会大会(オンライン開催)	20	園芸学会令和3年度春季大会(オンライン開催)
7	11th International Conference on Research in Engineering, Science and Technology(オンライン開催)	21	農業情報学会2020年次大会(オンライン開催)
8	The 2nd International Academic Conference on Research in Engineering and Technology(オンライン開催)	22	第69回日本食品保蔵科学会大会
9	Joint Workshop (8th PSU-KZU-JWS, EA-NanoNet-8 & EIAA-8)(オンライン開催)	23	第70回関西畜産学会(オンライン開催)
10	Japan XR Science Forum 2020 in US Midwest(オンライン開催)	24	令和3年度日本水産学会春季大会(オンライン開催)
11	The 7th 3R International Scientific Conference on Material Cycles and Waste Management (3RINCS)(オンライン開催)	25	令和2年度日本水産学会近畿支部例会(オンライン開催)
12	第132回日本森林学会大会(オンライン開催)	26	2020年日本ベントス学会・日本プランクトン学会合同大会(オンライン開催)
13	地域自然史と保全研究大会 関西自然保護機構2021年度大会(オンライン開催)	27	2020年度日本魚類学会年会(オンライン開催)
14	JpGU-AGU Joint Meeting 2020(オンライン開催)		

●研究会

No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称
28	第35回全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部研究会(オンライン開催)	39	令和2年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 病害虫推進部会問題別研究会(農業残留)
29	第47回環境保全・公害防止研究発表会(オンライン開催)	40	令和2年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 病害虫推進部会問題別研究会(病害・虫害分科会)
30	第38回近畿地区気候情報連絡会	41	令和2年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 土壌肥料推進部会問題別研究会
31	第43回農業残留分析研究会(オンライン開催)	42	令和2年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 野菜産部会問題別研究会
32	第23回自然系調査研究機関連絡会議(NORNAC23)(ウェブおよび書面開催)	43	令和2年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 作物生産推進部会問題別研究会
33	令和2年度魚病症例研究会	44	令和2年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 作物生産推進部会食品流通問題別研究会
34	関西病虫害研究会第102回大会(みなし開催)	45	令和2年度近畿中国四国農業試験研究推進会議 農業環境工学推進部会問題別研究会
35	情報処理学会 コンピュータビジョンとイメージメディア2020年5月研究会(オンライン開催)	46	令和2年度果樹茶業研究会 果樹バイオ研究会
36	大阪府養液栽培研究会令和2年度総会および研究会(オンライン開催)	47	令和2年度果樹茶業研究会 落葉果樹研究会
37	大阪府スマート農業推進協議会水なす高度環境制御技術実証現地検討会(オンライン開催)	48	令和2年度 全国食品技術研究会
38	第64回 香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会(誌上開催)		

●シンポジウム

No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称
49	未来社会を支える温暖化対策技術シンポジウム in 関西 ～ビヨンド・ゼロの実現に向けて～(公益財団法人 地球環境産業技術研究機構)	54	第10回同位体環境学シンポジウム(オンライン開催)
50	第23回日本水環境学会シンポジウム(オンライン開催)	55	第32回日本環境動物昆虫学会年次大会市民公開シンポジウム(オンライン開催)
51	令和2年度森林総合研究所関西支所講演会「空から森を見る」	56	令和3年度日本水産学会春季大会シンポジウム(オンライン開催)
52	2020年代のための里山シンポジウム(大阪市立自然史博物館・関西自然保護機構)(オンライン開催)	57	2020年度水産海洋学会シンポジウム(オンライン開催)
53	近畿中国森林管理局シンポジウム「第2回里山広葉樹活用シンポジウム～里山の森林再生と地域振興に向けて～」(オンライン開催)		

●フォーラム

No.	会 の 名 称
58	エコプラザSDGsセミナー「SDGsに貢献し、ESG投資を呼び込む 生物多様性・自然資本経営Ⅲ」(おおさかATCグリーンエコプラザ実行委員会)(オンライン開催)
59	みのお山麓保全委員会生物多様性研究フォーラム(箕面市・NPO法人みのお山麓保全委員会)
60	2020年度日本魚類学会 年会フォーラム(オンライン開催)

●セミナー・講演会・ワークショップ

No.	会 の 名 称
61	令和2年度化学物質環境実態調査 環境科学セミナー(環境省)(オンライン開催)
62	防犯防災総合展2020 熱中症対策フェア セミナー 防災気象情報の活用(防犯防災総合展実行委員会他)
63	エコプラザ SDGsセミナー 「気候非常事態宣言(CED)」について考える(おおさかATCグリーンエコプラザ)
64	令和2年度 地域における気候変動適応実践セミナー(果樹・近畿地域)(農林水産省)(オンライン開催)
65	自治体向け ランチタイム セミナー「生態系を活用した適応策のための マップ・土地利用」(名古屋大学大学院)(オンライン開催)
66	令和2年度気候変動適応における広域アクションプラン策定事業 気候変動影響の適応に関する企業研究会(近畿地方環境事務所)(オンライン開催)
67	令和2年度気候変動適応全国大会(中部地方環境事務所)(オンライン開催)
68	「ナラ枯れの拡大防止に向けた取り組みに向けて」(森林総合研究所)(オンライン開催)
69	スマート林業の推進～ICT等の先端技術の活用～(林野庁・森林総合研究所)

(3) 公設試験研究機関等ネットワーク

No.	会 の 名 称	No.	会 の 名 称
1	全国環境研協議会	28	近畿地域研究・普及連絡会議
2	気候変動適応近畿広域協議会	29	近畿土壌肥料研究協議会
3	瀬戸内海水環境研会議	30	土壌保全調査事業全国協議会
4	近畿地域農業気象協議会	31	花き遺伝育種・生産流通利用研究開発プラットフォーム
5	大阪府地方農業気象協議会	32	果樹系統適応性検定試験成績検討会
6	東海近畿地区農業残留分析担当者会議	33	全国酒造技術指導機関合同会議
7	自然系調査研究機関連絡会議	34	日本ワインの製造に関する技術情報交換会
8	全国林業試験研究機関協議会	35	全国水産試験場場長会
9	関西地区林業試験研究機関連絡協議会 育林育種環境部会	36	水産関係試験研究機関長会議
10	関西地区林業試験研究機関連絡協議会 保護部会	37	水産試験場場長会瀬戸内ブロック会議
11	林業研究・技術開発推進近畿・中国ブロック会議	38	中央ブロック資源評価会議
12	近畿中国四国ブロック魚類防疫検討会	39	中央ブロック資源海洋調査研究会
13	関西自然保護機構連絡会議	40	中央ブロック卵・稚仔・プランクトン調査研究担当者会議
14	大阪府理科教育ネットワーク協議会	41	瀬戸内海ブロック水産業関係研究開発推進会議生産環境部会・資源生産部会合同部会
15	全国環境研協議会東海・近畿・北陸支水環境部会	42	瀬戸内海ブロック水産業関係研究開発推進会議生産環境部会・資源生産部会トラフグ全国協議会
16	地域気候変動適応センター定例会議	43	瀬戸内海ブロック水産業関係研究開発推進会議生産環境部会藻類情報交換会
17	全国農業関係試験研究場所長会	44	瀬戸内海ブロック資源評価会議
18	近畿中国四国農業試験研究推進会議 本会議	45	瀬戸内海ブロック浅海定線観測等担当者会議
19	近畿中国四国農業試験研究推進会議 作物生産推進部会	46	瀬戸内海ブロック水産業関係研究開発推進会議・キジハタ分科会
20	近畿中国四国農業試験研究推進会議 病害虫推進部会	47	瀬戸内海東部カタクティワシ等漁況予報会議
21	近畿中国四国農業試験研究推進会議 土壌肥料推進部会	48	瀬戸内海・四国ブロック魚病検討会
22	近畿中国四国農業試験研究推進会議 農業環境工学推進部会	49	南海・瀬戸内海洋調査技術連絡会
23	近畿中国四国農業試験研究推進会議 野菜推進部会	50	漁場環境保全関係研究開発推進会議赤潮貝毒部会
24	近畿中国四国農業試験研究推進会議 花き推進部会	51	漁場環境保全関係研究開発推進会議有害物質部会
25	近畿中国四国農業試験研究推進会議 果樹推進部会	52	太平洋いわし類、マアジ、さば類長期予報会議
26	近畿農業関係試験研究場所長会	53	イカナゴ情報交換会議
27	中山間営農システム研究ネットワーク	54	対馬暖流系アジ・サバ・イワシ長期漁況海況予報会議生産力分科会

(4) 客員研究員(応募を除く)

No.	受入れ先の大学・研究機関等の名称	No.	受入れ先の大学・研究機関等の名称
1	大阪府立大学(2名)	2	静岡県立大学(1名)

14 法人が参加するコンソーシアム（実績報告書 24 ページ）

(1) 法人が代表者のもの

分野	No.	名称	他の構成機関	研究課題	事業
環境	1	環境研究総合推進費 資源循環領域	・兵庫県環研セ ・大阪市立大学 ・(国研)国立環境研究所 ・民間分析機関(1機関)	最終処分場からのPOPs及びその候補物質の浸出実態の把握手法及び長期的な溶出予測手法の開発に関する研究	環境省環境研究総合推進費 資源循環領域
	2	生産コンソーシアム	募集中	ミズアブ生産に関する研究	JST A-step育成型

(2) 他機関が代表者のもの

分野	No.	名称	構成機関	研究課題	事業
環境	1	環境研究総合推進費 戦略的研究開発領域(Ⅰ)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、国立保健医療科学院、(株)堀場製作所及び当法人	災害・事故に起因する化学物質リスクの評価・管理手法の体系的構築に関する研究(S-17)～災害・事故への対応力強化に関する研究～	環境省環境研究総合推進費 戦略的研究開発領域(Ⅰ)
	2	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計46機関	光化学オキシダントおよびPM2.5汚染の地域的・気象的要因の解明	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	3	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計21機関	LC-MS/MSによる分析を通じた生活由来物質のリスク解明に関する研究	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	4	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計13機関	生物応答を用いた各種水環境調査方法の比較検討	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	5	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計14機関	最終処分場ならびに不法投棄地における迅速対応調査手法の構築に関する研究	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	6	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計41機関	災害時等の緊急調査を想定したGC/MSによる化学物質の網羅的簡易迅速測定法の開発	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	7	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計20機関	沿岸海域における新水質環境基準としての底層溶存酸素(貧酸素水塊)と気候変動の及ぼす影響把握に関する研究	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(Ⅱ型)
	8	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(適応型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計2機関	LCCACとの共創による地域の適応に関する情報デザイン	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(適応型)
	9	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(適応型)	代表機関の(国研)国立環境研究所のほか、当法人を含む地方環境研究機関計9機関	気候変動による暑熱・健康等への影響に関する研究	地方公共団体環境研究機関等と国立環境研究所との共同研究(適応型)
農業	10	コメ無機ヒ素低減コンソーシアム	代表機関の(国研)農研機構農業環境変動研究センターのほか、1大学、10県及び当法人	省力的かつ現場で使い易いコメの無機ヒ素低減技術の開発	農林水産省「安全な農畜水産物安定供給のための包括的レギュラトリサイエンス研究推進委託事業 課題解決型プロジェクト研究」
	11	イチジク株枯病抵抗性台木開発コンソーシアム	代表機関の広島県のほか、(国研)農研機構、1県、民間1社及び当法人	野生種イヌビワとの種間交雑体を利用したイチジク株枯病抵抗性台木新品種の開発	農林水産省「イノベーション創出強化研究推進事業」(旧「農林水産・食品産業科学技術研究推進事業 実用技術開発ステージ」)
	12	クビアカツヤカミキリコンソーシアム	代表機関の(国研)森林研究・整備機構のほか、国研2機関、1大学、4県、民間3社及び当法人	サクラ・モモ・ウメ等バラ科樹木を加害する外来種クビアカツヤカミキリの防除法の開発	農林水産省「イノベーション創出強化研究推進事業 開発研究ステージ」
	13	大阪府水なすICT農業推進コンソーシアム	代表機関の大阪府(2機関)のほか、JA3機関、民間2社及び当法人	大阪府水なすICT農業推進	農林水産省「次世代施設園芸技術習得支援事業」
	14	大阪府スマート農業協議会	代表機関の大阪府(2機関)のほか、JA3機関、民間及び当法人	大阪府スマート農業推進協議会	農林水産省「次世代につなぐ営農体系確立支援事業」
	15	柏原市スマートブドウ生産実証コンソーシアム	代表機関のJA大阪中河内のほか、柏原市、府中部農と緑の総合事務所、JA大阪中河内ぶどう栽培同好会、民間3社及び当法人	スマート農業技術によるデラウェア栽培の省力化・高品質化と大粒ブドウ品種導入拡大	農林水産省「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」及び「スマート農業加速化実証プロジェクト」
	16	ぶどう生産工程の「見える化」による地域の課題解決実証コンソーシアム	代表機関の(有)なから農園のほか、羽曳野市、府南河内農と緑の総合事務所、JA大阪南、民間5社及び当法人	ぶどう生産工程の「見える化」による地域の課題解決実証プロジェクト	農林水産省「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」及び「スマート農業加速化実証プロジェクト」
	17	日本ワインのテロワール解明に係る研究コンソーシアム	代表機関の(独)酒類総合研究所のほか、農研機構北農研、公設試6機関、2大学、民間2社及び当法人	日本ワインのテロワール解明	国税庁「日本産酒類の競争力強化・海外展開推進事業のうち日本産酒類ブランド化推進」(うち日本ワインにおけるテロワールの活用)
18	南河内ぶどう・みかんスマート農業実証コンソーシアム	代表機関のNPO法人太子町ぶどう塾のほか府南河内の農と緑の総合事務所、1NPO法人、JA大阪南、民間2社及び当法人	果樹用ロボット等による管理・収穫作業の労働力不足解消体系の効果実証	農林水産省「労働力不足の解消に向けたスマート農業実証」	
食品	19	過冷却促進技術による農産物の保存・流通技術コンソーシアム	代表機関の関西大学のほか、2大学、(国研)農研機構、当法人を含む公設試3機関及び民間5社	過冷却促進技術による農産物の革新的保存・流通技術の開発	農林水産省「『知』の集積と活用の場による革新的技術創造促進事業」(うち「知」の集積と活用の場による研究開発モデル事業)
	20	機能性野菜ナスコンソーシアム	代表機関の(株)ウェルナスのほか、3大学、(国研)農研機構、当法人を含む公設試4機関及び民間8社	新規食品機能性成分コリンエステルを関与成分とした機能性表示食品によるナス・イノベーション創出	グラント応募準備中
水産	21	資源・漁獲情報ネットワーク構築委託事業共同実施機関	代表機関の(国研)水産研究・教育機構のほか、当法人を含む公設試21機関、8大学及び1社団法人	資源評価の精度向上・資源評価対象魚種拡大の実現と適切な資源管理の実施のため新たなネットワーク体制の構築を図る	水産庁「スマート水産業推進事業」(うち資源・漁獲情報ネットワーク構築委託事業)
	22	ワカメ養殖共同研究機関	代表機関の(国研)水産研究・教育機構のほか、当法人を含む公設試2機関、1大学	フリー配体技術の導入による安定的・効率的なワカメ種苗生産技術開発と優良株の作出及びICT等の適用による養殖サポート技術の開発	農林水産省「イノベーション創出強化研究推進事業 応用研究ステージ」
	23	水産資源調査・評価推進委託事業共同実施機関	代表機関の(国研)水産研究・教育機構のほか、当法人を含む公設試39機関、7大学、2社団法人、2財団法人及び民間2社	我が国周辺水域の重要水産資源に係る資源評価等の実施	農林水産省「水産資源調査・評価推進委託事業」
	24	瀬戸内海赤潮共同研究機関	代表機関の(国研)水産研究・教育機構のほか、当法人を含む公設試18機関、6大学	瀬戸内海等での有害赤潮発生機構解明と予察・被害防止等技術開発	農林水産省「漁場環境・生物多様性保全総合対策事業」(うち赤潮・貧酸素水塊対策推進事業)

15 調査研究課題（実績報告書 6～9, 14～17, 24, 29～34 ページ）

※研究課題の分野は、第3期中期計画・令和2年度計画に記載された研究分野の区分。“基盤調査研究”は技術支援の基盤となる調査研究。
 なお、依頼試験はこの表に含んでいない。

No.	分類	事業・研究課題名称	調査研究課題の分野	資金分類	競争的資金
1	環境	地球温暖化による気候変動の影響予測	重点調査研究	運営費交付金	-
2	環境	産業廃棄物最終処分場等からのPOPsの浸出実態の把握	重点調査研究	運営費交付金	-
3	環境	府内における生物多様性の普及啓発、保全活動支援	技術支援	運営費交付金	-
4	環境	公園や街路樹のサクラ等におけるクビアカツヤカミキリの効果的な防除方法について	技術支援	運営費交付金	-
5	環境	間伐施業に伴うスギ・ヒノキの根返り抵抗力の向上検証試験及び森林の防災機能等に与える効果検証	重点調査研究	運営費交付金	-
6	環境	流木対策事業施行地における表面侵食の防止に関する調査	重点調査研究	運営費交付金	-
7	環境	河川における水生生物生息状況等調査データの集積	重点調査研究	運営費交付金	-
8	環境	野生鳥獣のモニタリング調査	基盤調査研究	運営費交付金	-
9	環境	アライグマのモニタリング調査	基盤調査研究	運営費交付金	-
10	環境	農作物を加害するヌートリアの生息状況把握とモニタリング	基盤調査研究	運営費交付金	-
11	環境	PM _{2.5} など反応性大気汚染に関する研究	基盤調査研究	運営費交付金	-
12	環境	大気中超微小粒子(ナノ粒子)の実態把握に関する調査研究	基盤調査研究	運営費交付金	-
13	環境	異常水質事故の原因究明及びデータの集積	技術支援	運営費交付金	-
14	環境	アスベスト対策業務	基盤調査研究	運営費交付金	-
15	環境	ゴルフ場排水農業水質監視業務	基盤調査研究	運営費交付金	-
16	環境	水質検査・精度管理業務	基盤調査研究	運営費交付金	-
17	環境	ダイオキシン類検査分析	基盤調査研究	運営費交付金	-
18	環境	大気検査業務	基盤調査研究	運営費交付金	-
19	環境	環境情報解析	基盤調査研究	運営費交付金	-
20	環境	微小粒子状物質成分分析業務	基盤調査研究	運営費交付金	-
21	環境	農薬分析高度化調査研究	基盤調査研究	運営費交付金	-
22	環境	有害大気汚染物質モニタリング事業	基盤調査研究	運営費交付金	-
23	環境	魚介類に影響を及ぼす大阪湾における栄養塩の適正管理に関する研究	基盤調査研究	運営費交付金	-
24	環境	大阪府森林整備指針に基づく植生モニタリング調査	重点調査研究	運営費交付金	-
25	環境	国民参加による気候変動情報収集・分析委託業務	重点調査研究	府委託	-
26	環境	安威川ダム魚類等調査業務	重点調査研究	府委託	-
27	環境	流木対策事業効果検証調査業務	重点調査研究	府委託	-
28	環境	化学物質環境実態調査	基盤調査研究	府委託	-
29	環境	危機管理課題(KHV病等の特定疾病)に関する調査・研究	技術支援	府委託	-
30	環境	養殖衛生管理体制整備事業	技術支援	府委託	-
31	環境	大阪エコ農業の推進(農薬残留分析)	技術支援	府委託	-
32	環境	安威川及び余野川アユ漁場調査	技術支援	府委託	-
33	環境	酸性雨モニタリング土壌植生調査	技術支援	府委託	-
34	環境	森林整備手法調査等業務	技術支援	府委託	-
35	環境	災害・事故に起因する化学物質リスクの評価・管理手法の体系的構築に関する研究	重点調査研究	外部資金	○
36	環境	最終処分場からのPOPs及びその候補物質の浸出実態の把握手法及び長期的な溶出予測手法の開発に関する研究	重点調査研究	外部資金	○
37	環境	イタセンバラ保護定着調査	重点調査研究	外部資金	-
38	環境	ミズアブ養殖による食品残さからの昆虫タンパク質の飼料化	重点調査研究	外部資金	○
39	環境	食品残さを原料とする次世代タンパク源生産管理システムの構築	重点調査研究	外部資金	○
40	環境	南あわじ市アメリカミズアブを利用した地域バイオマス循環システムの構築に関する実証試験指導委託業務	重点調査研究	外部資金	-
41	環境	農薬残留対策総合調査(河川水モニタリング・後作物残留)	基盤調査研究	外部資金	-
42	環境	慢性影響評価に活用する河川モニタリング手法の検討業務	基盤調査研究	外部資金	-
43	環境	土着分解菌の集積・安定的活性化による処分場浸出水1, 4-ジオキサン処理技術の確立	重点調査研究	外部資金	○
44	環境	ボトムアップ効果を考慮したシカ個体数変動要因の解明	重点調査研究	外部資金	○
45	環境	マイクロプラスチックが淀川ワンドにおける二枚貝とタナゴ類の生態系に及ぼす影響	重点調査研究	外部資金	○
46	環境	小学校教員を対象とした生物多様性研修プログラムの開発と効果検証	重点調査研究	外部資金	○
47	環境	シカ管理施策の影響評価: 菌のコラーゲン・炭酸塩同位体分析による生態変化の検証	重点調査研究	外部資金	○
48	環境	環境錯乱に対する土壌動物群集の変化を安定同位体によって簡易に計測する手法の開発	重点調査研究	外部資金	○
49	環境	国際ネットワークによる多元素同位体地圏解析手法の開発	重点調査研究	外部資金	○
50	環境	微小かつ低濃度のばい煙に対応したダストモニタの性能評価手法の開発	基盤調査研究	外部資金	○
51	環境	竹林は地球温暖化を緩和しうるのか? : モウソウチク林の炭素固定量の算定と将来予測	基盤調査研究	外部資金	○
52	環境	IoTネットワーク構築のための気中ナノ粒子(PM _{0.1})リアルタイムセンサの開発	基盤調査研究	外部資金	○
53	環境	マトリクス効果と分配定数の類型化による農薬一斉分析でのサロゲート選択手法の構築	基盤調査研究	外部資金	○
54	環境	特定外来生物ヌートリアによる貝捕食の実態および発生メカニズムの解明	重点調査研究	外部資金	○
55	環境	大阪府豊能郡豊能町牧地区でのギフチョウの産卵環境保全の研究	重点調査研究	外部資金	○
56	環境	マイクロプラスチックの極限環境汚染ポテンシャル評価	基盤調査研究	外部資金	○
57	環境	昆虫タンパク質を代替原料に用いた鶏用飼料の有用性評価事業	重点調査研究	外部資金	○
58	環境	花粉飛散量予測の精度向上を図るためのスギ雄花着花状況調査	技術支援	外部資金	-
59	環境	長期使用したダストモニタの測定精度調査	基盤調査研究	外部資金(民間受託)	-
60	環境	和泉葛城山ブナ林保全事業(種子調査)	重点調査研究	外部資金(民間受託)	-
61	環境	アメリカミズアブを利用した肥飼料生産の事業化に関する共同研究	重点調査研究	外部資金(民間受託)	-
62	環境	きのこ使用済み培地を利用したミズアブ飼育に関する研究	重点調査研究	外部資金(民間受託)	-
63	環境	アメリカミズアブの飼料価値評価に関する共同研究	重点調査研究	外部資金(民間受託)	-
64	環境	彩都における生物多様性確保に係る教育指導業務	技術支援	外部資金(民間受託)	-
65	環境	外来交雑シカ属遺伝子解析業務	技術支援	市町村等委託	-
66	環境	豊中市森林整備方針策定業務(風致保安林復旧計画策定業務)	技術支援	外部資金	-

No.	分類	事業・研究課題名称	調査研究課題の分野	資金分類	競争的資金
67	環境	枚方市森林整備方針策定業務(令和2年度枚方市森林整備方針策定業務)	技術支援	外部資金	-
68	環境	河内長野市森林整備方針策定業務(経営管理意向調査の準備に係る森林の優先度指標当設定業務)	技術支援	外部資金	-
69	環境	岬町森林整備方針策定業務	技術支援	外部資金	-
70	農林	ももにおけるクビアカツカミキリの効果的な防除方法の確立	基盤調査研究	運営費交付金	-
71	農林	スマート農業技術の施設園芸農業への応用に関する調査研究	重点調査研究	運営費交付金	-
72	農林	水稲の高温障害対策	重点調査研究	運営費交付金	-
73	農林	研究所育成品種ぶどうの栽培方法の確立	重点調査研究	運営費交付金	-
74	農林	大阪府特産生食用及び醸造用ぶどう品種の選抜・育成	重点調査研究	運営費交付金	-
75	農林	大阪府特産ぶどう有望品種系統の選定と栽培方法の確立	重点調査研究	運営費交付金	-
76	農林	大阪府特産生食用及び醸造用ぶどう品種「紫Jr.(仮称)」の選抜・育成	重点調査研究	運営費交付金	-
77	農林	気象予測値を利用したブドウ発育予測モデルの開発	重点調査研究	運営費交付金	-
78	農林	大粒系の黒色、赤色ぶどう品種の着色対策(環状はく皮、ABA)	重点調査研究	運営費交付金	-
79	農林	くりの立ち枯れ症状の原因究明について	基盤調査研究	運営費交付金	-
80	農林	なにわの伝統野菜の優良系統の選抜、収穫期拡大・収量増加の技術開発及び原種の維持・配布並びに新規品目認証に係る基礎調査について	基盤調査研究	運営費交付金	-
81	農林	南河内いちごのブランド化戦略に係る生産技術の調査、研究	基盤調査研究	運営費交付金	-
82	農林	水なすのつや無し果対策	基盤調査研究	運営費交付金	-
83	農林	えだまめの収量増加に寄与する栽培技術等の開発	基盤調査研究	運営費交付金	-
84	農林	切り枝花木類の鮮度保持法の開発	基盤調査研究	運営費交付金	-
85	農林	花壇苗の小容器生産に関する栽培管理技術の確立	基盤調査研究	運営費交付金	-
86	農林	土壌肥料調査研究	基盤調査研究	運営費交付金	-
87	農林	ぶどう・いちじくの鮮度保持技術の開発	基盤調査研究	運営費交付金	-
88	農林	地域適応型家畜改良研究事業	基盤調査研究	運営費交付金	-
89	農林	畜産環境保全対策の技術支援	技術支援	運営費交付金	-
90	農林	大阪ワイン輸出拡大のためのグローバル産地づくり推進事業	重点調査研究	府補助金	-
91	農林	マイナー作物農薬登録適用拡大事業	基盤調査研究	府補助金	-
92	農林	水稲カドミウムリスク低減技術実証	基盤調査研究	府補助金	-
93	農林	地域特産農産物(いちじく)の農薬登録適用拡大	基盤調査研究	府委託	-
94	農林	地域特産農産物(みつば)の農薬登録適用拡大	基盤調査研究	府委託	-
95	農林	発生予察支援業務における調査・研究業務	基盤調査研究	府委託	-
96	農林	薬剤抵抗性病害虫・雑草の発生状況調査等の手法の確立	基盤調査研究	府委託	-
97	農林	天敵、フェロモン等を利用した防除技術体系の確立	基盤調査研究	府委託	-
98	農林	総合的病害虫・雑草管理による防除体系の確立	基盤調査研究	府委託	-
99	農林	基幹的マイナー作物病害虫・雑草防除技術体系の確立	基盤調査研究	府委託	-
100	農林	竹材由来ミズ糞と天敵微生物との相乗効果による水耕野菜病害の抑制	基盤調査研究	外部資金	○
101	農林	サクラ・モモ・ウメ等バラ科樹木を加害する外来種クビアカツカミキリの防除法の開発	重点調査研究	外部資金	○
102	農林	ソリューションサービスのための中小規模温室向け細霧細胞の動的空間シミュレーションモデルの構築	重点調査研究	外部資金	○
103	農林	水なす当農体系革新計画策定に係る調査・研究業務	重点調査研究	外部資金	-
104	農林	野生種イヌビワとの種間交雑体を利用したイチジク株枯病抵抗性台木新品種の開発	基盤調査研究	外部資金	○
105	農林	農地土壌炭素貯留等基礎調査事業(農地管理実態調査)	基盤調査研究	外部資金	-
106	農林	省力的かつ現場で使い易いコメの無機ヒ素低減技術の開発	基盤調査研究	外部資金	○
107	農林	花持ち保証に対応した切り花品質管理技術の改善と実証	基盤調査研究	外部資金	○
108	農林	栽培時系列パラメータ群に含まれる短・長期的な水ナス障害果発生に関する特微量の抽出	重点調査研究	外部資金	○
109	農林	果肉まで着色する醸造用ブドウ「ORNI」における着色制御機構とその関連遺伝子の解明	重点調査研究	外部資金	○
110	農林	ブドウに付着する微生物に着目したワインのテロワールを構成する新たな要素の解明	重点調査研究	外部資金	○
111	農林	多汁性と食感が特徴的な水ナスを用いたテクスチャーに関わる遺伝子・物理的要因の研究	基盤調査研究	外部資金	○
112	農林	酸性電解水の細霧冷房による水ナスの病害抑制と果実の微生物汚染防止技術の確立	基盤調査研究	外部資金	○
113	農林	大阪オリジナルブドウ「ボンタ」の果皮色・味・香りのトリプル解明	重点調査研究	外部資金	-
114	農林	温暖化シナリオによる大阪府特産品ブドウ「デラウェア」の発育の変動予測と適応策の検討	重点調査研究	外部資金	-
115	農林	病害虫予兆検知の検証(PoC: Proof of Concept)	重点調査研究	外部資金(民間受託)	-
116	農林	新農薬実用化試験	基盤調査研究	外部資金(民間受託)	-
117	農林	病害虫の画像診断システムの開発	基盤調査研究	外部資金(民間受託)	-
118	農林	水耕栽培ホウレンソウ等の根に感染する植物病原菌の拮抗微生物の探索と病原性抑制評価	基盤調査研究	外部資金(民間受託)	-
119	農林	水稲品種有望系統調査	技術支援	外部資金(民間受託)	-
120	農林	新植物調節剤実用化試験(水稲)	基盤調査研究	外部資金(民間受託)	-
121	農林	バラ切り花の灰色かび病対策試験	技術支援	外部資金(民間受託)	-
122	農林	高糖度トマト栽培でのしおれ検知式自動灌水制御装置の効果検証	技術支援	外部資金(民間受託)	-
123	農林	植物生育試験による農業資材サンプルの評価	技術支援	外部資金(民間受託)	-
124	農林	植物成長促進物質の効果測定	技術支援	外部資金(民間受託)	-
125	農林	油粕肥料およびコットンハルの特性解明	技術支援	外部資金(民間受託)	-
126	農林	果樹への混合堆肥複合肥料の適正試験	基盤調査研究	外部資金(民間受託)	-
127	農林	令和2年度産水稲種子の発芽率調査	技術支援	外部資金(簡易受託)	-
128	農林	コーティング加工した発泡スチロールパネルの防藻効果の検証	技術支援	外部資金(簡易受託)	-
129	食品	ワインに新たな風味を持たせる醸造用ブドウの加工法	重点調査研究	運営費交付金	-
130	食品	テーマ設定型共同研究事業・大阪産(もん)青果物を使用した、ギャバ入りドレッシングの開発	重点調査研究	運営費交付金	-
131	食品	テーマ設定型共同研究事業・泉州水ナスの機能性成分簡易測定手法の開発	重点調査研究	運営費交付金	-
132	食品	大阪産(もん)農林水産物における機能性関与成分に関する研究	重点調査研究	運営費交付金	-
133	食品	過冷却促進技術による農産物の革新的保存・流通技術の開発	基盤調査研究	外部資金	○

No.	分類	事業・研究課題名称	調査研究課題の分野	資金分類	競争的資金
134	食品	日本ワインのテロワールの解明	重点調査研究	外部資金	○
135	食品	規格外のナスを原料としたGABA食品素材化の可能性調査	重点調査研究	外部資金	-
136	食品	ワインの原料ブドウの新たな処理技術の開発	重点調査研究	外部資金(民間受託)	-
137	食品	GABA高含有の水なす漬け製造方法の開発	重点調査研究	外部資金(民間受託)	-
138	食品	おおさか地域産業資源活用サポート事業・糶と農産物をプラスした酢ドリンク開発	基盤調査研究	外部資金(民間受託)	-
139	食品	果汁分析値・ワイン分析値をもとにしたワインの品質の向上	重点調査研究	外部資金(簡易受託)	-
140	食品	レトルト椎茸ポタージュスープの試作	技術支援	外部資金(簡易受託)	-
141	食品	納豆の凍結乾燥品の品質の比較	技術支援	外部資金(簡易受託)	-
142	食品	水なすペーストの試作	技術支援	外部資金(簡易受託)	-
143	食品	簡易分析器による栄養成分の測定(合計30件、111検体)	技術支援	外部資金(簡易受託)	-
144	水産	大阪府域における持続可能な資源管理型漁業の推進に関する調査・研究	重点調査研究	運営費交付金	-
145	水産	危機管理課題(有毒プランクトン)に関する調査・研究	重点調査研究	運営費交付金	-
146	水産	大阪産(もん)水産物のブランド化推進	基盤調査研究	運営費交付金	-
147	水産	水産資源の回復・維持と漁業生産の向上をめざした栽培漁業技術開発に関する調査研究	基盤調査研究	運営費交付金	-
148	水産	大阪湾における海底窪地埋戻しに関する研究	基盤調査研究	運営費交付金	-
149	水産	毒化した貝の出荷について、安全性の検証とその手法の確立	基盤調査研究	運営費交付金	-
150	水産	魚介類に影響を及ぼす大阪湾における栄養塩の適正管理に関する研究	基盤調査研究	運営費交付金	-
151	水産	イムノクロマト貝毒調査体制整備業務	技術支援	府委託	-
152	水産	資源・漁獲情報ネットワーク構築委託事業	重点調査研究	外部資金	○
153	水産	水産資源調査・評価推進委託事業	基盤調査研究	外部資金	○
154	水産	瀬戸内海等での有害赤潮発生機構解明と予察・被害防止等技術開発	基盤調査研究	外部資金	○
155	水産	水産資源学への環境DNA法の導入:回遊性魚類タッチオを例に	重点調査研究	外部資金	○
156	水産	内湾の漁港は有害・有毒プランクトンの培養庫か?	重点調査研究	外部資金	○
157	水産	内湾域における底曳網漁業による水柱への栄養塩供給機能の定量評価	基盤調査研究	外部資金	○
158	水産	フリー配偶体の活用とサポート技術によるワカメ養殖のレジリエンス強化と生産性革命	重点調査研究	外部資金	○
159	水産	資源状況等効果調査	基盤調査研究	外部資金	-
160	水産	DNAメタバーコーディングによる動物プランクトンモニタリング手法の開発	基盤調査研究	外部資金	○
161	水産	赤潮形成を促進する海洋細菌の単離同定と、赤潮動態予測法の開発	基盤調査研究	外部資金	○
162	水産	大阪湾から発見された寄生生物が麻痺性貝毒原因プランクトンのブルーム動態へ与える影響の解明	基盤調査研究	外部資金	○
163	水産	浅海定線調査(漁業生産力向上策の検討に資する漁場環境モニタリング及び情報発信)	基盤調査研究	外部資金	-
164	水産	瀬戸内海における広域的な資源回復の推進に関する調査研究(種苗放流による資源造成推進事業)	重点調査研究	外部資金	○
165	水産	養殖対象種の親養成、採卵および種苗生産試験	技術支援	外部資金(民間受託)	-
166	水産	淀川河口域底質調査	技術支援	外部資金(民間受託)	-
167	水産	貝毒対策としての海底耕耘効果調査	技術支援	外部資金(民間受託)	-

16 競争的外部研究資金応募実績【数値目標10】(実績報告書 35 ページ)

所属	No.	機関名	外部資金名	研究体制 (代表機関/共同機関)	テーマ	採択
環境 研究 部	1	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究C)	代表機関	ヌートリアの食性変化の実態とその伝播様式の解明	×
	2	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究C)	代表機関	移植表土の菌根菌がブナ科実生の個体群動態に及ぼす影響の解明と広葉樹林化への応用	×
	3	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究C)	代表機関	植物のVOC放出量は温暖化によって増加しうるのか:植物起源VOC放出量の将来予測	○
	4	日本学術振興会	ひらめき☆ときめきサイエンス~ようこそ大学の研究室へ~KAKENHI	代表機関	ふるさと科学捜査班~おおさかの大气と水を守ろう~	○
	5	日本学術振興会	令和3年度 二国間交流事業 共同研究	共同機関	ミャンマーにおける大気中の微粒子解析と回転電極型放電装置による分解処理法の開発(仮)	×
	6	日本学術振興会	2020年度国際共同研究加速基金(国際共同研究強化(B))	共同機関	国際ネットワークによる多元素同位体地図解析手法の開発	○
	7	日本学術振興会	科学研究費助成事業(挑戦的研究(萌芽))	共同機関	放射性炭素同位体を用いた食物年齢測定に基づく土壌食物網の生態系機能の再定義	審査中
	8	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究B)	共同機関	大気中プラスチック粒子の粒子径依存性と発生源解明のための成分評価手法の開発と応用	○
	9	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究B)	共同機関	貧酸素化する深水湖における溶存有機物動態解析を可能にする連続現場観測技術の構築	×
	10	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究C)	共同機関	微量糞便DNAマーカーによる在来および外来野生動物の繁殖分布と感染生態の解明	○
	11	金沢大学先端科学・社会共創推進機構	令和2年度戦略的研究推進プログラム(拠点形成型)先魁プロジェクト2020	共同機関	東アジアナノ粒子観測網に基づく大気環境ナノ粒子データベースの構築と応用	×
	12	公益財団法人鉄鋼環境基金	2020年度 研究助成金	代表機関	微小かつ低濃度のばいじんに対応したダストモニタの性能評価手法の開発	×
	13	公益財団法人日本生命財団	2020年度 若手研究・奨励研究助成	代表機関	マイクロプラスチックに吸着した有機物の海洋・海水中の光分解	×
	14	公益財団法人戸部眞紀財団	研究助成	代表機関	河川中の微量化学物質をモニタリングできる水相パッシブサンプラーへ温度変化がもたらす誤差の補正方法の検討	×
	15	公益財団法人住友財団	環境研究助成(課題研究)	共同機関	大気中ナノ・マイクロプラスチック粒子の実態解明と影響・リスク低減指針の提案	○
	16	公益信託増進会	自然環境保全研究活動助成基金研究助成	代表機関	大阪府豊能郡豊能町牧地区でのギフチョウの産卵環境保全の研究	○
	17	一般財団法人中辻創智社	2020年度 研究費助成	代表機関	マイクロプラスチックの極域環境汚染ポテンシャル評価	○
	18	一般社団法人日本ボイラ協会	日本ボイラ協会2021年度研究助成	代表機関	燃焼ガスモニタリング技術の高度化に資するダスト自動計測器評価技術の信頼性検証	審査中
食と 農の 研究 部	19	農林水産省	「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」及び「スマート農業加速化実証プロジェクト」実証課題	共同機関	「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」(キャベツと水稻の輪作体系における省力機械導入による持続型地域営農の実証)	×
	20	農林水産省	「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」及び「スマート農業加速化実証プロジェクト」実証課題	共同機関	AI支援型果樹・茶向けスマート農業実証コンソーシアム「輸出拡大計画に基づくAI画像認識・推論、センシングによる杜仲抹茶の栽培・加工スマート農業技術体系の実証」	×
	21	農林水産省	「スマート農業技術の開発・実証プロジェクト」及び「スマート農業加速化実証プロジェクト」実証課題	共同機関	無人化ロボットを活用したイチジク・モモの超省力栽培技術と地域内シェアリングの適用効果実証	×
	22	農林水産政策研究所	令和2年度連携研究スキームによる研究(委託研究課題)	共同機関	農福連携の経済性と障害者の心身に及ぼす効果の定量的統合解析	×
	23	国立研究開発法人科学技術振興機構	研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラムA-STEP 令和2年度トライアウト	代表機関	ソリューションサービスのための中小規模温室向け細霧冷房の新しい空間シミュレーションモデルの構築	○
	24	国立研究開発法人科学技術振興機構	研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラムA-STEP 令和2年度産学共同(本格型)	共同機関	送風パネルの利用による養液栽培葉菜類の株元環境制御技術の開発	×
	25	日本学術振興会	科学研究費助成事業(挑戦的研究(萌芽))	代表機関	複数台木接ぎ木法による新しい耐性付与苗の作出に挑む!水ナス栽培での検証	審査中
	26	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究C)	代表機関	植物種子へのプラズマ照射が誘導する持続的な病害抵抗性機構の多元的解明	×
	27	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究C)	共同機関	立体大気圧プラズマを用いた輸出農産物の品質保持技術の高機能化	×
	28	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究C)	代表機関	0°C以下非凍結環境で長期保存した農産物における生菌動態の網羅的解析	×
	29	日本学術振興会	科学研究費助成事業(若手)	代表機関	ナス科植物の「がく」に存在する新規栄養分配機構の解明	○

所属	No.	機関名	外部資金名	研究体制 (代表機関/共同機関)	テーマ	採択
食と農の 研究部	30	日本学術振興会	科学研究費助成事業(若手)	代表機関	水ナスの果実形質<多汁性>を決定する遺伝子の特定と機能解明	×
	31	公益社団法人 農林水産・食品産業技術振興協会	「令和3年度新稲作研究会に係る委託試験及び現地実証展示圃設置等の委託課題」	代表機関	大阪府における、密苗・疎植による移植水稲作業の低コスト・省力化の検証	×
	32	公益財団法人 園芸振興松島財団	2020年度・第47回研究助成	代表機関	肥培管理の適正化による低コストなナスの日焼け果低減技術の開発	○
	33	公益財団法人 タカノ農芸化学研究助成財団	2021年度研究助成	代表機関	エダメ育苗時の菌根感染による根粒菌の窒素固定活性向上および増収効果の検討	×
	34	公益財団法人 G-7奨学財団	令和3年度研究開発助成事業	共同機関	ダイズの根粒・菌根共生最適化の分子機構と共生効果診断技術への応用	×
	35	一般財団法人 ニッポンハム食の未来財団	2021年度公募型研究助成事業「共同研究助成」	共同機関	大阪産八尾若ゴボウの抗アレルギー効果	×
	36	紀陽銀行	紀陽イノベーションサポートプログラム	共同機関	果実収穫タイミングによる大阪特産デラウェアワインの風味コントロール	×
水産 研究部	37	生物系特定産業技術研究支援センター	令和3年度イノベーション創出強化研究推進事業(開発研究ステージ)	共同機関	優良品種作出と種苗供給の安定化による国産ワカメ養殖のレジリエンス強化と生産増大	○
	38	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究B)	共同機関	原生生物ラビリントチュラ類の食物網を介した魚類へのDHA蓄積への影響力の解明	○
	39	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究B)	代表機関	赤潮発生に必要な栄養基盤形成機構に海洋環境微生物の物質代謝が果たす役割の解明	○
	40	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究C)	代表機関	マダイ稚魚横臥行動の発現要因の探索とその関連遺伝子の推定	×
	41	日本学術振興会	科学研究費助成事業(研究活動スタート支援)	代表機関	マダイ稚魚の横臥行動の個体発生およびストレス感受性との関係	×
	42	日本学術振興会	科学研究費助成事業(若手)	代表機関	サイズ選択的漁獲や放流は潜砂性二枚貝の性転換に影響するか?	○
	43	大阪湾広域臨海環境整備センター	大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成 制度	共同機関	大阪湾から発見された寄生生物が麻痺性貝毒原因プランクトンのブルーム動態へ与える影響の解明	○
	44	大阪湾広域臨海環境整備センター	大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成 制度	共同機関	DNAメタバーコーディングによる大阪湾の動物プランクトンモニタリング手法の開発(その2)	○
	45	大阪湾広域臨海環境整備センター	大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成 制度	共同機関	赤潮形成を促進する海洋細菌の単離同定と、赤潮動態予測法の開発(その2)	○
	46	大阪湾広域臨海環境整備センター	大阪湾圏域の海域環境再生・創造に関する研究助成 制度	代表機関	大阪湾産トラフグの資源復活を妨げる沿岸域環境のボトルネック解消に関する研究	×
企画 部	47	国立研究開発法人 科学技術振興機構	研究成果展開事業 研究成果最適展開支援プログラムA-STEP 令和2年度産学共同(育成型)	代表機関	食品残さを原料とする次世代タンパク源生産管理システムの構築	○
	48	一般社団法人 ヤンマー資源循環支援機構	ヤンマー資源循環支援機構助成時事業①研究助成	共同機関	廃棄物から食料資源とエネルギーを回収するマゴットバイオガスプロセスの開発	○
	49	日本学術振興会	科学研究費助成事業(基盤研究A)	共同機関	ウイルスが駆動する海洋低次生態系における時計仕掛けの解明	審査中
農大	50	農林水産省	「労働力不足の解消に向けたスマート農業実証」	共同機関	果樹用ロボット等による管理・収穫作業の労働力不足解消体系の効果実証	○

17 競争的資金へのチャレンジ支援研究（実績報告書 35 ページ）

No.	研究課題の分野	研究課題名称	研究内容
1	重点調査研究	サイズ選択的漁獲や放流は潜砂性二枚貝の性転換に影響するか？	<p>潜砂性二枚貝の性転換に及ぼす要因を明らかにし、漁業が二枚貝の繁殖生態に与える影響を解明する。アカガイをモデルに、①密度に着目して性転換に影響する要因の調査、②漁獲による性比への影響調査、③若齢個体の放流による天然貝の性比への影響調査を通して、アカガイの繁殖生態と漁業の関係を明らかにする。</p>
2	基盤調査研究	水ナスとはなにか：ナスの果実性質を決定する遺伝子の同定と機能解析	<p>水ナスを研究材料に、多汁性の有無を決定する遺伝子を同定し、品種育成等に貢献することを目的とする。①雑種後代を使ったマップベースクローニング法による候補遺伝子の探索、②遺伝子発現解析等の機能解析、③遺伝子組換え(ゲノム編集)を使った相補性検定による原因遺伝子同定と表現型の解析を行い、ナスの非多汁性・多汁性を決定する遺伝子とその分子メカニズムを明らかにする。</p>

18 競争的外部研究資金により実施する調査研究課題の外部有識者による総合評価
(実績報告書 36 ページ)

4段階評価 4:大変よい 3:よい 2:やや不十分 1:不十分

(1) 事前評価 (7人の委員による評価の平均点)

No.	課 題 名	学術的重要性	方法の妥当性	研究遂行能力及び 研究環境の適切性	総合評価
1	移植表土の菌根菌がブナ科実生の 個体群動態に及ぼす影響の解明と 広葉樹林化への応用	2.9	2.9	3.4	3.0
2	水ナスとはなにか:ナスの果実性質 を決定する遺伝子の同定と機能解 析	3.4	3.6	3.7	3.7
3	ナス科植物の「がく」に存在する新 規栄養分配機構の解明	3.3	2.7	3.4	3.1
4	0°C以下非凍結環境で長期保存し た果実の微生物叢解析	2.4	3.0	3.1	2.7
5	サイズ選択的漁獲や放流は潜砂性 二枚貝の性転換に影響するか?	3.9	3.4	4.0	4.0
6	マダイ稚魚横臥行動の発現要因の 探索とその関連遺伝子の推定	3.0	2.7	3.0	3.1
	平均	3.1	3.0	3.5	3.3

(2) 中間評価 (8人の委員による評価の平均点)

No.	課 題 名	研究推進 体制	研究目的	研究目標	研究方法 ・計画	研究成果	期待される 研究成果	期待される 事業効果	総合評価
1	微小かつ低濃度のばい煙に対応し たダストモニタの性能評価手法の 開発	3.1	3.0	3.0	3.0	3.1	3.3	3.4	3.5
2	野生種イヌビワとの種間交雑体を利用 したイチジク株枯病抵抗性台木新品種 の開発に関する研究	3.3	3.5	3.5	3.4	3.5	3.5	3.5	3.5
3	ブドウに付着する微生物に着目し たワインのテロワールを構成する新 たな要素の解明	2.6	2.9	2.9	2.8	2.5	2.8	2.6	2.8
4	内湾域における底曳網漁業による 水柱への栄養塩供給機能の定量 評価	3.4	3.4	3.4	3.1	2.9	3.4	3.3	3.4
	平均	3.1	3.2	3.2	3.1	3.0	3.2	3.2	3.3

(3) 事後評価 (8人の委員による評価の平均点)

No.	課 題 名	研究推進体制	研究成果	今後の 普及方針	総合評価
1	ボトムアップ効果を考慮したシカ個 体数変動要因の解析-複数時間ス ケールでの評価	3.4	3.8	3.3	3.6
2	過冷却促進技術による農産物の革 新的保存・流通技術の開発	3.3	3.4	3.3	3.3
	平均	3.3	3.6	3.3	3.4

(4) 中間評価及び事後評価の総合評価の平均

課題	中間No.1	中間No.2	中間No.3	中間No.4	事後No.1	事後No.2	平均
総合評価	3.5	3.5	2.8	3.4	3.6	3.3	3.4

19 学術論文及び学会発表等【数値目標12】(実績報告書 38 ページ)

※ 研究区分の“2戦略”“2重点”“2挑戦”“2基盤”は第2期中期計画の挑戦研究課題・重点研究課題・挑戦研究課題・基盤調査研究課題を示す。
 ※ 研究区分の“3重点”“3基盤”は第3期中期計画の重点調査研究課題・基盤調査研究課題を示す。

(1) 論文 (法人職員が第一著者の論文; 下線付きが法人職員)

No.	論文名	掲載誌	著者	研究区分	分類	
					第1	第2
1	JIS Performance Evaluation Test for Automatic Dust Concentration Measuring Instrument: Effect of dust charge on measured value	11th International Conference on Research in Engineering, Science and Technology, March 19, 2021	<u>Masashi Wada</u> , Masashi Tsuji, Fujio Kayahara and William Averdieck	2挑戦	環境	環境
2	Development of Test Equipment for Performance Evaluation of Dust Monitor Used in Soot and Smoke Generating Facilities	MATEC Web of Conferences, 333(12006) 2021	<u>Masashi WADA</u> , Masashi TSUJI, Fujio KAYAHARA and Averdieck WILLIAM	2挑戦	環境	環境
3	Development and Calibration of the Polar Organic Chemical Integrative Sampler (POCIS) for Neonicotinoid Pesticides	Environmental Toxicology and Chemistry, 39(7), 1325-1333, 2020	<u>Kazushi Noro</u> , Satoshi Endo, Yohei Shikano, <u>Arisa Banno</u> and <u>Yoshinori Yabuki</u>	3重点	環境	環境
4	Determination of Polychlorinated Naphthalenes in Landfill Leachates and its Removal in Wastewater Treatment Processes	Journal of Water and Environment Technology, 19(2), 85-95, 2021	<u>Koji ITO</u> , <u>Hiroshi KAMEOKA</u> , <u>Junko ONO</u> , <u>Arisa BANNO</u> and <u>Yoshinori YABUKI</u>	2重点	環境	環境
5	Post-depositional loss of nitrate and chloride in Antarctic coastal snow by photolysis and sublimation	Polar Research, 39, 5146, 2020	<u>Kazushi Noro</u> and Norimichi Takenaka	3基盤	環境	環境
6	PRTRデータを活用した化学物質取扱い量の推計	リスク学研究, 30(3), 177-185, 2021	<u>田和佑徳</u> , <u>矢吹芳教</u> , <u>野呂和嗣</u> , <u>田沢慧</u> , <u>水谷聡</u> , <u>杉浦隆介</u> , <u>中村智</u>	3重点	環境	環境
7	植物の揮発性有機化合物放出に及ぼす環境要因	エアロゾル研究, 36(1), 19-24, 2021	<u>奥村智憲</u>	2重点	環境	環境
8	環境水中のシアナミドの分析法の構築および大阪府域の河川水中の濃度実態把握	水環境学会誌, 44(1), 9-15, 2021	<u>小野純子</u> , <u>伊藤耕二</u> , <u>鈴木茂</u> , <u>矢吹芳教</u>	2基盤	環境	環境
9	Feeding locations of the red-necked longhorn beetle <i>Aromia bungii</i> larvae inside trees of Rosaceae family	日本環境動物昆虫学会誌 31(4), 123-131 (2021)	<u>山本優一</u> , <u>石川陽介</u> , <u>上原一彦</u> , <u>吉村剛</u>	3重点	環境	自然
10	大阪府における林木対策事業効果検証調査業務について	第54回近畿・中国・四国地区治山林道研究発表会発表論文集, 55-57	<u>土井裕介</u> , <u>伊藤元英</u>	2基盤	環境	自然
11	Relationship between Shoot Growth and Fruit Production of 'Masui Dauphine' and 'Houraishi' Fig Trees at Various Plant Densities	The Horticulture Journal, 89(4), 375-383, 2020	<u>Akihiro Hosomi</u>	2基盤	農水	農業
12	Estimation of Leaf Emergence in 'Delaware' Grape from Daily Mean Temperature for Predicting the Optimal Timing for Gibberellic Acid Application Aimed for Seedlessness	The Horticulture Journal, 90(2), 181-189, 2021	<u>Masahiro Kamimori</u> , <u>Yuka Miwa</u> , <u>Takeshi Isobe</u> and <u>Akihiro Hosomi</u>	2基盤	農水	農業
13	Stable growth inhibition of potted fig (<i>Ficus carica</i> L.) trees by soil sickness	Advances in Horticultural Science, 34(4), 449-453, 2020	<u>Akihiro Hosomi</u>	2基盤	農水	農業
14	害虫発生時期予測手法の開発: オオタバコガを例に	日本農業学会誌, 45(2), 113-115, 2020	<u>金子修治</u>	2戦略	農水	農業
15	クビアカツヤカミキリの侵入と防除対策	日本農業学会誌, 45(2), 127-133, 2020	<u>山本優一</u>	3重点	農水	農業
16	JPP-NET が提供する有効積算温度計算シミュレーションを用いた大阪府におけるオオタバコガの成虫発生時期予測: 気温上昇の影響評価の試み	植物防疫, 74(11), 647-650, 2020	<u>金子修治</u>	2戦略	農水	農業
17	市販のIoT自動撮影カメラと市販品から自作した粘着式フェロモントラップを組み合わせて害虫の日別誘殺数を即日把握する: シロイチモジヨトウでの適用の試み	関西病虫害研究会報, 63, 2021(印刷中)	<u>金子修治</u> , <u>城塚可奈子</u> , <u>磯部武志</u>	3重点	農水	農業
18	大阪府における各種作物に発生したオンパッタ属2種の構成比と外来種アカハネオンパッタに対する薬剤の防除効果	関西病虫害研究会報, 63, 2021(印刷中)	<u>城塚可奈子</u> , <u>金子修治</u>	3基盤	農水	農業
19	高機能抗菌素材“KENIFINE™”でめっき処理した農作物の養液栽培向け防藻資材の開発	植物環境工学, 33(1), 28-31, 2021	<u>アクリッショ穂波</u> , <u>森川信也</u> , <u>草刈暉二</u> , <u>中山武典</u> , <u>高橋正行</u> , <u>高橋靖之</u>	2基盤	農水	農業
20	大阪府における醸造用ブドウ園土壌の理化学性と果実品質との関係	日本土壌肥科学雑誌, 91(6), 445-450, 2020	<u>三浦季子</u> , <u>佐野修司</u> , <u>三輪由佳</u> , <u>谷本秀夫</u> , <u>森也寸志</u>	2基盤	農水	農業
21	葉ゴボウの葉柄の急激な伸長は褐変壊死症(仮称)の発生を助長する	農業生産技術管理学会, 28(1), 2021(印刷中)	<u>山崎基嘉</u> , <u>上田善紀</u> , <u>瀬上修平</u> , <u>佐野修司</u> , <u>大石真実</u>	2基盤	農水	農業
22	いり地汚染土壌の添加がイチジク‘樹井ドフィン’苗の根箱での生育に及ぼす影響	根の研究, 30(2), 2021(印刷中)	<u>細見彰洋</u>	2基盤	農水	農業
23	大気圧プラズマを用いた農産物の殺菌技術	スマートプロセス学会誌, 9(3), 103-107, 2020	<u>高井雄一郎</u> , <u>西岡輝美</u> , <u>三沢達也</u> , <u>柳生義人</u> , <u>作道章一</u>	2基盤	農水	農業

(2) 論文 (法人職員が共著者の論文; 下線付きが法人職員)

No.	論文名	掲載誌	著者	研究区分	分類	
					第1	第2
1	Development and characteristics of a new certified reference material for landfill cover soil analysis with extraction using dilute hydrochloric acid	Analytical Methods, 12, 1896-1905, 2020	Masataka Nishikawa, Tomoharu Sano, Kimiyo Nagano, Miyuki Ukachi, Kaoru Onishi, Akane Yamakawa, Akinori Takeuchi, Masako Hiranoa and <u>Ikuo Mori</u>	2重点	環境	環境
2	Source apportionment in PM _{2.5} in central Japan using positive matrix factorization focusing on small-scale local biomass burning	Atmospheric Pollution Research, 12(3), 162-172, 2021	Fumikazu Ikemori, Katsushige Uranishi, Daichi Asakawa, Ryohei Nakatsubo, Masahide Makino, Mizuki Kido, Tokuko Mitamura, Katutoshi Asano, Suguru Nonaka, <u>Rie Nishimura</u> and Seiji Sugata	2重点	環境	環境
3	Treatment of 1,4-dioxane-containing water using carriers immobilized with indigenous microorganisms in landfill leachate treatment sludge: A laboratory-scale reactor study	Journal of Hazardous Materials, 414, 125497, 2021	Daisuke Inoue, Takumi Yoshikawa, Takuya Okumura, <u>Yoshinori Yabuki</u> and Michihiko Ike	2基盤	環境	環境
4	Ecological risk of pesticides in river water as determined by secular changes in species sensitivity distribution	Desalination and Water Treatment, 200, 376-382, 2020	Asami Moriya, <u>Kazushi Noro</u> , <u>Arisa Banno</u> , <u>Yoshinori Yabuki</u> and Yukio Komai	3基盤	環境	環境
5	Effects of winter flooding on phosphorus dynamics in rice fields	Limnology, 21, 403-413, 2020	Takuya Ishida, Yoshitoshi Uehara, Tohru Ikeya, <u>Takashi F. Haraguchi</u> , Satoshi Asano, Yohei Ogino and Noboru Okuda	3重点	環境	自然
6	Effect of body lipid content is linked to nutritional adaptation in the acclimation responses of mesic-adapted <i>Paederus</i> to seasonal variations in desiccation stress	Journal of Insect Physiology, 131, 104226, 2021	Lee Jin Bong, Chia-Yu Wang, Satomi Shiodera, <u>Takashi F. Haraguchi</u> , Masayuki Itoh and KOK BOON NEOH	3基盤	環境	自然
7	Novel mycorrhizal cheating in a green orchid: <i>Cremastra appendiculata</i> depends on carbon from deadwood through fungal associations	New Phytologist, 06 April, 2021	Kenji Suetsugu, <u>Takashi F. Haraguchi</u> , and Ichiro Tayasu	3基盤	環境	自然
8	Specialized mycorrhizal association between a partially mycoheterotrophic orchid <i>Oreorchis indica</i> and a <i>Tomentella</i> taxon	Mycorrhiza, 31, 243-250, 2021	Kenji Suetsugu, <u>Takashi F. Haraguchi</u> , Akifumi S. Tanabe and Ichiro Tayasu	3基盤	環境	自然
9	大阪湾・播磨灘および周辺沿岸地域における大気汚染の高濃度化要因	大気環境学会誌, 56(2), 35-42, 2021	<u>川本雄大</u> , <u>田内萌絵</u> , <u>山地一代</u> , <u>中坪良平</u> , <u>板野泰之</u> , <u>山本勝彦</u> , <u>和田匡司</u> , <u>林美鶴</u>	2重点	環境	環境
10	豊岡盆地の水田におけるコウノトリ育む農法の生物多様性保全効果	日本生態学会誌, 70, 217-230, 2020	<u>内藤和明</u> , <u>福島庸介</u> , <u>田和康太</u> , <u>丸山重気</u> , <u>佐川志朗</u>	3基盤	環境	環境

No.	論文名	掲載誌	著者	研究区分	分類	
					第1	第2
11	Green port structures and their ecosystem services in highly urbanized Japanese bays	Coastal engineering journal 28 Apr. 2021	Tomonari Okada, Yugo Mito, Yoshihiro B. Akiyama, Kanae Tokunaga, Hiroaki Sugino, Takahiro Kubo, Toru Endo, Sosuke Otan Susum Yamoch Yasunori Kozuki, <u>Takayuki Kusakabe</u> , Koji Otsuka, Ryoichi Yamanaka, Takaaki shigematsu and Tomohiro Kuwae	3基盤	農水	水産
12	Cryptic fungal diversity revealed in deep-sea sediments associated with whale-fall chemosynthetic ecosystems	Mycology: An International Journal of Fungal Biology, 11(3), 263–278, 2020	Yuriko Nagano, <u>Toshiko Miura</u> , Taishi Tsubouchi, Andre O Lima, Masaru Kawato, Yoshihiro Fujiwara and Katsunori Fujikura	3重点	農水	農業
13	gw2 mutation increases grain width and culm thickness in rice (<i>Oryza saliva L.</i>)	BREEDING SCIENCE, 70(4), 456–461, 2020	Kohei Yamaguchi, Tatsuya Yamamoto, <u>Shuhei Segami</u> , Miho Horikawa, Genki Chaya, Hidemi Kitano, Yukimoto Iwasaki and Kotaro Miura	2基盤	農水	農業
14	High voltage electric fields have potential to create new physical pest control system	Insects, 11(7), 447, 2021	<u>Shin-ichi Kusakari</u> , <u>Kiyotsugu Okada</u> , <u>Manabu Shibao</u> and Hideyoshi Toyoda	2基盤	農水	農業
15	Use of Pulsed Arc Discharge Exposure to Impede Expansion of the Invasive Vine <i>Pueraria montana</i>	Agriculture, 10(12), 600, 2020	Yoshinori Matsuda, Yoshihiro Takikawa, Koji Kakutani, Teruo Nonomura, <u>Kiyotsugu Okada</u> , <u>Shin-ichi Kusakari</u> and Hideyoshi Toyoda	2基盤	農水	農業
16	肥料価値向上を目的とした下水汚泥の嫌気性消化脱水分離液の光照射培養	水環境学会誌, 44(1), 27–33, 2021	鈴木慧、日高平、 <u>佐野修司</u> 、吉田弦、西村文武	2基盤	農水	農業
17	Differential Responses of a Coastal Prokaryotic Community to Phytoplanktonic Organic Matter Derived from Cellular Components and Exudates	Microbes and Environments, 35(3), ME20033	Hiroaki Takebe, Kento Tominaga, Kentaro Fujiwara, <u>Keigo Yamamoto</u> , Takashi Yoshida	2基盤	農水	水産
18	大阪湾で3例目のアカメ <i>Lates japonicus</i> の記録と生態学的考察	地域自然史と保全(掲載決定)	中町健、 <u>木村祐貴</u> 、 <u>佐野雅基</u>	3基盤	農水	水産

(3) 学会発表 (下線付きが法人職員)

No.	発表課題名	学会等名	発表者	研究区分	分類	
					第1	第2
1	Effect of dust charging on performance evaluation test of automatic dust concentration measuring instrument compliance with JIS	The 2nd International Academic Conference on Research in Engineering and Technology	<u>Masashi Wada</u> , Masashi Tsuji, Fujio Kayahara and William Averdick	2挑戦	環境	環境
2	A Study on JIS Performance Evaluation Test for Automatic Dust Concentration Measuring Instrument –Effect of dust charge on measured value–	11th International Conference on Research in Engineering, Science and Technology	<u>Masashi Wada</u> , Masashi Tsuji and William Averdick	2挑戦	環境	環境
3	A Study on the Composition and Seasonal Variation of PM _{0.1} in Osaka	Joint Workshop (8th PSU-KZU-JWS, EA-NanoNet-8 & EIAA-8)	<u>Masashi Wada</u> , <u>Makoto Shiohama</u> , <u>Shirva Okuno</u> , <u>Tomohiro Yamamoto</u> , <u>Ikuko Mori</u> , <u>Motonori Okumura</u> and <u>Rie Nishimura</u>	2挑戦	環境	環境
4	Emission sources of PM ₁₀ and trace elements in an Urban City of Nigeria	Joint Workshop (8th PSU-KZU-JWS, EA-NanoNet-8 & EIAA-8)	Francis Olawale Abulude, Yomi Sunday Akinjagunla, Samuel Dare Oluwabayide, Pawanrat Saleephol, Surapa Hongtieab, Pisith Sok, Mitsuhiro Hata, Masami Furuuchi, Fumikazu Ikemori and <u>Masashi Wada</u>	2挑戦	環境	環境
5	Characteristics, emission sources and transportation of PM _{0.1} in South East Asia –findings from EA-NanoNet campaigns	Joint Workshop (8th PSU-KZU-JWS, EA-NanoNet-8 & EIAA-8)	Surapa Hongtieab, Pisith Sos, Mitsuhiro Hata, Masami Furuuchi, Muhammad Amin, Rahmi Mulia Putri, Nuttapon Kumsanlas, Pawanrat Saleephun, Kazuhiko Sekiguchi, Akira Toriba, Atsushi Matsuki, Fumie Yoshikawa, Fumikazu Ikemori and <u>Masashi Wada</u>	2挑戦	環境	環境
6	Long-term behavior of PM _{0.1} in Phnom Penh, Cambodia	Joint Workshop (8th PSU-KZU-JWS, EA-NanoNet-8 & EIAA-8)	Masashi Takao, Chaneaksmeay Taing, Rithy Kan, Moly Or, Mitsuhiro Hata, Fumikazu Ikemori, <u>Masashi Wada</u> , Surapa Hongtieab, Sok Pisit and Masami Furuuch	2挑戦	環境	環境
7	Defference of isoprene emission along slope positions in an abandoned Moso bamboo (Phyllostachys pubescens) forest	AGU fall meeting 2020	Ting-wei Chang, Tomonori Kume, Ayumi Katayama, <u>Motonori Okumura</u> , Linjie Jiao, Siyu Chen and Yoshiko Kosugi	2重点	環境	環境
8	Survey on per- and polyfluoroalkyl substances in Leachates and treatment processes in waste Landfillsite	3RINCs 2020 (The 7th 3R International Scientific Conference on Material Cycles and Waste Management)	<u>Yoshinori Yabuki</u> , <u>Hiroshi Kameoka</u> , <u>Koi Ito</u> , Kazuto Endo and Satoshi Mizutani	2重点	環境	環境
9	Visualization of chemical substances information by GIS aimed for predicting the chemically contaminated wastes generation due to great earthquake disaster	3RINCs 2020 (The 7th 3R International Scientific Conference on Material Cycles and Waste Management)	Ryusuke Sugiura, Satoshi Mizutani, <u>Yusuke Tawa</u> , <u>Satoshi Nakamura</u> , <u>Yoshinori Yabuki</u> , <u>Kazushi Noro</u> and Yoshinori Kanjo	3重点	環境	環境
10	Does vertical seed dispersal by temperate mammal and bird differ among mountains?	Ecological Society of America (ESA) Annual Meeting 2020	Shoji Naoe, Yoshihiro Tsunamoto, Shinsuke Koike, Ichiro Tayasu, Takashi Masaki, Shuri Kato, Satoshi Kikuchi, Teruyoshi Nagamitsu, <u>Takashi Haraguchi</u> and Tomoko Naganuma	2基盤	環境	自然
11	Determination of Polychlorinated Naphthalenes in Landfill Leachates and its behavior in wastewater treatment processes	Water and Environment Technology Conference (WET) 2020	<u>Koi Ito</u> , <u>Hiroshi Kameoka</u> , <u>Arisa Banno</u> and <u>Yoshinori Yabuki</u>	2重点	環境	環境
12	水相バッチサンプラーのネオニコチノイド系農薬への最適化	Japan XR Science Forum 2020 in US Midwest	<u>野呂和嗣</u> 、 <u>遠藤智司</u> 、 <u>伴野有彩</u> 、 <u>矢吹芳教</u>	2重点	環境	環境
13	土壌攪乱によってもたらされる土壌小型節足動物の栄養ニッチシフト:炭素窒素安定同位体分析をもちいた評価	JpGU-AGU Joint Meeting 2020	<u>原口岳</u> 、 <u>藤本修平</u> 、 <u>佐藤圭一郎</u> 、 <u>長谷川元洋</u>	3重点	環境	自然
14	Spatial changes in form of nitrogen and biodegradability of organic matter in a river front zone	JpGU-AGU Joint Meeting 2020	Shiho Kobayashi, Kaho Watanabe, Masaki Fuchi, Satoshi Asaoka, Toshimasa Asahi, <u>Keigo Yamamoto</u> and <u>Satoshi Akiyama</u>	3基盤	農水	水産
15	Distortion-Adaptive Grape Bunch Counting for Omnidirectional Images	International Conference on Pattern Recognition (ICPR2020)	Ryota Akai, Yuzuko Utsumi, <u>Yuka Miwa</u> , Masakazu Iwamura and Koichi Kise	2基盤	農水	農業
16	大気粉じん中六価クロム化合物の測定結果に及ぼす誤差について	第61回大気環境学会年会	<u>西村理恵</u> 、 <u>奥野真弥</u>	3基盤	環境	環境
17	PMF法によるPM _{2.5} の発生源寄与解析において同一解を得るための検討	第61回大気環境学会年会	<u>西村理恵</u> 、高岡大、寺本佳宏、 <u>奥野真弥</u> 、 <u>上野智子</u> 、 <u>小松寛卓</u> 、 <u>前田卓磨</u> 、 <u>伊東矢顕</u> 、 <u>田知行純太</u> 、 <u>山口新一</u> 、 <u>池盛文教</u> 、 <u>菅田誠治</u>	2重点	環境	環境
18	温暖化が植生のBVOC放出に及ぼす影響	第61回大気環境学会年会	<u>奥村智恵</u> 、 <u>小杉緑子</u>	2重点	環境	環境
19	インドネシア・北スマトラ地域複数地点でのナノ粒子(PM _{0.1})特性の考察	第61回大気環境学会年会	Rahmi MULIA PUTRI, Muhammad AMIN, 池盛文教、 <u>和田匡司</u> 、AL Fattah FAISAL, Astri NOVARINA, Sri Rafiah Nam Bintang, Surapa HONGTIEAB, 畑光彦、古内正美	2挑戦	環境	環境
20	カンボジア・ブノンペンでのナノ粒子特性の月別・年別変動	第61回大気環境学会年会	高尾将志、ホーソタン、池盛文教、 <u>和田匡司</u> 、ソクピシット、ハル シンヘン、タン チャンレアスマイ、ホアシウメイ、畑光彦、古内正美	2挑戦	環境	環境
21	大阪府における黄砂観測時のライダー黄砂消散係数及びエアロゾル中の化学成分の特徴	第37回エアロゾル科学・技術研究討論会	<u>森育子</u> 、清水厚、 <u>西村理恵</u>	3基盤	環境	環境
22	ダストの帯電が静電気検出方式自動ダスト濃度測定器の指示値に及ぼす影響	第37回エアロゾル科学・技術研究討論会	<u>和田匡司</u> 、 <u>辻正資</u>	2挑戦	環境	環境
23	廃棄物処分場浸出水中のPOPの分析手法の構築及び実態把握～ポリ塩化ナフタレン(PCNs)、有機フッ素化合物(PFASs)の水処理過程での変動～	第55回日本水環境学会年会	<u>伊藤耕二</u> 、 <u>魚岡寛史</u> 、 <u>小野純子</u> 、 <u>矢吹芳教</u>	2重点	環境	環境

No.	発表課題名	学会等名	発表者	研究区分	分類	
					第1	第2
24	浸出水中のポリ塩化ナフタレンの挙動と水質特性との関係解析	第55回日本水環境学会年会	矢吹芳教	2重点	環境	環境
25	極性有機化合物積算サンプラー(POCIS)の界面活性剤への最適化	第55回日本水環境学会年会	野呂和嗣、小野純子、矢吹芳教、中村智	3重点	環境	環境
26	淀川の淡水産二枚貝におけるマイクロプラスチックの汚染実態	第55回日本水環境学会年会	相子伸之、近藤美麻、今川愛佑美、近藤泰仁、田中周平	3重点	環境	自然
27	高解像度衛星観測データを用いた河川出水時における河口フロントの移動の可視化	第55回日本水環境学会年会	小林志保、中田聡史、秋山諭、山本圭吾、石坂丞二、淵真輝、林美鶴	3基盤	農水	水産
28	浸出水中の1,4-ジオキサンの微生物処理の長期変動	第23回日本水環境学会シンポジウム 地域水環境行政研究会 セッション	矢吹芳教、小野純子、吉田 弦、井上大介、好川拓実	2基盤	環境	環境
29	マイクロプラスチックに吸着した化学物質の動態	第23回日本水環境学会シンポジウム 地域水環境行政研究会 セッション	野呂和嗣、奥村智恵、西村理恵、近藤健、矢吹芳教	2重点	環境	環境
30	マトリックス効果は分析対象化合物のlogPowや作物種からどのような影響を受けるのか—葉ごぼろ及びいちじくを用いた検討—	第43回農薬残留分析研究会	伴野有彩、矢吹芳教	2基盤	環境	環境
31	POCISによる河川水中の除草剤および殺菌剤の6月および8月の検出傾向	日本農薬学会第46回大会	矢吹芳教、野呂和嗣、伴野有彩、稲生圭哉、横山淳史	2重点	環境	環境
32	厚生労働省通知法による残留農薬分析における葉ごぼろ及びいちじく由来のマトリックス効果の違いの検証及び糖類のマトリックス効果に対する影響調査	日本農薬学会第46回大会	伴野有彩、矢吹芳教	2基盤	環境	環境
33	震災時の化学汚染廃棄物の発生予測に向けた対象化学物質の選定方法に関する検討	第31回廃棄物循環学会研究発表会	水谷聡、杉浦隆介、田和佑徳、中村智、矢吹芳教、野呂和嗣、貴上佳則	3重点	環境	環境
34	地域における気候変動適応のための情報発信と課題	第36回全国環境研究所交流シンポジウム	浜田崇、井田玲子、真砂佳史、高井雄一郎	3重点	環境	環境
35	大気粉じん中六価クロム化合物の測定におけるブランク値の上昇要因について	第35回全国環境研協議会東海・近畿・北陸支部研究会	奥野直弥、西村理恵、塩釜誠	3基盤	環境	環境
36	廃棄物処分場からのPFOS及びPFOAの溶出実態と水処理過程での消失について	第47回環境保全・公害防止研究発表会	亀岡寛史、伊藤耕二、小野純子、矢吹芳教	2重点	環境	環境
37	ペラファキシシン及びその代謝物の分析(水質)	令和2年度化学物質環境実態調査環境科学セミナー	小野純子	3基盤	環境	環境
38	農作物利用でシカの栄養状態と妊娠率は向上するのか？窒素安定同位体比による検証	第68回日本生態学会大会	幸田良介、原口岳、石塚謙	3重点	環境	自然
39	大阪府におけるクビアカツヤカミキリの分布拡大：拡大速度に影響を及ぼす要因の解析	第68回日本生態学会大会	原口岳、山本優一、幸田良介、石井亘、相子伸之	3重点	環境	自然
40	大阪府淀川におけるチャネルキャットフィッシュの現状：分布、成長、食性、繁殖	第68回日本生態学会大会	山本義彦、山口翔吾、今川愛佑美	3重点	環境	自然
41	ニホンジカの密度指標としての自動撮影カメラと糞塊数の比較	第68回日本生態学会大会	青山祐輔、高原泰生、幸田良介、石塚謙、高柳敦	3重点	環境	自然
42	動物の死骸は誰のもの？：死肉食性昆虫と雑食性食肉目の消費型競争	第68回日本生態学会大会	橋詰茜、松島義治、幸田良介、笠原康裕、大館智志、中島啓裕	3重点	環境	自然
43	腐肉に集まる昆虫の種相及び個体数は微生物やウジを排除した場合どう変わるのか？	第68回日本生態学会大会	松島義治、橋詰茜、幸田良介、中島啓裕	3重点	環境	自然
44	環境核酸分析によるコイの栄養状態の評価	第68回日本生態学会年会	姜明揚、山本義彦、源利文	3重点	環境	環境
45	ナラ枯れ跡地における森林再生手法の検討	地域自然史と保全研究大会—関西自然保護機構2021年度大会—	土井裕介、幸田良介、石井亘、山田倫章	3重点	環境	自然
46	淀川におけるチャネルキャットフィッシュの捕獲調査	地域自然史と保全研究大会—関西自然保護機構2021年度大会—	山口翔吾、今川愛佑美、鬼迫良隆、山本義彦	3基盤	環境	自然
47	ニホンジカの密度指標としての糞塊除去法とカメラトラップ法の比較	地域自然史と保全研究大会—関西自然保護機構2021年度大会—	青山祐輔、高原泰生、幸田良介、石塚謙、高柳敦	3重点	環境	自然
48	研究所でのクビアカツヤカミキリ防除への取組	第23回自然系調査研究機関連絡会議(NORNAC23)	石井亘	3重点	環境	自然
49	摂食内容の異なる複数の飼養個体の情報をもとにした炭素窒素安定同位体栄養濃縮係数(TEF)推定：植食性げっ歯類を例として	第10回同位体環境学シンポジウム	原口岳、幸田良介、石塚謙	3重点	環境	自然
50	城北ワンドにおける環境DNA分析を用いた魚類相調査	令和2年度土木学会全国大会第75回年次学術講演会	上月佐菜子、山本義彦、綾史郎、田中耕司、鶴田哲也、源利文	3重点	環境	環境
51	淀川における陸封アユと遡上アユの共存	2020年度日本魚類学会年会	瀬口雄一、山本義彦、竹門康弘、源利文	3重点	環境	環境
52	淀川点野地区における新設ワンド群と既存ワンドの魚類群集の生息状況の把握	日本陸水学会近畿支部会第32回研究発表会	若林康平、石田裕子、山口翔吾、今川愛佑美、鬼迫良隆、丸山勇気、山本義彦	3基盤	環境	環境
53	水ナスの果実特性に関する遺伝解析	園芸学会令和3年度春季大会	瀬上修平、宮武宏治	2挑戦	農水	農業
54	イチジクとイヌビワの種間交雑体BC1のイチジク株枯病に対する抵抗性の評価：複数菌株を用いた幼苗新梢基部への株枯菌有傷接種試験	令和2年度日本植物病理学会関西支部会	森田剛成、輪丸祥大、薬師寺博、磯部武志、上森真広、野方仁、池上秀利	2基盤	農水	農業
55	水耕栽培のハウレンソウに発生するオルビディウム根腐病に対する各種薬剤の効果	関西病害虫研究会第102回大会	西村幸芳、草刈真一、東條元昭	3基盤	農水	農業
56	IoT自動撮影カメラを装着したフェロモントラップによるシロイチモジヨウの発生消長調査	第65回日本応用動物昆虫学会大会	金子修治、城塚可奈子、磯部武志	3重点	農水	農業
57	施設キュウリ(抑制栽培)における赤色LED光照射および赤色防虫ネット展開によるミナミキイロアザミウマの防除効果	第65回日本応用動物昆虫学会大会	城塚可奈子、金子修治、柴尾学	3基盤	農水	農業
58	振動によるクビアカツヤカミキリの行動制御に基づく防除—野外幼虫試験	第65回日本応用動物昆虫学会大会	衣浦晴生、高梨琢磨、小野寺隆一、田山敏、金子修治、山本優一	3重点	農水	農業
59	開放系における候補天敵の性能検証：ミカンコナジラミ・クロツヤテントウ系の非線形時系列解析	第65回日本応用動物昆虫学会大会	鈴木紀之、川津一隆、金子修治	3基盤	農水	農業
60	灰色低地土の有機物運用施設栽培ほ場における変化	日本土壌肥料学会2020年度岡山大会	佐野修司、木村良仁、内山知二、アクリッシュ穂波、荒川童太	3基盤	農水	農業
61	ナスにおける日焼け果発生と果実中元素濃度との関係	日本土壌肥料学会2020年度岡山大会	アクリッシュ穂波、荒川童太、佐野修司、長南太一、遠藤常嘉、山本定博	3基盤	農水	農業
62	ナスの半促成栽培における日焼け果発生と土壌の理化学性、直径別の根長の関係	日本土壌肥料学会2020年度岡山大会	アクリッシュ穂波、荒川童太、佐野修司、遠藤常嘉、山本定博	3基盤	農水	農業
63	出穂期前後の落水処理による水田土壌のpH低下と溶存カドミウム濃度への影響	日本土壌肥料学会2020年度岡山大会	中村幹、加藤英孝、山口紀子、馬場浩司、鈴木克拓、松森堅治、長田健二、望月秀俊、森伸介、葉上恒寿、諸人誌、安藤薫、日置雅之、遠山孝通、藤井琢高、伊藤正志、大田黒駿、西川英輝、本間利光、中田均、猪田有美、佐野修司、藤村澄恵、松本真悟、春日純子	3基盤	農水	農業
64	塩化カルシウムによる土壌中の炭化物の分離	2020年度日本土壌肥料学会関西支部講演会	佐野修司、アクリッシュ穂波、荒川童太	3基盤	農水	農業
65	全方位画像を用いたブドウの房数推定—歪みに応じた密度マップの生成とアラインメント—	第23回画像の認識・理解シンポジウム(研究報告)	赤井亮太、内海ゆづり、三輪由佳、岩村雅一、黄瀬浩一	2基盤	農水	農業

No.	発表課題名	学会等名	発表者	研究区分	分類	
					第1	第2
66	摘房支援システムのための全方位カメラ画像における歪みを考慮したブドウの房数推定	情報処理学会 第222回コンピュータビジョンとイメージメディア研究会	赤井亮太、内海ゆづり、三輪由佳、岩村雅一、黄瀬浩一	2基盤	農水	農業
67	摘房支援のためのCNNを用いた回帰に基づくブドウの房数推定	農業情報学会2020年度年次大会	内海ゆづり、赤井亮太、三輪由佳、岩村雅一、黄瀬浩一	2基盤	農水	農業
68	ブドウ新品種「ボンタ」の香気成分に関する研究	第64回 香料・テルペンおよび精油化学に関する討論会	山木伽穂、村上裕介、今吉有理子、三輪由佳	3重点	農水	農業
69	過冷却促進処理による小型イチジクの氷点下保存の可能性について	日本食品保蔵科学会第69回大会	北田康祐、河原秀久、川本久敏、北川学	2基盤	農水	食品
70	採卵鶏へのアメリカズアブ粉の長期給与が産卵率や卵質に及ぼす影響	第128回日本畜産学会	川崎浄教、宮脇大典、平康博章、出雲章久、岩瀬俊二郎、笠井浩司	2挑戦	農水	畜産
71	採卵鶏への昆虫長期給与が卵の呈味に及ぼす影響	第70回関西畜産学会	平康博章、宮脇大典、川崎浄教、出雲章久、岩瀬俊二郎、笠井浩司	2挑戦	農水	畜産
72	キジハタ種苗の開産時期と形態異常の関係	令和2年度日本水産学会近畿支部例会	辻村浩隆、大美博昭、下村知恵、有瀧真人	3基盤	農水	水産
73	ナミオウノエ(等脚目:ウオノエ科)が宿主のマルアジに及ぼす影響	令和2年度日本水産学会近畿支部例会	安岡法子、辻村浩隆、大美博昭	3基盤	農水	水産
74	大阪湾におけるイヌノシタの年齢査定法の再検討およびAge-length keyの作成	令和3年度日本水産学会春季大会	山中智之、中町健	3基盤	農水	水産
75	有色溶存有機物の光吸収係数を用いた河川水の影響範囲の推定	日本海洋学会2020年度秋季大会	小林志保、上田幸男、湯浅明彦、原田慈雄、御所豊穂、中田聡史、山本圭吾、秋山諭	3基盤	農水	水産
76	大阪湾における海域環境の長期変動と生物生産過程における転送効率の経年変化	2020年度水産海洋学会シンポジウム	山本圭吾	2重点	農水	水産
77	大阪湾におけるタチウオの食性と炭素・窒素安定同位体比に基づく栄養段階	2020年度日本魚類学会年会	木村祐貴、秋山諭	3重点	農水	水産
78	赤潮原因種である海産渦鞭毛藻Noctiluca scintillansの日本・韓国沿岸域における遺伝的多様性	2020年日本ベントス学会・日本プランクトン学会合同大会	城本将臣、Young-Ok Kim、北辻さほ、高坂祐樹、田中雅幸、山崎康裕、長副聡、山本圭吾、大越和加、石川輝、西谷豪	3基盤	農水	水産
79	トリガイ狙いの漁網の目合拡大が小型甲殻類の漁獲に及ぼす影響について	2020年日本ベントス学会・日本プランクトン学会合同大会	安岡法子、中町健、木村祐貴、山中智之、辻村浩隆、大美博昭	3基盤	農水	水産

(4) 出版物

No.	タイトル	掲載誌等	著者	研究区分	分類	
					第1	第2
1	大気粉じん中の六価クロム化合物の測定結果と測定の誤差要因について	全国環境研協議会 季刊誌「全国環境研会誌」45巻2号(2020)	奥野真弥、西村理恵	3基盤	環境	環境
2	最終処分場浸出水中のPCNsおよびHCBDの効率的な分析手法の構築と濃度実態	(一社)廃棄物資源循環学会 学会誌「廃棄物資源循環学会誌」第32巻 第1号(2021)	伊藤耕二、小野純子	2重点	環境	環境
3	廃棄物処分場浸出水中のPCNs、PFASs、HCBD及びHBCD濃度の実態把握に向けた国内外における研究動向	(一社)廃棄物資源循環学会 学会誌「廃棄物資源循環学会誌」第32巻 第1号(2021)	矢吹芳教、遠藤和人	2重点	環境	環境
4	焼却残渣に含まれるポリ塩素化ナフタレンに関する研究動向	(一社)廃棄物資源循環学会 学会誌「廃棄物資源循環学会誌」第32巻 第1号(2021)	水谷聡、伊藤耕二、矢吹芳教	2重点	環境	環境
5	バッシブサンプリングによる水環境中の農業平均濃度の中長期的な観測	環境技術学会 月刊誌「環境技術」2020年5号	矢吹芳教、野呂和嗣、伴野有彩	2基盤	環境	環境
6	バッシブサンプリングによる水環境中の農業測定手順(取り扱い方法)	環境技術学会 月刊誌「環境技術」2020年5号	矢吹芳教、野呂和嗣、伴野有彩	2基盤	環境	環境
7	淀川ワンドの底泥と二枚貝におけるマイクロプラスチックの汚染実態	環境技術学会 月刊誌「環境技術」2020年6号	相子伸之、近藤美麻、近藤泰仁、田中周平	3重点	環境	自然
8	奨励賞を受賞して	(公社)日本水環境学会関西支部 支部ニュースレター「かんずい」(2020年12月11日)	野呂和嗣	2重点	環境	環境
9	随想「きれい」な水の研究をしています	大阪府農業会議 月刊紙「大阪農業時報」813号(2020年6月)	相子伸之	3重点	環境	自然
10	連載・鳥獣被害最前線～被害の実態と対策のヒント～	大阪府農業会議 月刊紙「大阪農業時報」815～818号(2020年8月～11月)	幸田良介	3重点	環境	自然
11	お役に立ちます！最新研究紹介 シカ生息密度と農業被害・森林植生状況の関係解析	全国林業改良普及協会 月刊誌「現代林業」2020年5月号(647号)	幸田良介	3重点	環境	自然
12	巻頭言 地方行政において生物多様性の主流化は進んでいるか	関西自然保護機構 会誌「地域自然史と保全」42巻(2)(2021年1月)	上原一彦	3重点	環境	自然
13	イタセンバラ 保全の取り組み	滋賀県立琵琶湖博物館 第28回企画展示 解説書「守りたい！少なくなった生き物たちー未来につなぐ地域の宝物ー」(2020年10月)	上原一彦	3重点	環境	自然
14	4.堺市レッドリストの改訂 4.3.6 淡水魚類	堺市環境局 環境保全部 環境共生課「堺市の生物多様性保全上考慮すべき野生生物-堺市レッドリスト・外来種アラートリスト2021-」(2021年3月)	上原一彦	3重点	環境	自然
15	研究員の窓 科学する心と自転車人生	全国林業試験研究機関協議会 年刊誌「全国林業試験研究機関協議会会誌」第54号 80-83(2020年12月)	原口岳	3重点	環境	自然
16	都道府県における適応策の取組状況 事例【果樹・ぶどう】大阪府デラウェアの発育予測モデルの構築・普及	農林水産省 令和元年地球温暖化影響調査レポート(2020年10月)	上森真広	3重点	農水	農業
17	病害虫に慌てない！防除のコツを伝授:シロイチモジヨトウ	大阪府農業会議 月刊紙「大阪農業時報」815号(2020年8月)	金子修治	3基盤	農水	農業
18	病害虫に慌てない！防除のコツを伝授:コナガ	大阪府農業会議 月刊紙「大阪農業時報」819号(2020年12月)	金子修治	3基盤	農水	農業
19	病害虫に慌てない！防除のコツを伝授:ナミハダニ	大阪府農業会議 月刊紙「大阪農業時報」821号(2021年2月)	金子修治	3基盤	農水	農業
20	話題の品種 ブドウ「ボンタ」	日本園芸農業協同組合連合会 月刊誌「果実日本」第75巻 9月号(2020年9月)	三輪由佳	3重点	農水	農業
21	新農業情報 殺虫剤	農山漁村文化協会 月刊誌「現代農業」2020年6月号	城塚可奈子	3基盤	農水	農業
22	新農業情報 殺菌剤	農山漁村文化協会 月刊誌「現代農業」2020年6月号	西村幸芳	3基盤	農水	農業
23	Establishment of a novel mutation breeding using Boron Neutron Capture Reaction (BNCR)	京都大学複合原子力科学研究所 年刊誌「KURNS Progress Report 2019」(2020年8月)	Mitsunori Kirihata, Shuhei Segami, Yoshihide Hattori, Yuko Kinashi	2挑戦	農水	農業
24	地形変化が内部生産有機物の堆積過程に与える影響評価ー大阪湾の浅瀬窪地に分布する高濃度有機物ー	(公財)瀬戸内海環境保全協会 総合誌「瀬戸内海」80号(2020年9月)	秋山諭、上田真由美、田中咲絵、横松宏幸、中谷祐介、西田修三	2重点	農水	水産
25	瀬戸内海における貝毒の発生状況ー東部海域の麻痺性貝毒を中心にー	(公財)瀬戸内海環境保全協会 総合誌「瀬戸内海」81号(2021年3月)	山本圭吾	3基盤	農水	水産

20 知的財産保有状況（実績報告書 38～39 ページ）

(1) 特許

登録済み						
No.	特許（発明）の名称 （未公開のものは仮称）	発明者	共 願 者	出願番号 出願日	公開番号 公開日	登録番号 登録日
1	牛の飼育方法	藤谷泰裕 西村和彦	チヨーヤ梅酒(株)	特願2002-35229 平成14年2月13日	特開2003-235467 平成15年8月26日	第3987734号 平成19年7月20日
2	多孔質材を使用した食品廃棄物からの機能性成分の吸着濃縮方法及びそれを利用した機能性飼料	藤谷泰裕	(株)堀木工所	特願2005-261090 平成17年9月21日	特開2007-68491 平成19年3月22日	第4512541号 平成22年5月14日
3	飛動生物除去装置及び植物保護装置	草刈真一	カゴメ(株) 学校法人近畿大学	特願2006-14135 平成18年1月23日	特開2007-195404 平成19年8月9日	第4771310号 平成23年7月1日
4	水質モニタリング装置	森 達摩 矢吹芳教	(国研)農研機構	特願2006-88648 平成18年3月28日	特開2007-263723 平成19年10月11日	第4817100号 平成23年9月9日
5	水質評価方法および水質評価システム	谷本秀夫 古川 真	大阪大学 エスベックミック(株)	特願2006-227429 平成18年8月24日	特開2008-51621 平成20年3月6日	第4730786号 平成23年4月28日
6	定量灌水による育苗・栽培方法	森川信也	大阪府立大学 エスベックミック(株)	特願2007-12641 平成19年1月23日	特開2008-178307 平成20年8月7日	第5010931号 平成24年6月8日
7	誘電分極を用いた分生子吸着による防カビ方法、飛動生物除去装置、及び植物保護装置（日本）	草刈真一	学校法人近畿大学 カゴメ(株)	PCT/JP2007/052562 平成19年2月14日	W02007/094339 平成19年8月23日	第5599564号 平成26年8月22日
8	誘電分極を用いた分生子吸着による防カビ方法、飛動生物除去装置、及び植物保護装置（米国）	草刈真一	学校法人近畿大学 カゴメ(株)	PCT/JP2007/052562 平成19年2月14日	W02007/094339 平成19年8月23日	US8, 105, 418 平成24年1月31日
9	スギ材を用いた二酸化窒素の浄化方法	辻野喜夫 吉良靖男	大阪府 (有)ホームアイ	特願2007-258160 平成19年10月1日	特開2009-6310 平成21年1月15日	第4759550号 平成23年6月10日
10	飛動可能生物収集兼オゾン発生装置及び植物栽培装置	草刈真一	学校法人近畿大学 カゴメ(株)	特願2007-51756 平成19年3月1日	特開2008-214119 平成20年9月18日	第5216225号 平成25年3月8日
11	オゾン水を用いた養液栽培設備および養液栽培方法	草刈真一 岡田清嗣 磯部武志	(株)神戸製鋼所 (国研)農研機構	特願2008-5192 平成20年1月15日	特開2009-165374 平成21年7月30日	第5453600号 平成25年1月17日
12	発泡散布装置	森川信也	大阪府立大学 有光工業(株) (株)アワフル	特願2008-191342 平成20年7月24日	特願2010-22340 平成22年2月4日	第5358135号 平成25年9月6日
13	発泡装置	森川信也	有光工業(株) 大阪府立大学 (株)アワフル	特願2009-182639 平成21年8月5日	特開2011-31221 平成23年2月17日	第5563792号 平成26年6月20日
14	水耕栽培用パネル	草刈真一 森川信也 嘉悦佳子	トーヨー工業(株) 金山化成(株)	特願2011-28970 平成23年2月14日	特開2012-165680 平成24年9月6日	第5699001号 平成27年2月20日
15	植物生育環境調節装置	内山知二 佐野修司	(株)ヴェイル ダイブラ(株) ほか3機関	特願2013-96820 平成25年5月2日	特開2014-217286 平成26年11月20日	第5725627号 平成27年4月10日
16	容器（切り花バケツ用）	豊原憲子 森川信也	—	特願2013-100239 平成25年5月10日	特開2014-207665 平成26年11月20日	第6168493号 平成29年7月7日
17	複合体、藻抑制装置及び藻抑制方法	草刈真一 森川信也 鈴木真実	トーヨー工業(株)	特願2017-207943 平成29年10月27日	—	第6375041号 平成30年7月27日
17	植物体の害虫抑制方法	柴尾 学	静岡県	特願2015-16822 平成27年1月30日	特開2015-171356 平成27年10月1日	第6540944号 令和元年6月21日
18	反芻動物用の経口投与剤およびそれを含む反芻動物用飼料（日本）	瀬山智博 平康博章 笠井浩司 藤谷泰裕	森下仁丹(株)	PCT/JP2015/052754 平成27年1月30日	W0/2015/115618 平成27年8月6日	第6617562号 令和元年11月22日
	反芻動物用の経口投与剤およびそれを含む反芻動物用飼料（欧州）	瀬山智博 平康博章 笠井浩司 藤谷泰裕	森下仁丹(株)	PCT/JP2015/052754 平成27年1月30日	W0/2015/115618 平成27年8月6日	EP3103351B1 平成30年11月7日
	反芻動物用の経口投与剤およびそれを含む反芻動物用飼料（オーストラリア）	瀬山智博 平康博章 笠井浩司 藤谷泰裕	森下仁丹(株)	PCT/JP2015/052754 平成27年1月30日	W0/2015/115618 平成27年8月6日	AU2015211711. B2 平成30年5月11日
	反芻動物用の経口投与剤およびそれを含む反芻動物用飼料（ロシア）	瀬山智博 平康博章 笠井浩司 藤谷泰裕	森下仁丹(株)	PCT/JP2015/052754 平成27年1月30日	W0/2015/115618 平成27年8月6日	RU2670930 平成30年10月25日
	反芻動物用の経口投与剤およびそれを含む反芻動物用飼料（メキシコ）	瀬山智博 平康博章 笠井浩司 藤谷泰裕	森下仁丹(株)	PCT/JP2015/052754 平成27年1月30日	W0/2015/115618 平成27年8月6日	MX369410 令和元年11月7日
	反芻動物用の経口投与剤およびそれを含む反芻動物用飼料（中国）	瀬山智博 平康博章 笠井浩司 藤谷泰裕	森下仁丹(株)	PCT/JP2015/052754 平成27年1月30日	W0/2015/115618 平成27年8月6日	CN106455633 B 令和2年7月17日
19	花粉粒捕捉装置	草刈真一 岡田清嗣 柴尾 学	アース環境サービス(株) (株)園田製作所 近畿大学	特願2017-135599 平成29年7月11日	特開2019-018115 平成31年2月7日	第6718846号 令和2年6月15日
20	微小粒子状物質捕捉装置	草刈真一 岡田清嗣 柴尾 学	アース環境サービス(株) (株)園田製作所 近畿大学	特願2017-135600 平成29年7月11日	特開2019-018116 平成31年2月7日	第6796605号 令和2年11月18日

出願済み						
No.	特許（発明）の名称 （未公開のものは仮称）	発明者	共願者	出願番号 出願日	公開番号 公開日	登録番号 登録日H30:H32
1	プラズマ殺菌装置	西岡輝美 高井雄一郎 三島朋子	佐賀大学 琉球大学	特願2016-536967 平成28年5月27日	W02016/190436 平成28年12月1日	出願中
-	反動動物用の経口投与剤およびそれを含む反動動物用飼料（10ヶ国出願）うち1ヶ国分	瀨山智博 平康博章 笠井浩司 藤谷泰裕	森下仁丹（株）	PCT/JP2015/052754 平成27年1月30日	WO/2015/115618 平成27年8月6日	出願中
2	おかわかめを材料とする食品加工物とその製造方法	谷本秀夫 和泉慶子	J A グリーン大阪	特願2016-137130 平成28年7月11日	特開2018-007588 平成30年1月18日	出願中
3	防藻方法及び防藻治具	金剛穂波 草刈真一 森川信也	（株）神戸製鋼所 （株）高秋化学	特願2017-234690 平成29年12月6日	特開2019-097524 平成30年6月24日	出願中
4	昆虫繁殖用装置	瀨山智博 笠井浩司 藤谷泰裕	—	特願2018-052997 平成30年3月20日	特開2019-162085 令和元年9月26日	出願中
5	動物遺体を処理する方法と処理装置	藤谷泰裕	—	特願2018-053000 平成30年3月20日	特開2019-162598 令和元年9月26日	出願中
6	養液栽培用パネルと養液栽培システム及び養液栽培方法	山崎基嘉	（株）大和真空	特願2017-242485 平成29年12月19日	特開2019-106937 令和元年8月1日	出願中
7	静電殺虫方法及び静電殺虫装置	草刈真一 岡田清嗣 柴尾 学	アース環境サービス（株） （株）園田製作所 学校法人近畿大学	特願2018-10186 平成30年1月25日	特開2019-126302 令和元年8月1日	出願中
8	害虫防除用静電場スクリーン	草刈真一 岡田清嗣 柴尾 学	アース環境サービス（株） （株）園田製作所 学校法人近畿大学	特願2018-10187 平成30年1月25日	特開2019-126302 令和元年8月1日	出願中
9	冷凍だし巻き卵及びその製造方法	橋田浩二 和田利美 谷本秀夫 古川 真 館太加志	（株）ミレニアムダイニング	特願2018-233730 平成30年12月13日	特開2020-092665 令和2年6月18日	出願中
10	水銀捕集用パッシブサンブラー	和田匡司	—	特願2019-032980 平成31年2月26日	特開2020-139740 令和2年9月3日	出願中
11	大量の種子を連続的に殺菌処理するプラズマ殺菌装置	西岡輝美 西村幸芳	有（2）	特願2019-224477 令和元年12月12日	未	出願中
12	振動を用いた樹木害虫の防除法	金子修治 山本優一	有（4）	特願2020-027836 令和2年2月20日	未	出願中
13	栽培装置	森川信也	有（1）	特願2020-089048 2年5月21日	未	出願中

（2）品種

No.	品種名称	出願者名 育成者権者名	共願者	出願番号 出願日	公開日	登録番号 登録日
1	大阪農技育成1号（ふき）	岩本 嗣 中曾根渡	—	第11980号 平成11年9月13日	平成14年7月31日	第10632号 平成14年9月30日
2	ポインタ（ぶどう）	細見彰洋 磯部武志 古川 真 三輪由佳 林部寿美雄 ほか4名	—	第28922号 平成26年2月13日	平成26年7月14日	第26657号 平成30年3月9日
3	大阪R N-1（ぶどう）	出願者：地方独立行政 法人大阪府立環境農 林水産総合研究所 ほか育成者1名	—	第33762号 平成31年3月5日	令和元年8月30日	未

（3）商標

No.	商標 （未公開のものは仮称）	出願者	共願者	出願番号 出願日	公開日	登録番号 登録日
1	おおさかエコテック（ロゴマーク）	地方独立行政法人大 阪府立環境農林水産 総合研究所	—	商願2012-8139 平成24年1月24日	—	第5533649号 平成24年11月2日
2	エコテック・ゴールド（ロゴマーク）	地方独立行政法人大 阪府立環境農林水産 総合研究所	—	商願2012-8140 平成24年1月24日	—	第5531919号 平成24年11月9日
3	ポインタシードレス	地方独立行政法人大 阪府立環境農林水産 総合研究所	—	商願2016-15420 平成28年2月1日	—	第5891324号 平成28年10月28日
4	宝石フィコ	地方独立行政法人大 阪府立環境農林水産 総合研究所	—	商願2017-83338 平成29年6月9日	—	第6023298号 平成30年3月2日
5	地方独立行政法人大阪府立環境農林水 産総合研究所（ロゴマーク含）	地方独立行政法人大 阪府立環境農林水産 総合研究所	—	商願2020-140253 令和2年10月30日	—	未
6	環農水研	地方独立行政法人大 阪府立環境農林水産 総合研究所	—	商願2020-140307 令和2年10月30日	—	未

（4）著作権

No.	著作物などの題号 （未公開のものは仮称）	著作者	共願者	登録番号 登録日
1	ユリの開花日予測ソフト	豊原憲子	（国研）農研機構 奈良県 兵庫県	P第10267号-1 平成25年6月24日

21 法人職員が受講した研修及び取得した資格（実績報告書 43 ページ）

(1) 専門研修等(他機関が実施したもの)

分類	No.	研修実施機関	研修制度名	受講人数	期間	参加方法等
環境	1	環境省	令和2年度環境科学セミナー	2	2日間	ウェブ
	2	環境省	環境研究総合推進費【SⅡ-4】【S-17-3】一般公開セミナー	1	1日間	ウェブ
	3	環境省環境調査研修所	廃棄物分析研修	中止	12日間	中止
	4	環境省環境調査研修所	アスベスト分析研修	中止	5日間	中止
	5	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 大阪支部 関西職業能力開発促進センター ポリテクセンター関西	空調設備の省エネルギー対策	1	2日間	対面
	6	(独)高齢・障害・求職者雇用支援機構 大阪支部 関西職業能力開発促進センター ポリテクセンター関西	計測・検証による省エネルギーシミュレーション	1	2日間	対面
	7	大阪府職業能力開発協会	低圧電気取扱業務に係る特別教育	1	1日間	対面
	8	(一財)省エネルギーセンター	省エネ実践入門コース・圧縮空気とコンプレッサー	1	1日間	対面
	9	(株)西島製作所	ポンプde省エネ講習会	1	1日間	対面
	10	(株)日立ハイテク	SEM基礎セミナー	2	1日間	ウェブ
	11	アジレント・テクノロジー(株)	アジレントユーザー ライブウェビナー GC/MS、LC/MS編	2	2日間	ウェブ
	12	アジレント・テクノロジー(株)	アジレントユーザー ライブウェビナー ICP-MS、ICP-OES編	3	1日間	ウェブ
	13	アジレント・テクノロジー(株)	食データサイエンスウェビナー2020 ～ データサイエンスで広がる食品分析 ～	1	1日間	ウェブ
	14	アジレント・テクノロジー(株)	水道水質・環境分析セミナー2020 ～ 水道水質検査法と環境分析の最新動向 ～	1	1日間	ウェブ
	15	サーモフィッシャーサイエンティフィック(株)	基礎分析フォーラム2020	4	1日間	ウェブ
	計			21		
農林・食品	16	(国研)農業・食品産業技術総合研究機構	農地管理実態調査	2	1日間	ウェブ
	17	(公財)日本醸造協会	第36回ワインセミナー	1	1日間	ウェブ
	18	アジレント・テクノロジー(株)	アジレント食品ウェビナー 2020 ～ 食品の安全性とリスクバランスおよび食品分析の信頼性 ～	1	1日間	ウェブ
	19	インストロンジャパン カンパニイリミテッド	インストロンWEBセミナー	1	1日間	ウェブ
		計			5	
水産	20	(国研)水産研究・教育機構	資源管理研修会	3	1日間	ウェブ
	21	(公財)日本水産資源保護協会	令和2年度養殖衛生管理技術者養成研修 本科専門コース	1	38時間	ウェブ
	22	(公財)日本水産資源保護協会	令和2年度養殖衛生管理技術者養成研修 本科基礎コース	1	3日間	ウェブ
	23	アジレント・テクノロジー(株)	環境分析ウェビナー2020 ～ 金属の分析:環境試料から材料まで ～	1	1日間	ウェブ
	24	ピーエルテック(株)	分析作業効率化オンラインセミナー	2	1日間	ウェブ
	25	ピーエルテック(株)	第2回オートアナライザーWEBセミナー オンラインによる全窒素・全リン基礎講座およびソフトウェア講座	1	1日間	ウェブ
		計			9	
農業 大学 校	26	農林水産省	新任者研修	1	2日間	ウェブ
	27	農林水産省(委託先:パナ農援隊)	指導力強化発展研修会	1	2日間	ウェブ
	28	(公社)全国民営職業紹介事業協会	職業紹介事業研修	1	1日間	対面
		計			3	
※ その他	29	大阪府環境農林水産部農政室	農薬管理指導士養成研修	1	2日間	ウェブ
	30	大阪府環境農林水産部農政室	農薬管理指導士更新研修	5	1日間	ウェブ
	31	(国研)科学技術振興機構	技術移転人材実践研修 共同研究メンタリングコース	1	7日	ウェブ
	32	(独)工業所有権情報・研修館	知財検索(IPC、FI、Fタームの概要)	18	1日	ウェブ
	33	(公財)大阪府危険物安全協会	危険物取扱者保安講習	2	1日間	対面
	34	(公財)日本産業廃棄物処理振興センター	特別管理産業廃棄物管理責任者講習会	1	1日間	ウェブ
	35	林業・木材製造業労働災害防止協会	伐木等(チェーンソー)特別教育補講(補講12.5H講習)	4	1日間	対面
	36	大阪特殊自動車学校	小型車両系建設機械(3t未満)(整地・運搬・積込み用及び掘削用)の運転の業務に係る特別教育	1	2日間	対面
	37	キャタピラー教習所(株) 南大阪教習所	小型車両系建設機械(3t未満)(整地・運搬・積込み用及び掘削用)の運転の業務に係る特別教育	1	2日間	対面
	38	キャタピラー教習所(株) 南大阪教習所	フォークリフト運転技能講習(最大荷重1トン以上)	1	4日間	対面
	39	キャタピラー教習所(株) 南大阪教習所	高所作業車運転技能講習	1	2日間	対面
	40	キャタピラー教習所(株) 南大阪教習所	玉掛け技能講習	1	3日間	対面
	41	キャタピラー教習所(株) 南大阪教習所	小型移動式クレーン運転技能講習	1	3日間	対面
	42	キャタピラー教習所(株) 和歌山教習センター	玉掛け技能講習	1	3日間	対面
	43	キャタピラー教習所(株) 和歌山教習センター	床上操作式クレーン(5t未満)の運転に係る特別教育	1	2日間	対面
	計			40		

*資格取得のための研修も含む。

(2) 一般研修(法人が実施したもの)

No.	研修名	受講人数	期間	参加方法等
1	令和2年度 新規採用職員研修(前期1)	23	3日間	対面
2	IPC、FI、Fタームの概要(知財の検索)	18	1日間	ウェブ
3	令和2年度 新規採用職員研修(前期2)	中止	1日間	中止
4	EMS研修(1)	100	1日間	ウェブ
5	研究不正防止研修	120	1日間	対面
6	評価者研修(大阪健康安全基盤研究所との合同開催)	21	1日間	ウェブ
7	科研費等研修	9	1日間	ウェブ
8	外部資金獲得の可能性を少しでも高めるための提言	35	1日間	対面
9	内部統制研修	141	1日間	ウェブ
10	秘密保持研修	141	1日間	ウェブ
11	情報セキュリティ研修	12	1日間	対面
12	令和2年度 外部研究資金の獲得支援に関する研修(自主研修)	3	1日間	対面
13	人権研修	152	1日間	ウェブ
14	メンタルヘルス研修	152	1日間	ウェブ
15	EMS研修(2)	13	1日間	対面
16	論文執筆のための科学英語の基礎から実践	12	1日間	ウェブ
17	令和2年度 研究部の若手職員等を対象とした予算に関する勉強会(1)(自主研修)	10	1日間	対面
18	EMS研修(3)	94	1日間	ウェブ
19	EMS研修(4)	8	1日間	対面
20	EMS研修(5)	93	1日間	ウェブ
21	令和2年度 研究部の若手職員等を対象とした予算に関する勉強会(2)(自主研修)	17	1日間	対面
22	R勉強会	30	1日間	ウェブ
23	地方独立行政法人3研究機関合同管理職研修	19	1日間	ウェブ
24	安全運転講習	134	1日間	ウェブ
25	基礎を学ぶ 共同研究契約	20	1日間	対面
計		1377		

(3) 法人職員が取得した資格

No.	試験等実施機関名	資格の名称	取得人数	参加方法等
1	(公財)安全衛生技術試験協会	潜水士	2	対面
2	(一財)消防試験研究センター	乙種危険物取扱者	2	対面
3	(公財)大阪府危険物安全協会	危険物取扱者	2	対面
4	(公財)日本産業廃棄物処理振興センター	特別管理産業廃棄物管理責任者	1	ウェブ
5	(公社)全国国民営職業紹介事業協会	職業紹介責任者	1	対面
6	大阪府環境農林水産部農政室	農業管理指導士	6	ウェブ

22 目的積立金使途計画及び実績（実績報告書 46 ページ）

項目	金額（千円）								
	H30年度（第2期）			R01年度（第2期）			R02年度（第3期）		
目的積立金額 ①+②+③	56,950			82,854			43,789		
① 第1期中期目標期間から繰り越した繰越積立金（経営努力分）の年度当初の執行可能額	4,771			157			—		
② 目的積立金の年度当初の執行可能額（経営努力分）の合計額	22,062			52,179			(16,879)		
③ 前年度の決算剰余金のうち目的積立金（経営努力分）として新たに承認された額	30,117			30,518			(26,910)		
④ 第2期中期目標期間から繰り越した繰越積立金（経営努力分）として新たに承認された額							43,789		
	内訳	計画	実績	内訳	計画	実績	内訳	計画	実績
調査研究資金	羽曳野サイト								
	新ぶどうほ場設備工事	7,648	4,614	新ぶどうほ場設備工事	2,420	2,419	スマート農業ハウス設置	8,029	7,816
				実用規模のワイン醸造施設整備のための検討調査費	500	496			
				ミズアブ研究関連機器	11,269	11,383			
				アスベスト自動分析装置	15,400	15,378			
				DNA測定関連機器等一式	3,123	2,935			
				ハンディ型分光色差計	770	762			
				栽培環境の遠隔監視・制御システム一式	6,203	6,183			
				IoT自動撮影カメラ・接写モデル	300	224			
				(物性測定装置) 高分解能型クリーブメーター	3,800	3,575			
	岬サイト								
				正立顕微鏡（微分干渉・蛍光・カメラ付き）	3,672	3,631			
				環境DNA測定関連機器等一式	12,236	11,291			
	寝屋川サイト								
				リアルタイムPCR装置一式	7,938	7,698			
合計		7,648	4,614		67,631	65,975		8,029	7,816

・地方独立行政法人会計基準により、中期目標期間の最終年度における当期末処分利益、目的積立金、前中期目標等期間繰越積立金はいったん積立金に振り替えし、府の承認を受けた金額を次期中期目標期間に繰越【上記④】しており、残りは府に返還している。

※②③の（ ）の合計金額が④に記載されている。

・上記金額（前中期目標等期間繰越積立金）は、現金以外の会計上の剰余金を除いた金額（現金のみ）を記載している。